

第7章 前回調査との比較分析

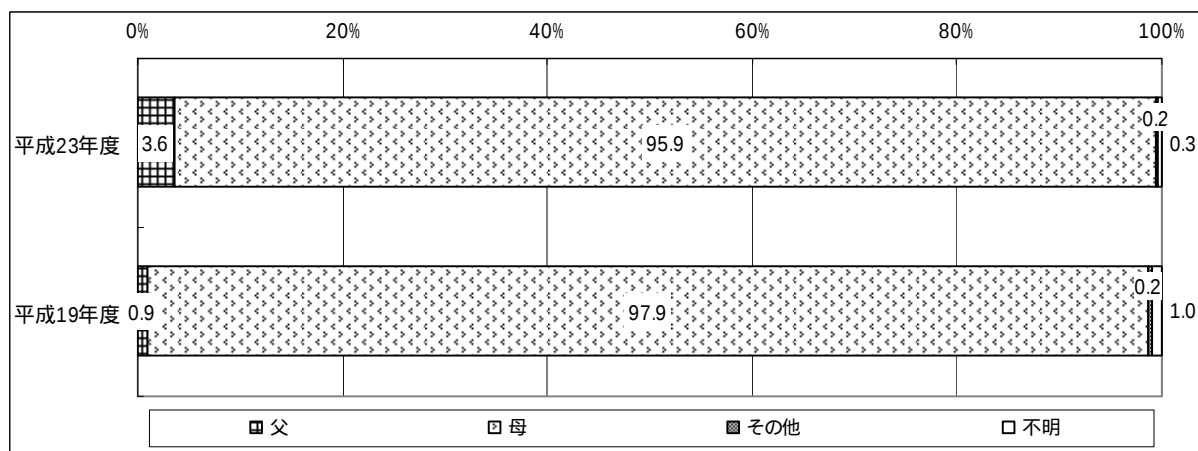
平成23年度調査（以降「今回調査」）と、平成19年度調査（以降「前回調査」）と比較を行いました。

1. 幼年期

（1）回答者

回答者については、前回調査と同様、大半が「母」となっています。

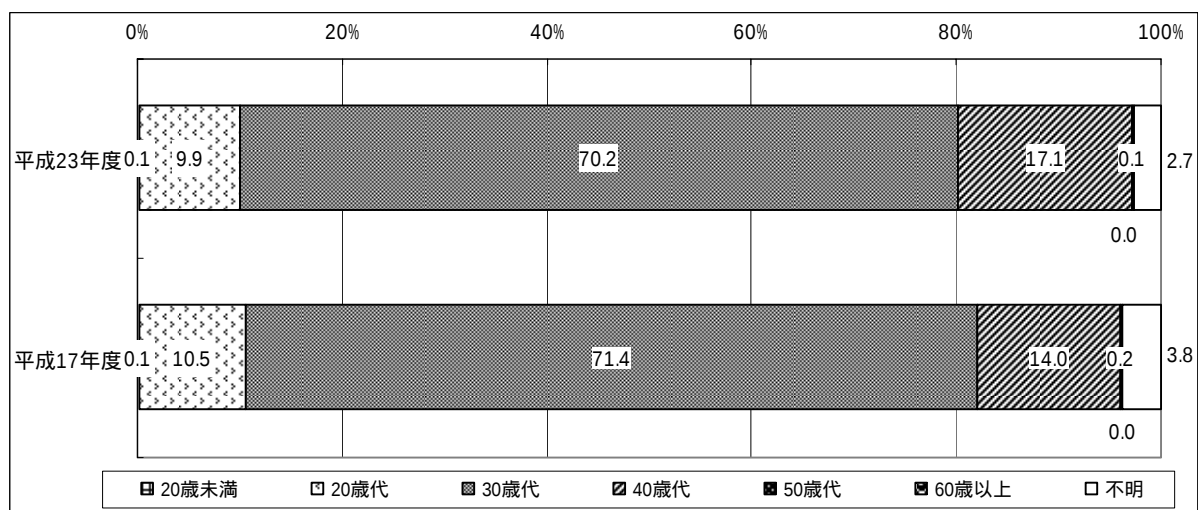
図表 375 回答者



（2）回答者の年齢

回答者の年齢については、前回調査と同様、大半が「30歳代」となっています。

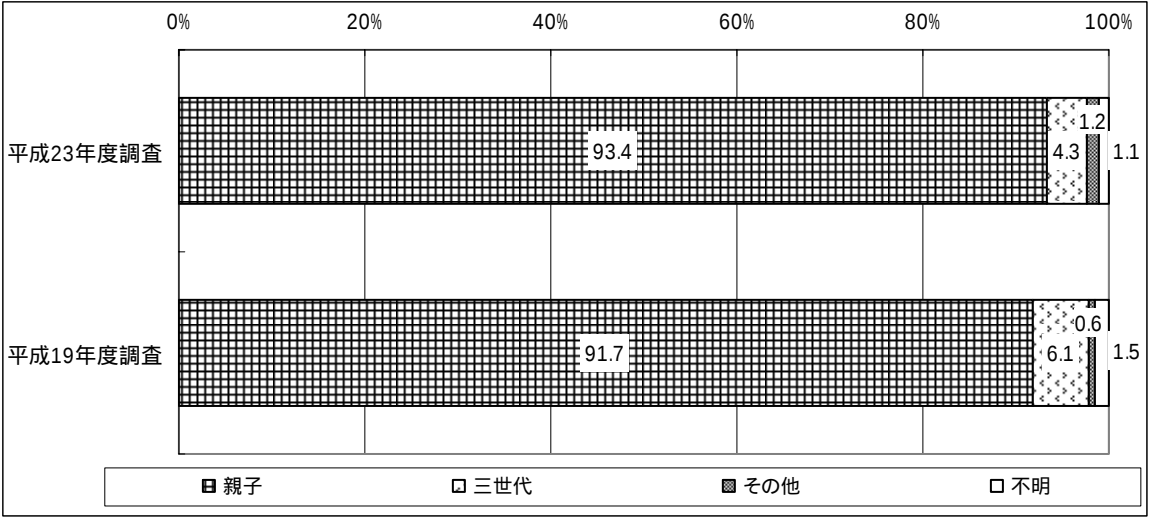
図表 376 回答者の年齢



(3) 家族構成

家族構成については、前回調査と同様、大半が「親子」となっています。

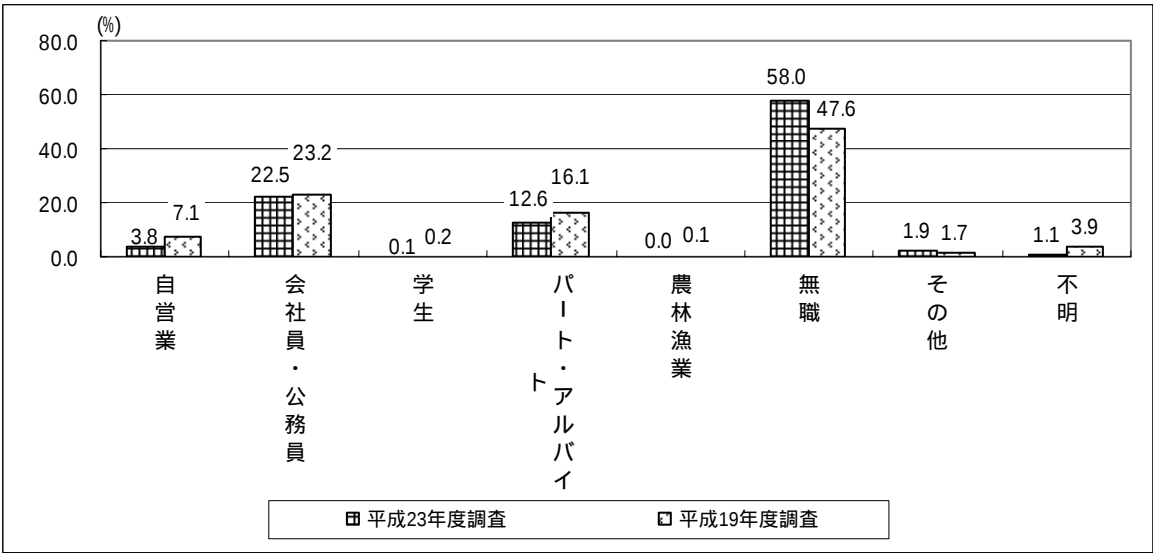
図表 377 家族構成



(4) 回答者の職業

回答者の職業については、前回調査と同様、「無職」が最も多くなっています。
また、前回と比べて、「無職」の割合が高くなっています。

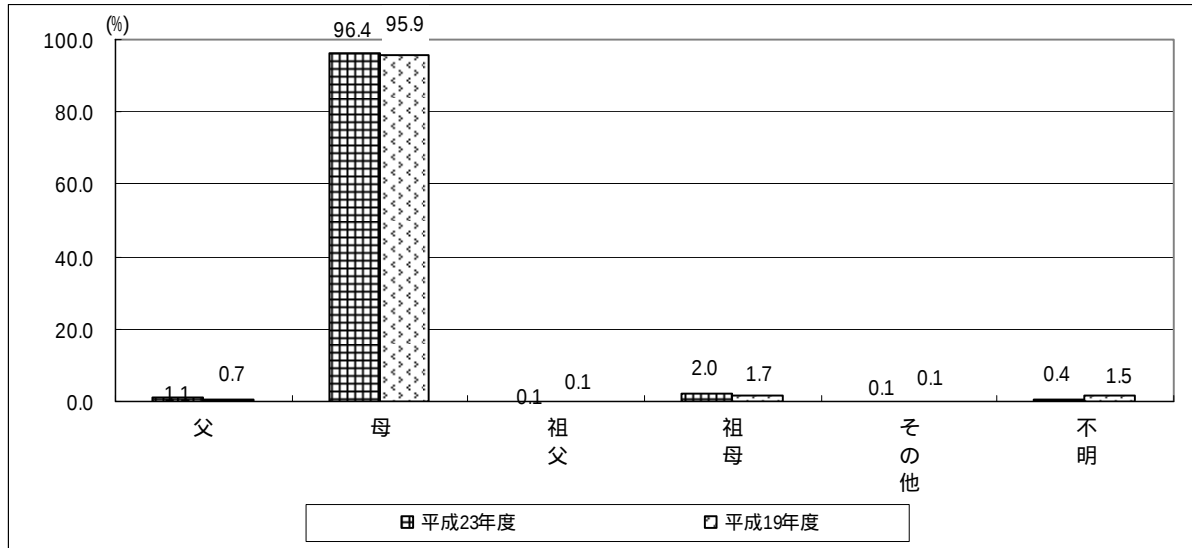
図表 378 回答者の職業



(5) 主に家庭で食事づくりを担当する人

主に家庭で食事づくりを担当する人については、前回調査と同様、大半が「母」となっています。

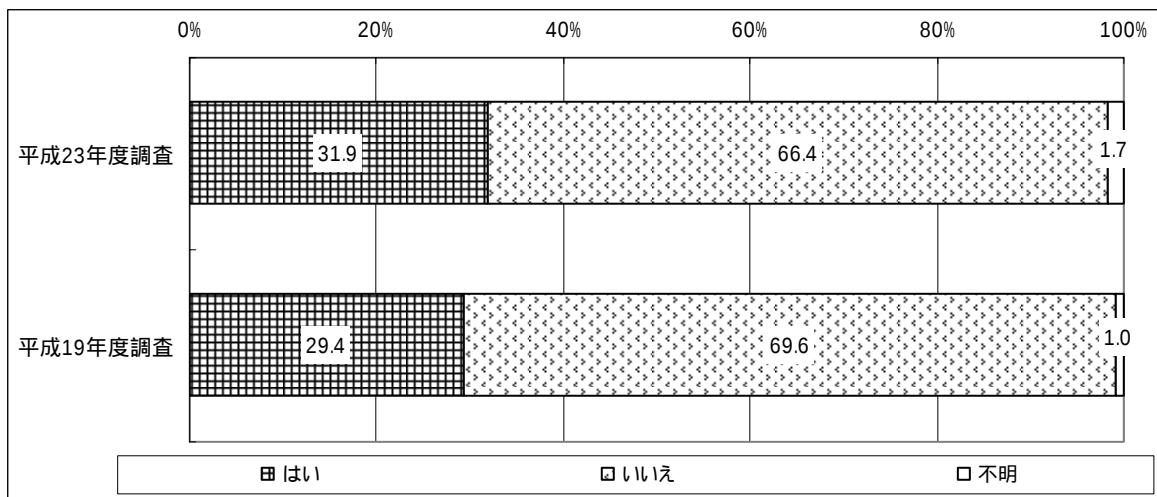
図表 379 主に家庭で食事づくりを担当する人



(6) 主に食事づくりを担当する人の就労状況

主に食事づくりを担当する人の就労状況については、前回調査と同様、「いいえ（就労していない）」が7割近くになっています。

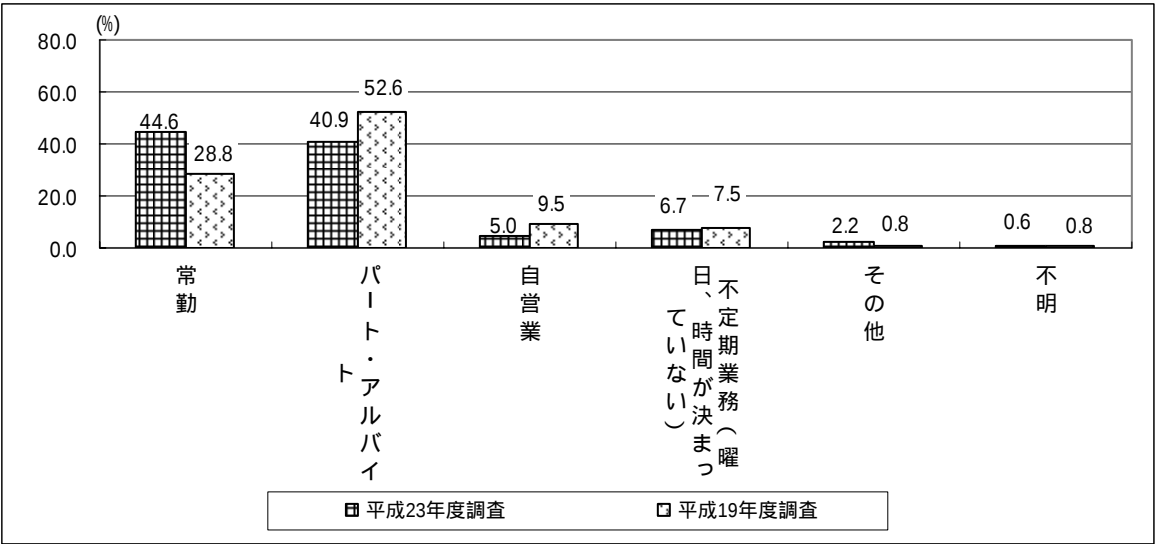
図表 380 主に家庭で食事づくりを担当する人の就労状況



(7) 主に食事づくりを担当する人の就労形態

主に家庭で食事づくりを担当する人の就労形態については、前回調査では「パート・アルバイト」が半数強を占めていたのに対し、今回調査では「常勤」、「パート・アルバイト」とほぼ同割合となっています。

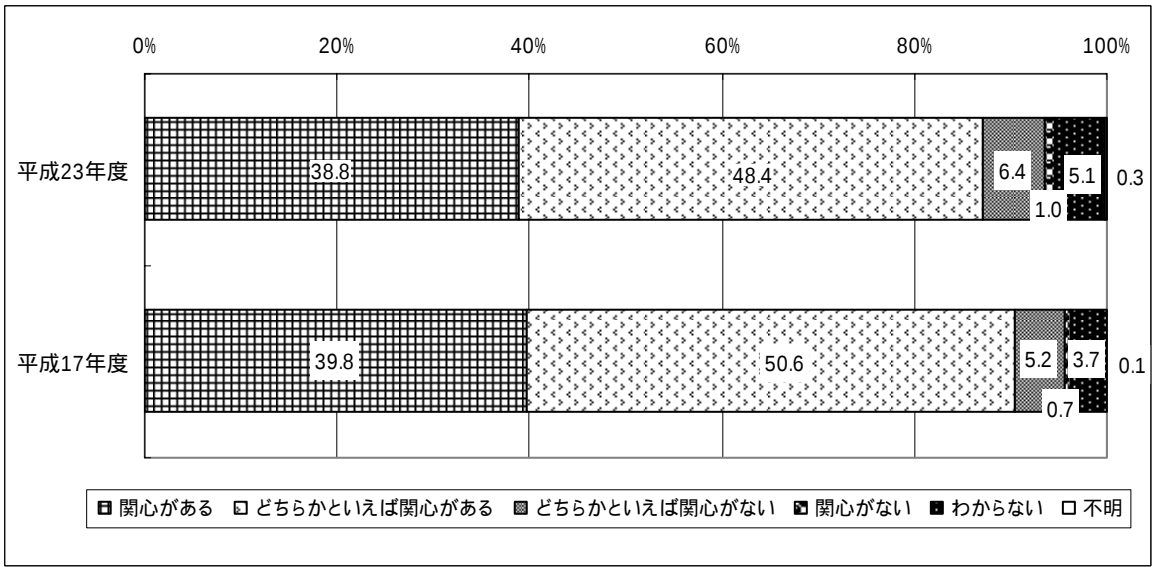
図表 381 主に食事づくりを担当する人の就労形態



(8) 「食育」への関心

「食育」の関心については、前回調査と同様、大半が「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」としています。

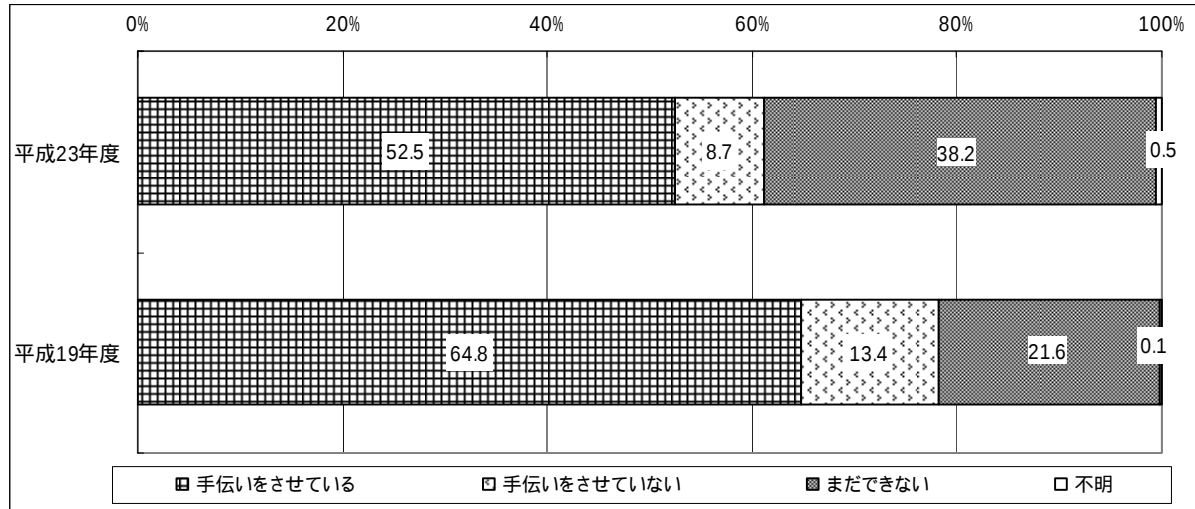
図表 382 「食育」に関心があるか



(9) 食事の手伝い

食事の手伝いについては、今回調査では「手伝いをさせている」人の割合が約12ポイント減少している一方で、「まだできない」人の割合が約16ポイント増加しています。

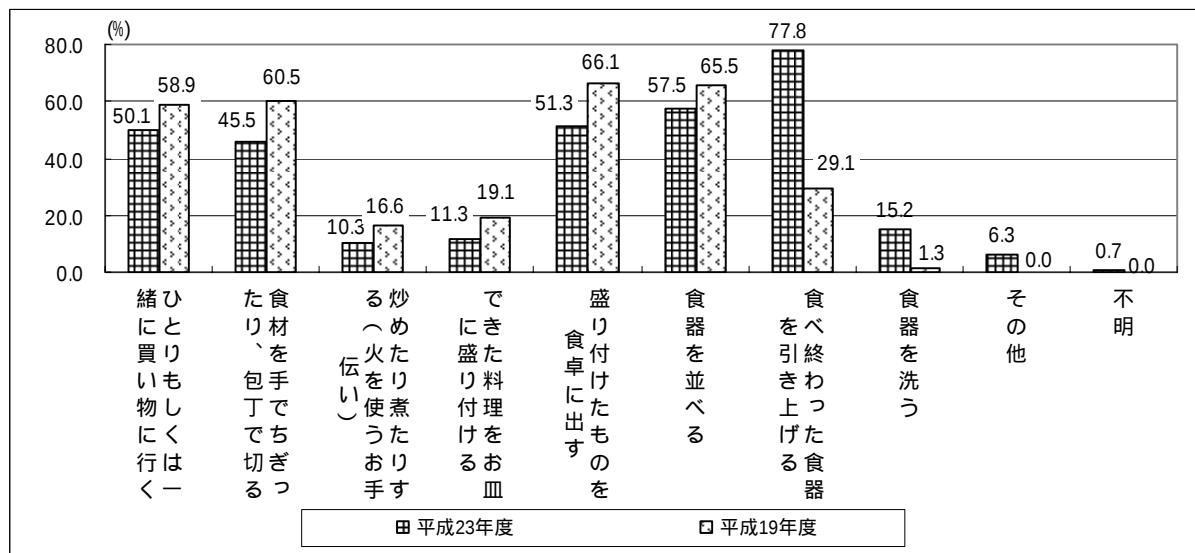
図表 383 食事の手伝い



(10) 手伝いの内容

手伝いの内容については、今回調査では「食べ終わった食器を引き上げる」が最も多くなっており、前回調査と比べて大幅に増加しました。一方、それ以外の手伝いについては、前回調査に比べて、やっている割合がおおむね減少しています。

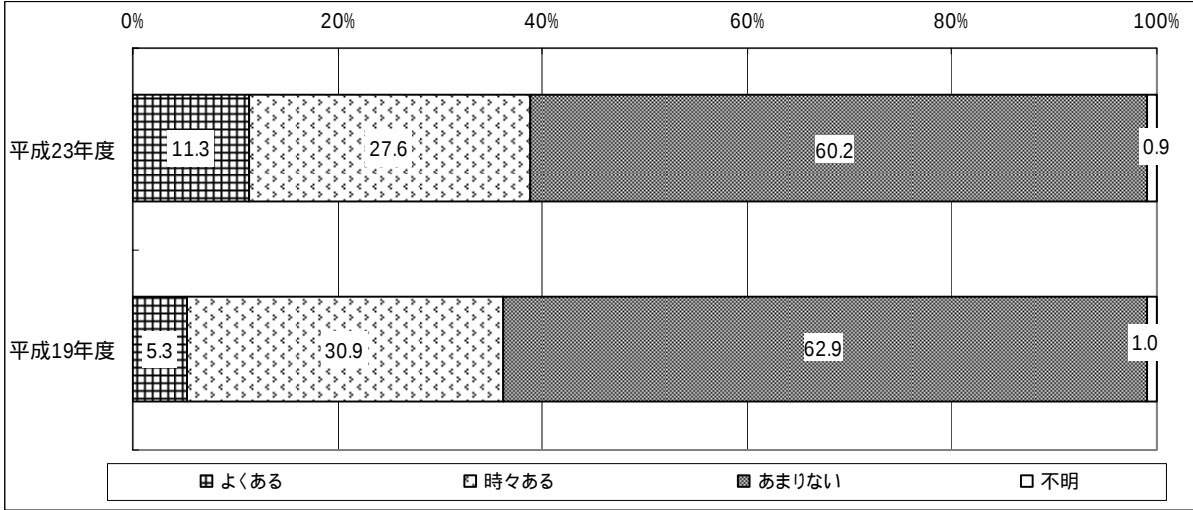
図表 384 手伝いの内容（複数回答）



(1 1) 別メニューの食事

家庭と一緒に食事をする人が別メニューの食事をとることがあるかどうかについては、今回調査は前回調査に比べて「よくある」人の割合が6ポイント増えています。

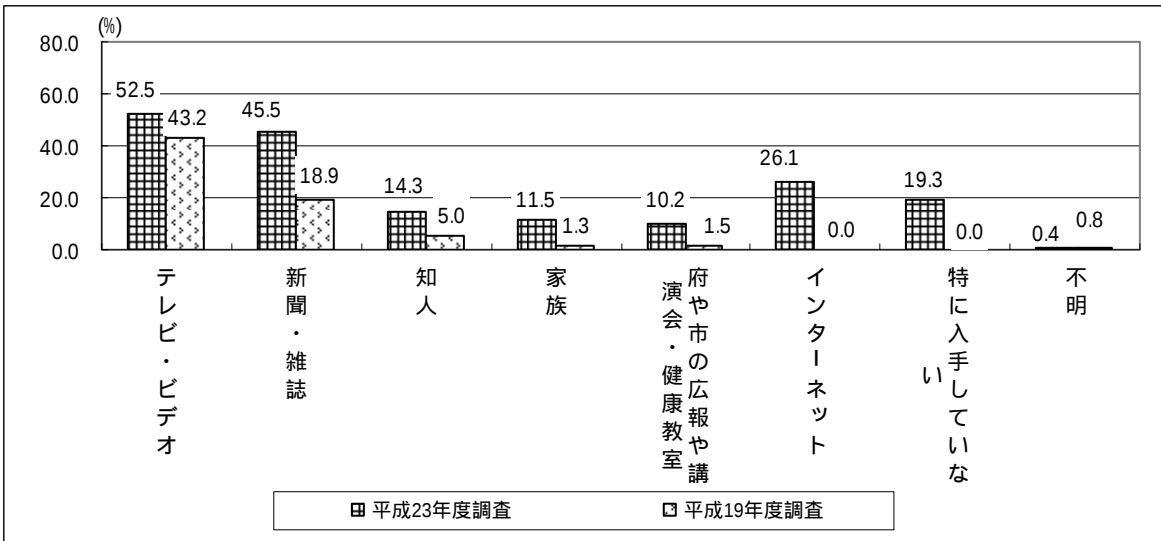
図表 385 別メニューの食事を食べることがあるか



(1 2) 食育に関する情報の入手先

食育に関する情報の入手先については、今回調査では上位にあげられているものは前回調査と同様となっていますが、「新聞・雑誌」、「インターネット」をあげている人の割合が大幅に増加しています。

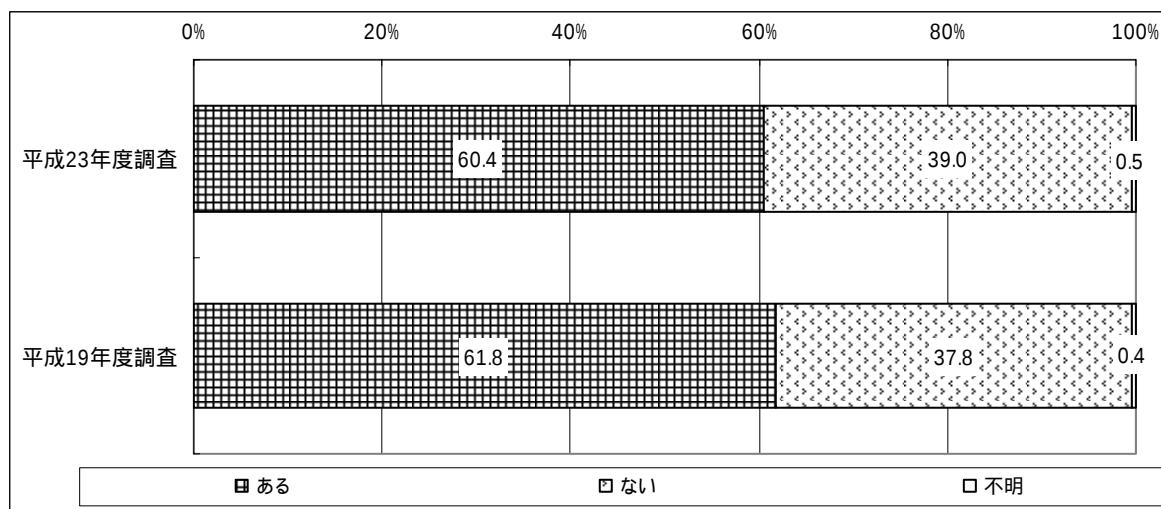
図表 386 食育に関する情報の入手先



(13) 農体験への興味

農体験の興味については、前回調査と同様、約60%が「ある」としています。

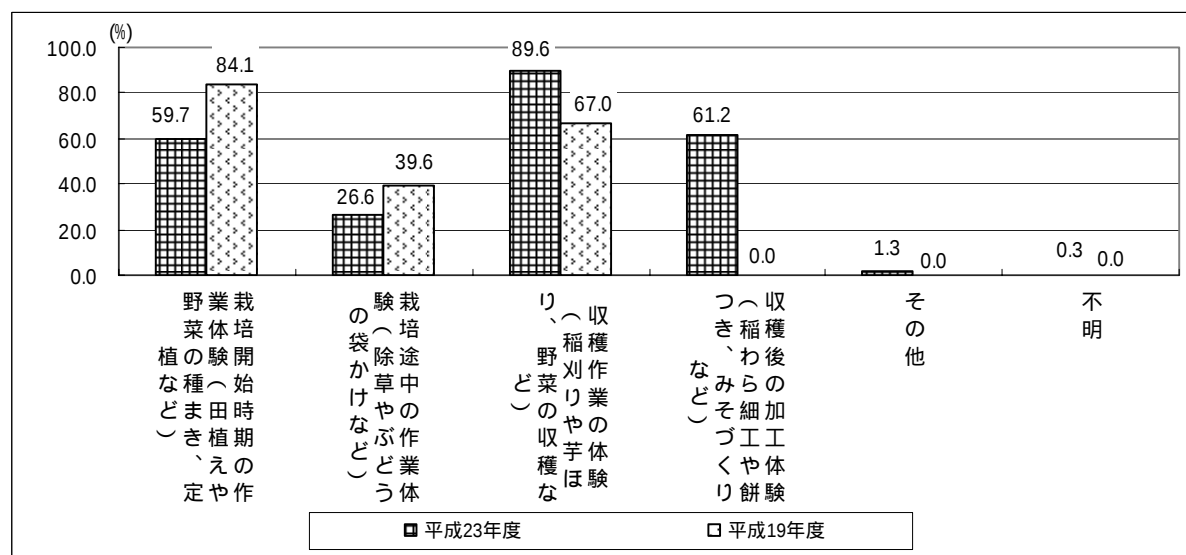
図表 387 農体験への興味



(14) 体験してみたい農体験

体験してみたい農体験については、今回調査では「収穫作業の体験（稲刈りや芋ほり、野菜の収穫など）」をあげる人が大幅に増えている一方、前回調査で最も多かった「栽培開始時期の作業体験（田植えや野菜の種まき、定植など）」は大幅に減少しています。

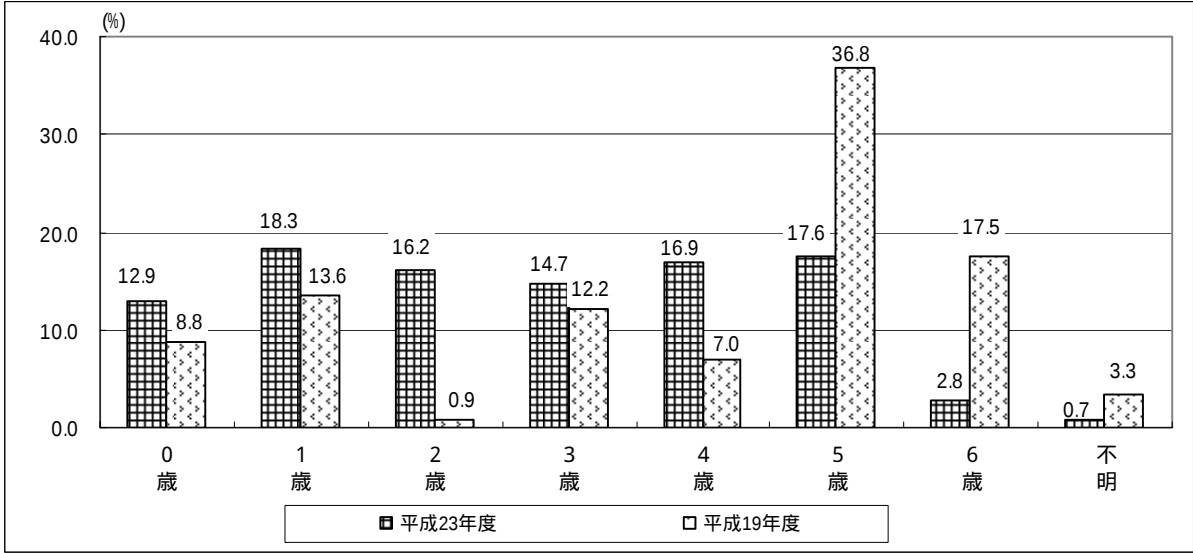
図表 388 体験してみたい農体験



(1 5) 子どもの年齢

子どもの年齢について、今回調査ではおおむねどの年齢にもばらつきが見られなくなっています。

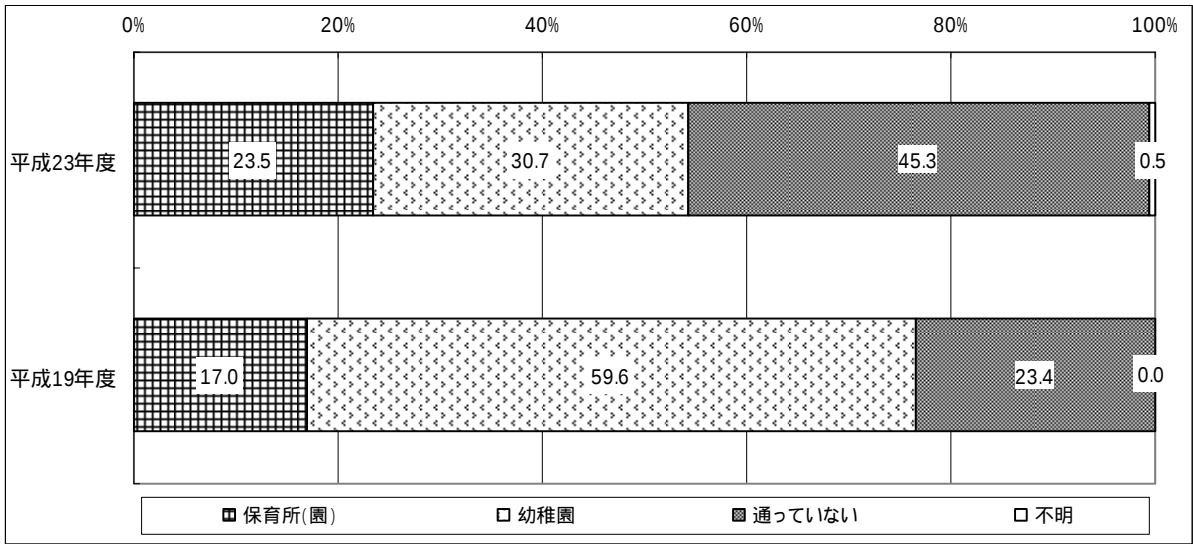
図表 389 子どもの年齢



(1 6) 保育所・幼稚園の通所通園状況

保育所・幼稚園の通所通園の状況については、今回調査では前回調査に比べて低年齢の子ども割合が多くなったこともあり、「通っていない」人の割合が大幅に増加している一方、「幼稚園」は大幅に減少しています。

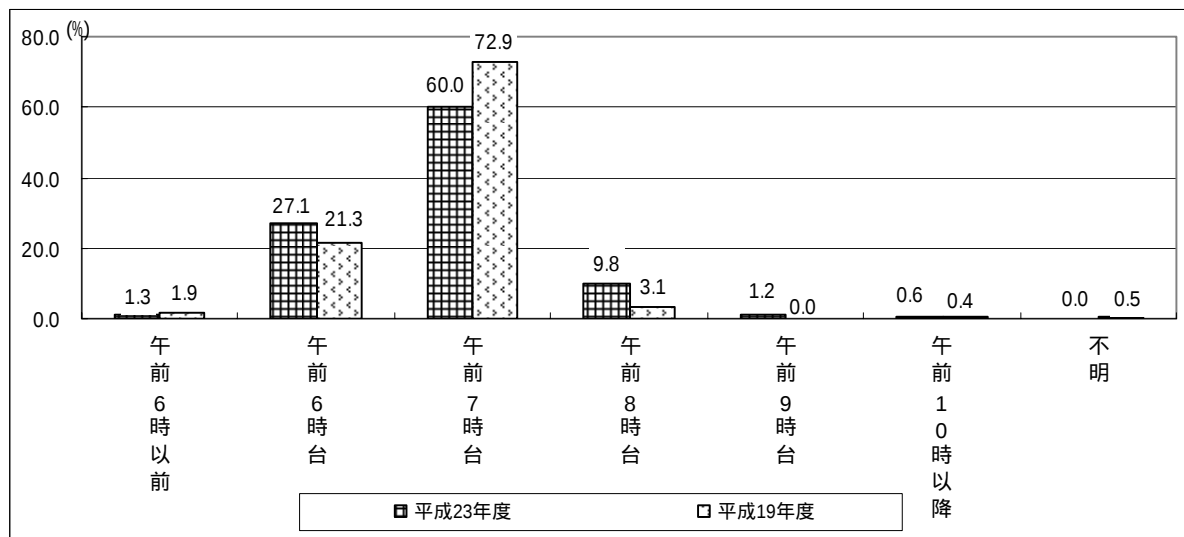
図表 390 保育所・幼稚園の通所通園状況



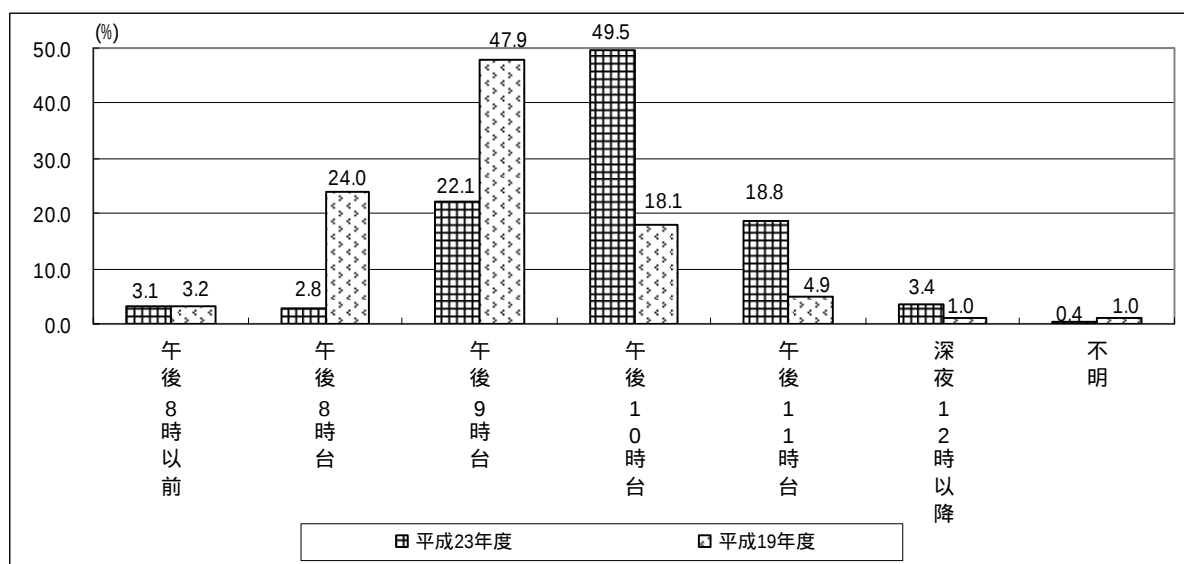
(17) 起床時間と就寝時間

起床時間については、前回調査と同様、「午前7時台」が最も多くなっています。就寝時間については、前回調査では「午後9時台」が最も多かったのに対し、今回調査では「午後10時台」が最も多くなっています。その他では「午後11時台」も増えています。

図表 391 起床時間



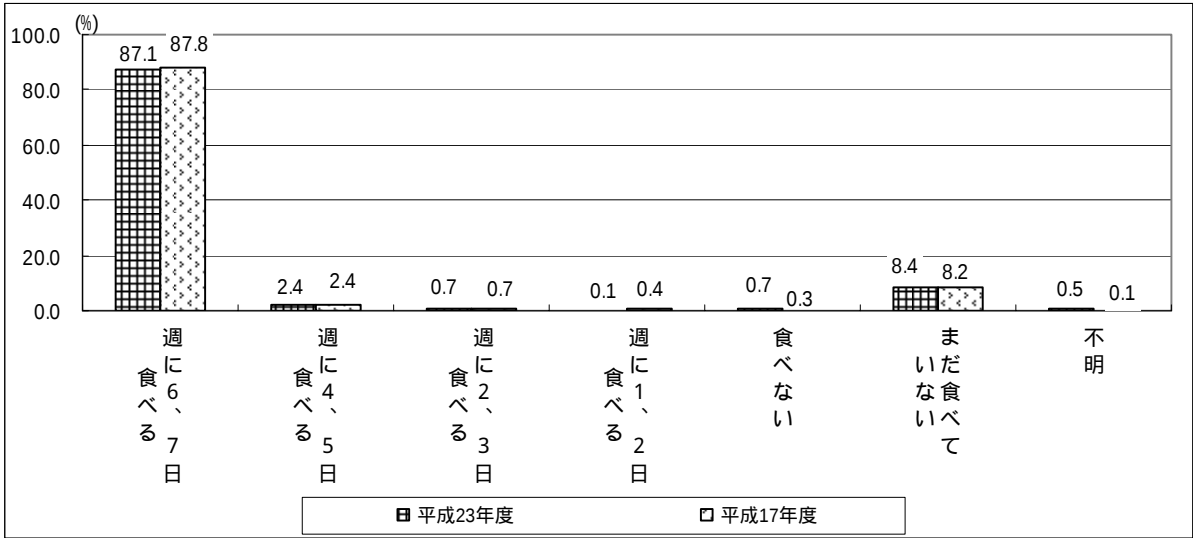
図表 392 就寝時間



(1 8) 朝食の摂取状況

朝食の摂取状況については、前回調査と同様、大半が「週に6、7日食べる」としています。

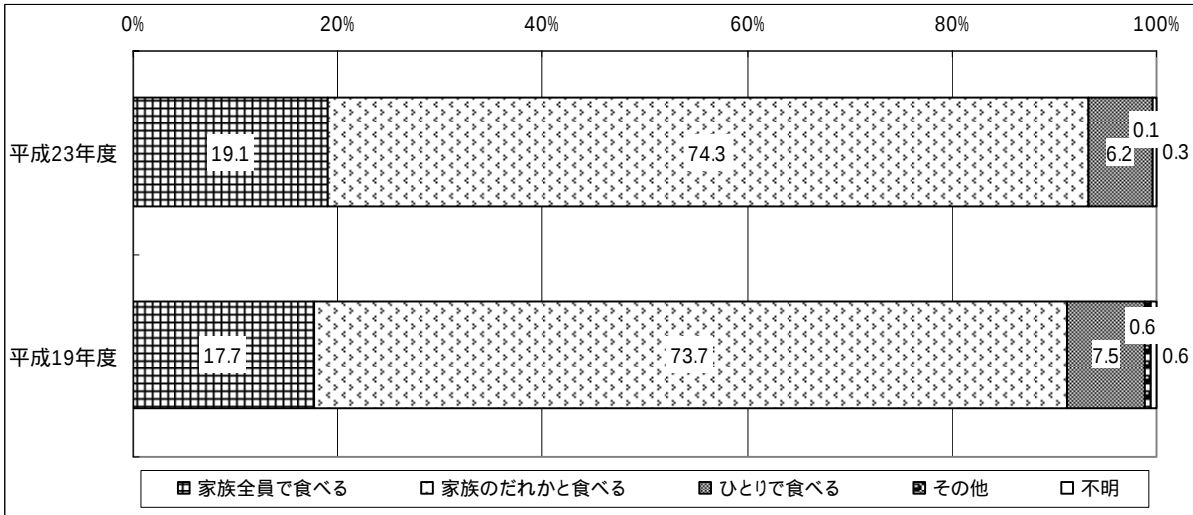
図表 393 朝食の摂取状況



(1 9) 一緒に朝食を食べる人

一緒に朝食を食べる人については、前回調査と同様、大半が「家族のだれかと食べる」としています。

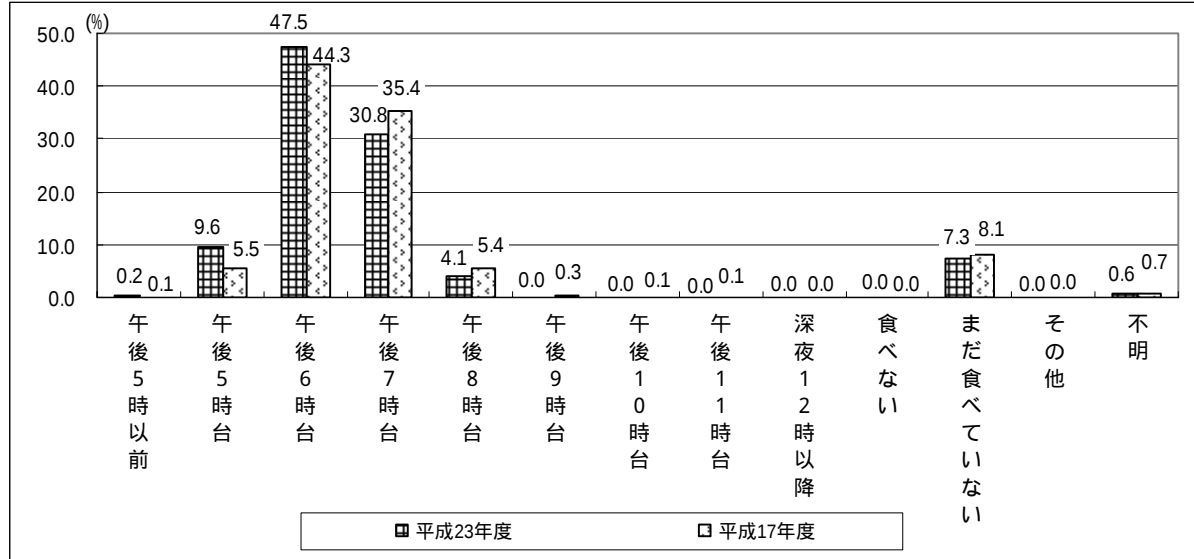
図表 394 一緒に朝食を食べる人



(20) 子どもの夕食時間

子どもの夕食の時間については、前回調査と同様、「午後6時台」、「午後7時台」が多くなっています。

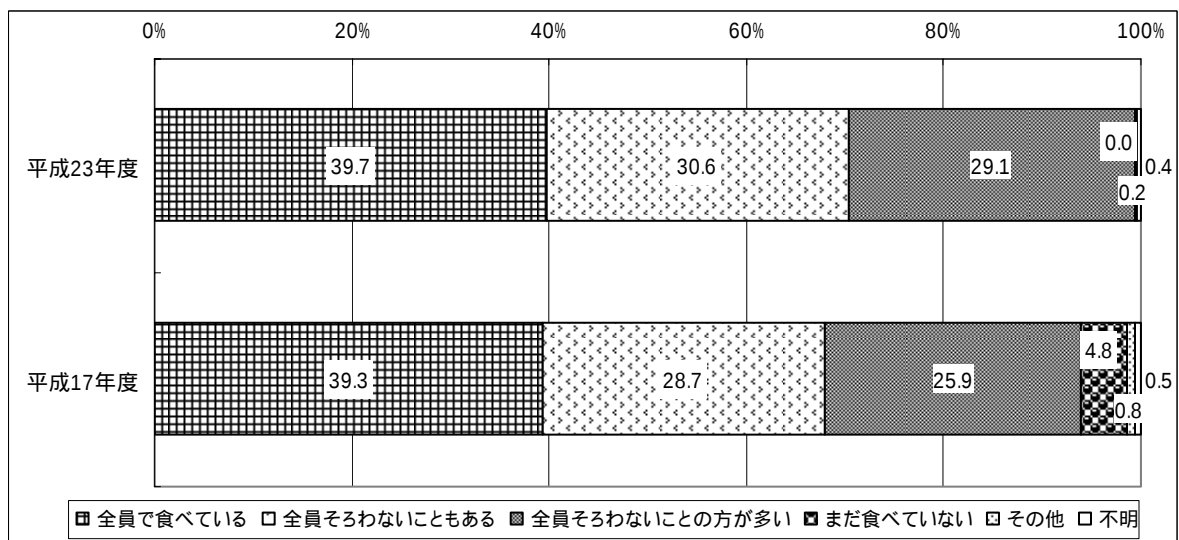
図表 395 子どもの夕食時間



(21) 夕食時の状況

夕食時の状況については、夕食時に、家にいる人「全員で食べている」、「全員そろわないこともある」が前回調査とほぼ同割合となっています。

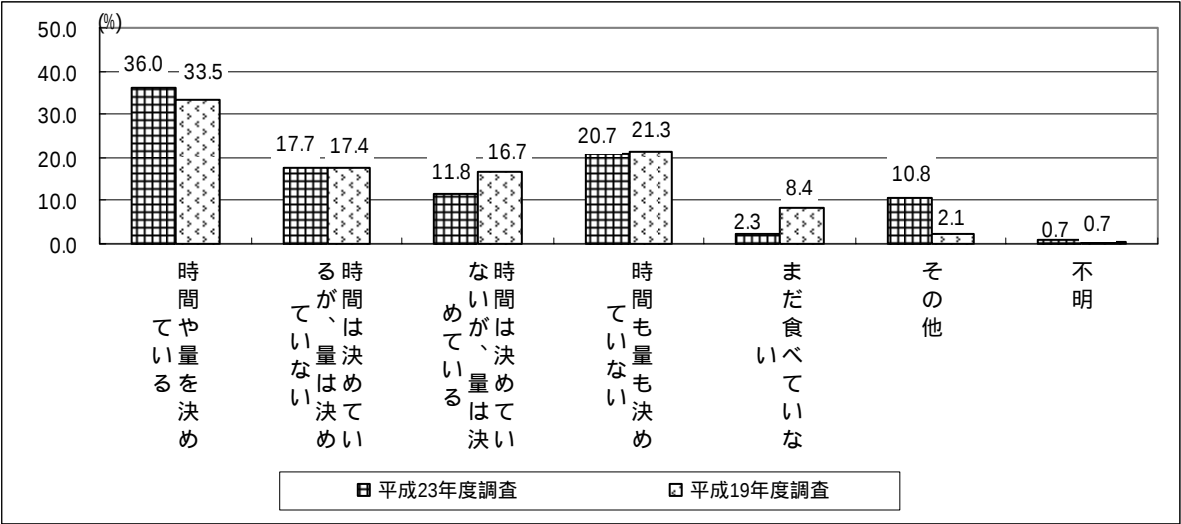
図表 396 夕食時に、家にいる人全員で食べているか



(2 2) おやつについて

おやつについては、上位にあがっているものに大きな違いはないものの、上位以外のことでは、今回調査は「時間は決めていないが量は決めている」が約5ポイント減っています。

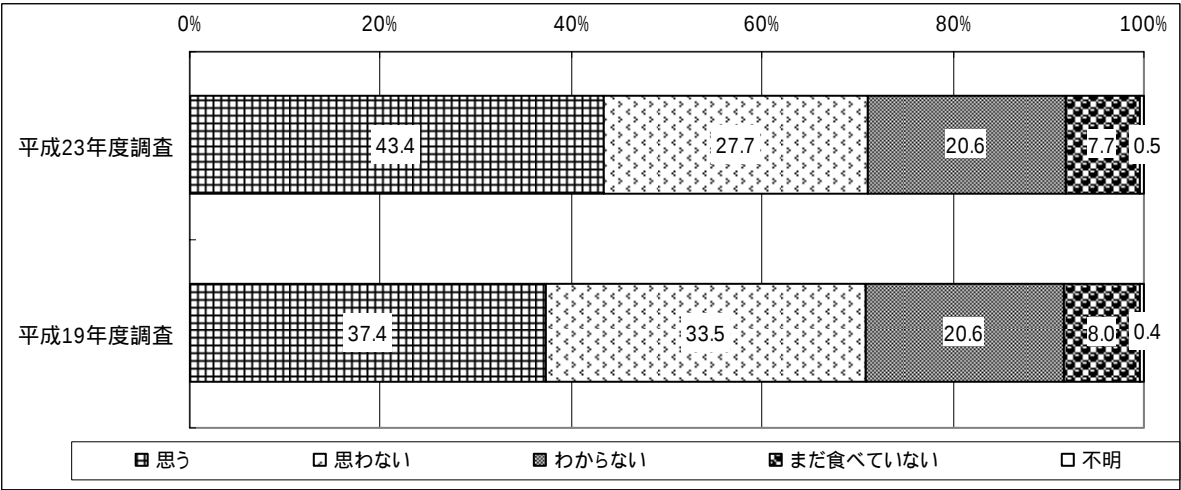
図表 397 おやつの時間や量は決まっているか



(2 3) よく噛んで食べているか

よく噛んで食べているかについては、今回調査では前回調査に比べて「思う」が約6ポイント増えています。

図表 398 よく噛んで食べているか

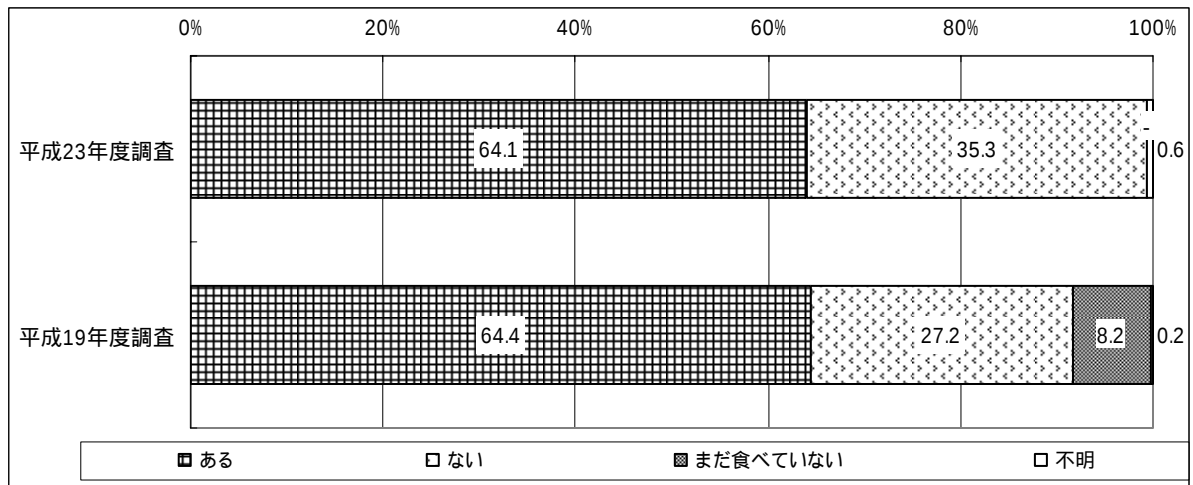


(24) 子どもの食事での困りごと

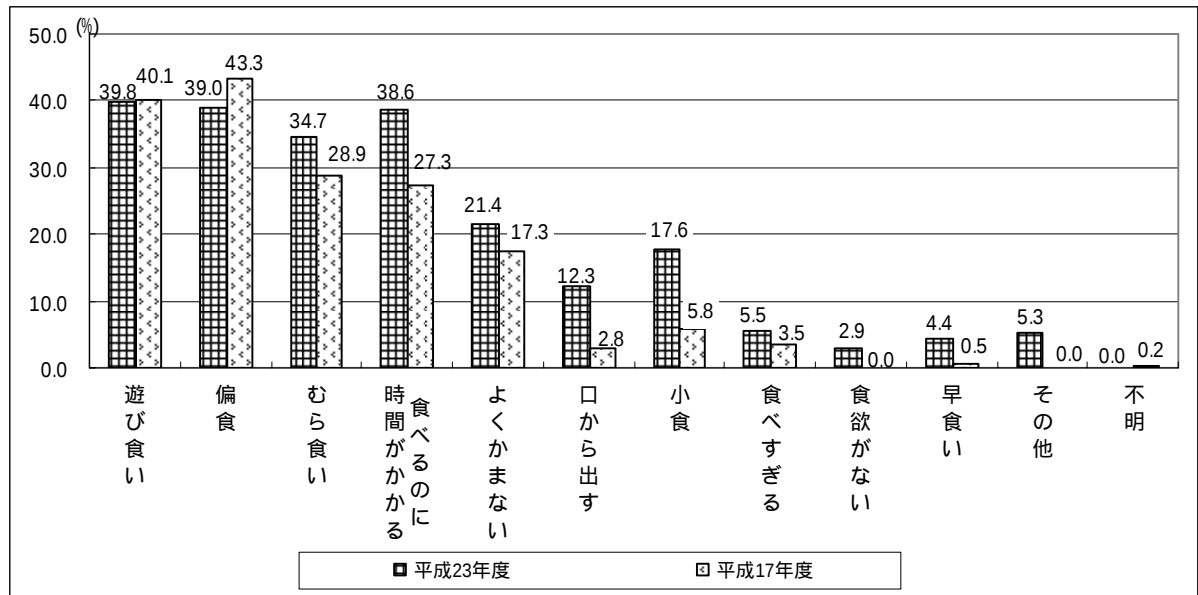
子どもの食事での困りごとについては、前回調査と同様、約64%が「ある」としています。

困りごとの内容については、上位にあげられているものに大きな違いはないものの、それ以外の項目では、今回調査は前回に比べて「食べるのに時間がかかる」「小食」をあげる人が10ポイント以上増えています。

図表 399 子どもの食事での困りごと



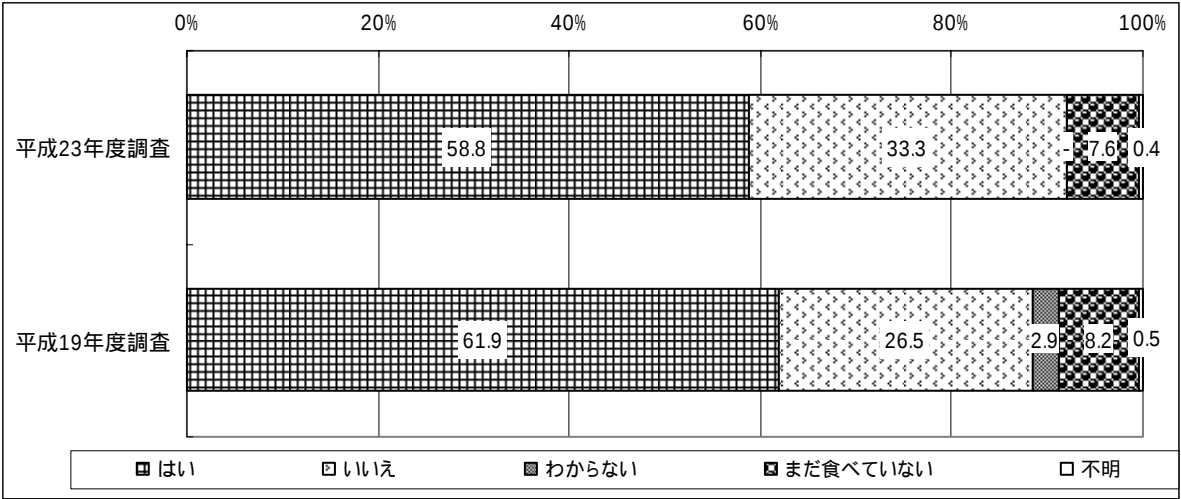
図表 400 子どもの食事での困りごとの内容



(2 5) 食前の手洗い

食事前の手洗いについては、前回調査と同様、約 60%が「はい(洗う)」として
います。

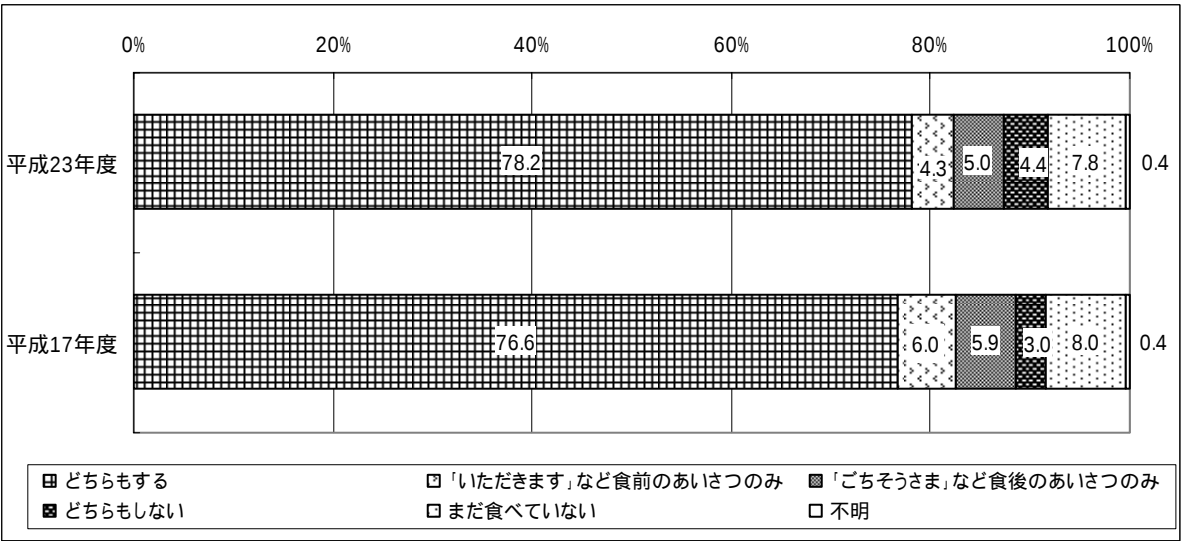
図表 401 食前に手洗いをするか



(2 6) 食事の前後のあいさつ

食事の前後のあいさつについては、前回調査と同様、大半が「(いただきます・
ごちそうさま) どちらもする」としています。

図表 402 食事の前後にあいさつをするか

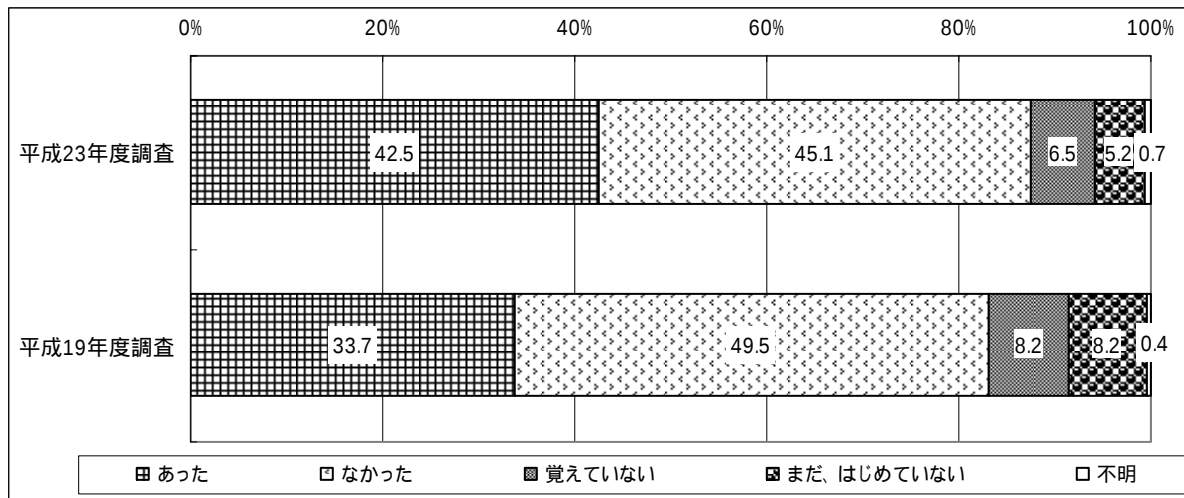


(27) 離乳食で困ったこと

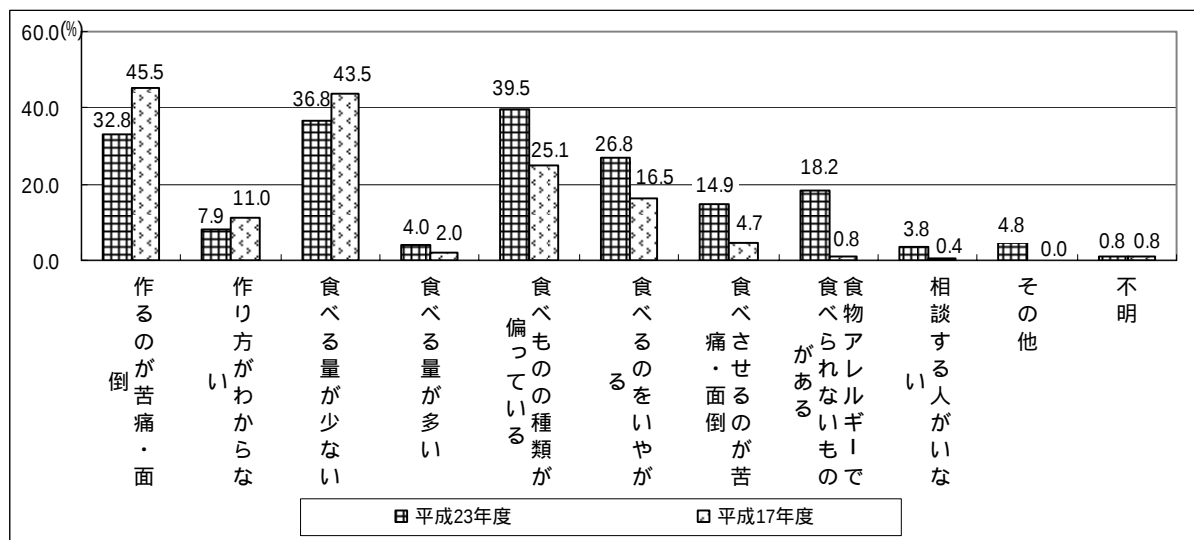
離乳食で困ったことについては、今回調査では前回調査に比べて「あった」人が約9ポイント増えています。

困ったことの内容については、上位にあげられているものに大きな違いはないものの、「作るのが苦痛・面倒」、「食べる量が少ない」をあげる人が減っている一方で、「食べものの種類が偏っている」をあげる人が大幅に増えています。また、前はほとんどあがっていなかった「食物アレルギーで食べられないものがある」をあげる人も大幅に増加しています。

図表 403 離乳食で困ったことの有無



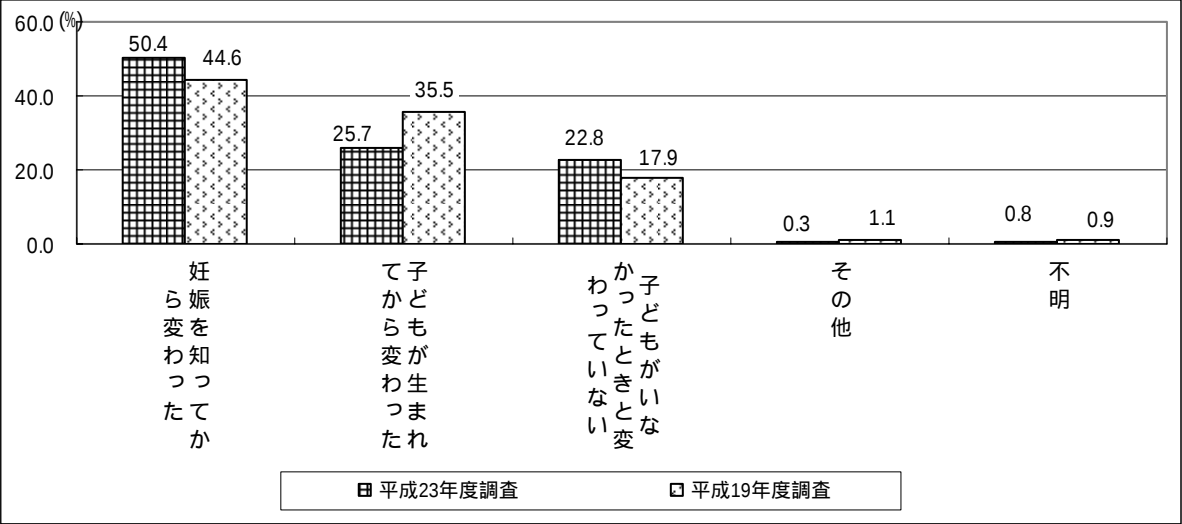
図表 404 離乳食で困ったことの内容



(2 8) 妊娠をきっかけとする食への意識の変化

妊娠をきっかけとして食への意識の変化の有無については、今回調査では「妊娠を知ってから変わった」人がやや増えています。

図表 405 妊娠をきっかけに食への意識が変わったか

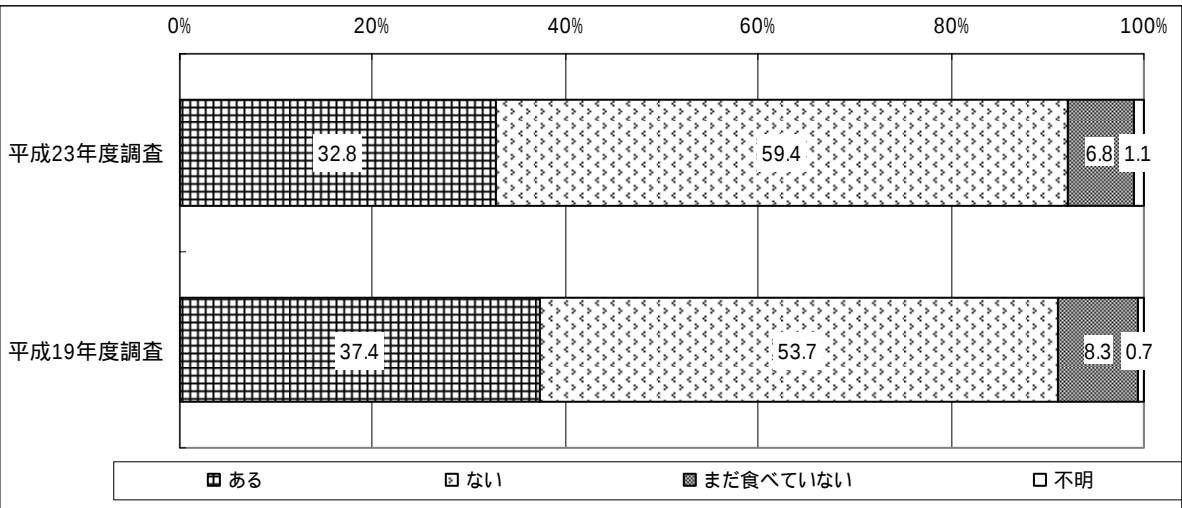


(2 9) 子どもの食べ方で気になること

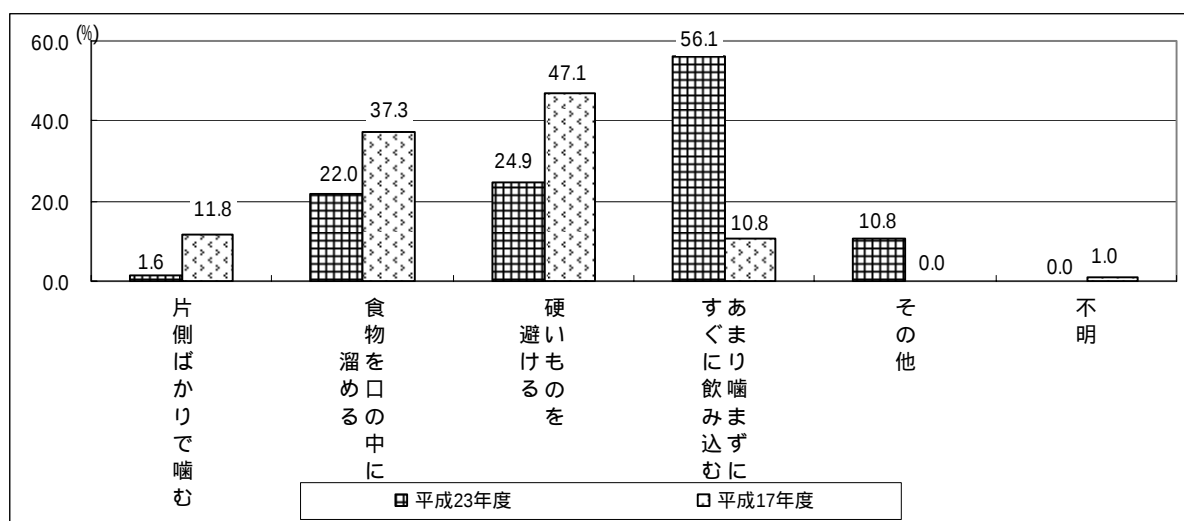
子どもの食べ方で気になる事については、前回調査と同様、約 60%が「ない」としています。

気になることとしては、今回調査では「あまり噛まずにすぐに飲み込む」をあげる人が大幅に増加している一方で、「固いものを避ける」、「食物を口の中に溜める」をあげる人が大幅に減少しています。

図表 406 子どもの食べ方で気になることがあるか



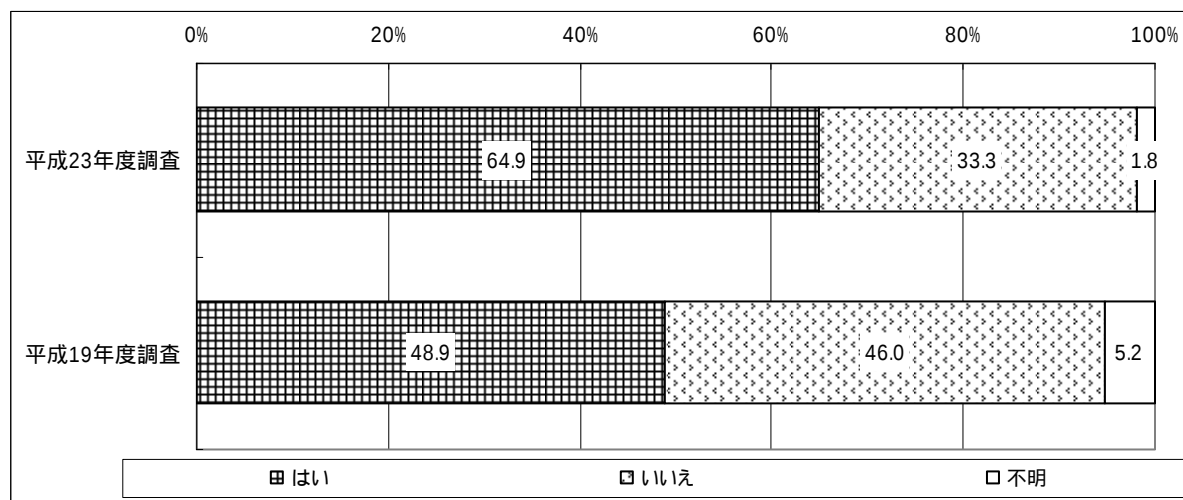
図表 407 食べ方で気になる内容



(30) 噛む力に合わせた食事

噛む力に合わせた食事については、今回調査では前回調査に比べて「はい(心がけている)」が約16ポイント増加しています。

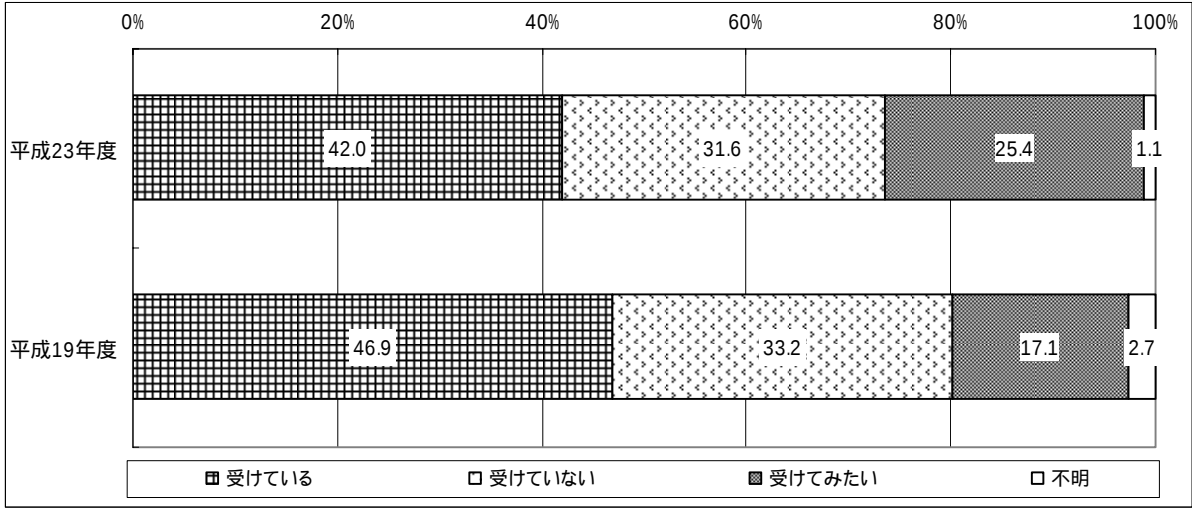
図表 408 子どもの噛む力に合わせた食事を心がけているか



(3 1) フッ化物塗布

フッ化物塗布については、今回調査では前回調査に比べて「受けている」が約5ポイント減少している一方で、「受けてみたい」が約8ポイント増加しています。

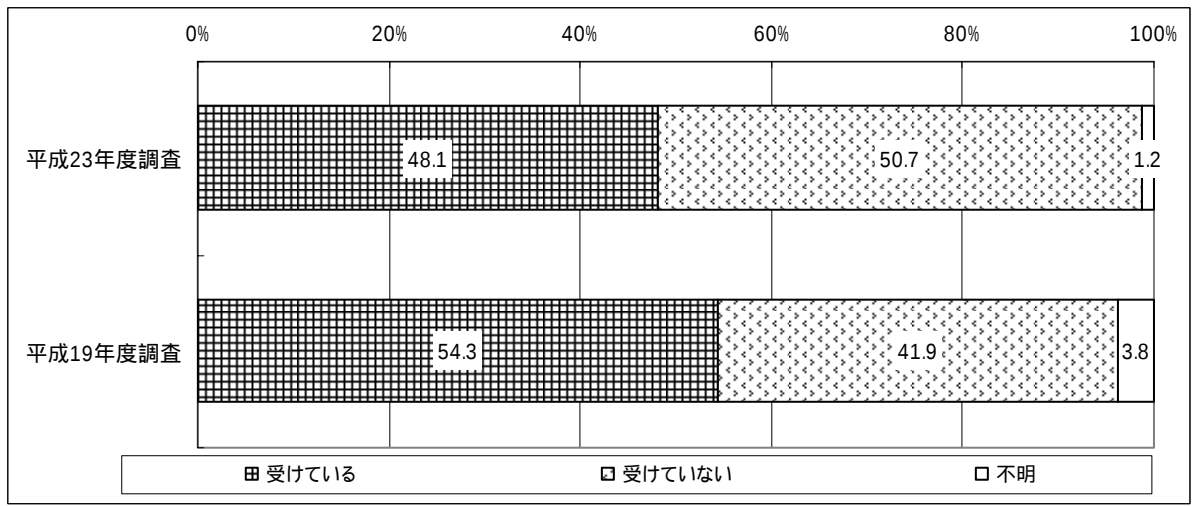
図表 409 フッ化物塗布



(3 2) 歯科健診

歯科健診については、前回調査では「受けている」が半数以上となっていました。今回調査では「受けていない」が「受けている」を上回っています。

図表 410 定期的な歯科健診の受診状況

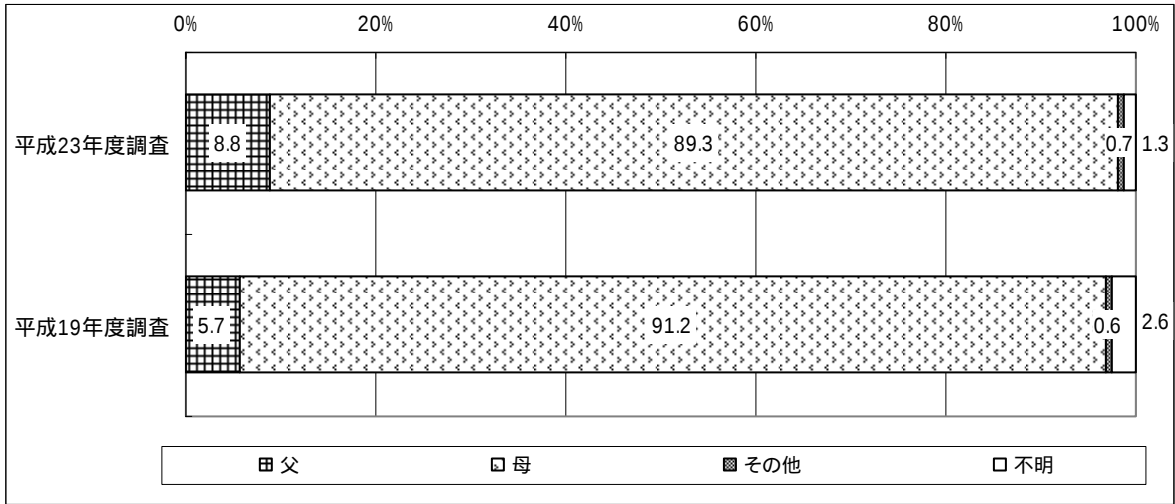


2. 少年期

(1) 回答者

回答者については、前回調査と同様、大半が「母」となっています。

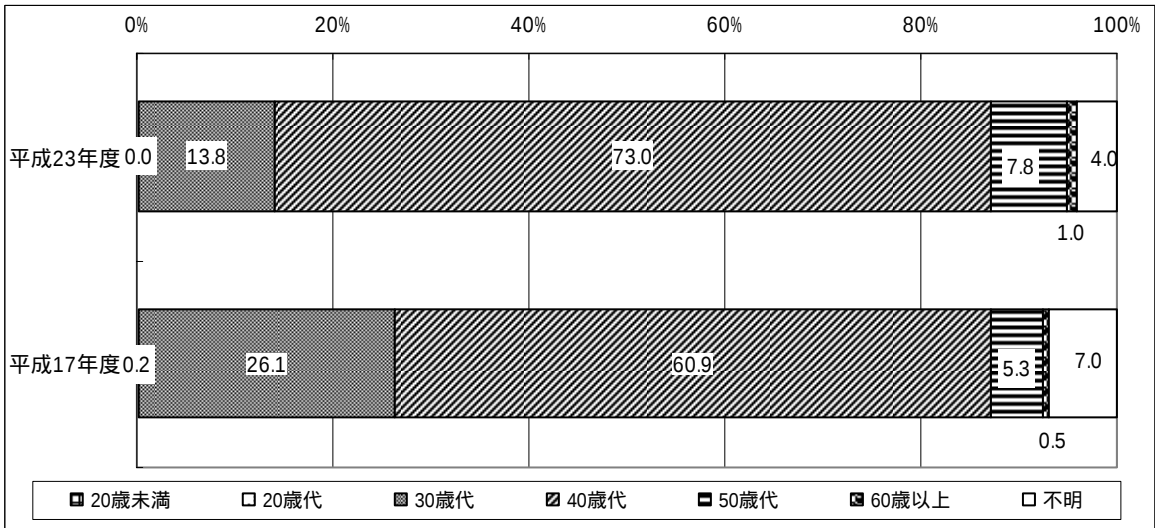
図表 411 回答者



(2) 回答者の年齢

回答者の年齢については、今回調査では「20歳代」が減少している一方で「30歳代」が増加しています。

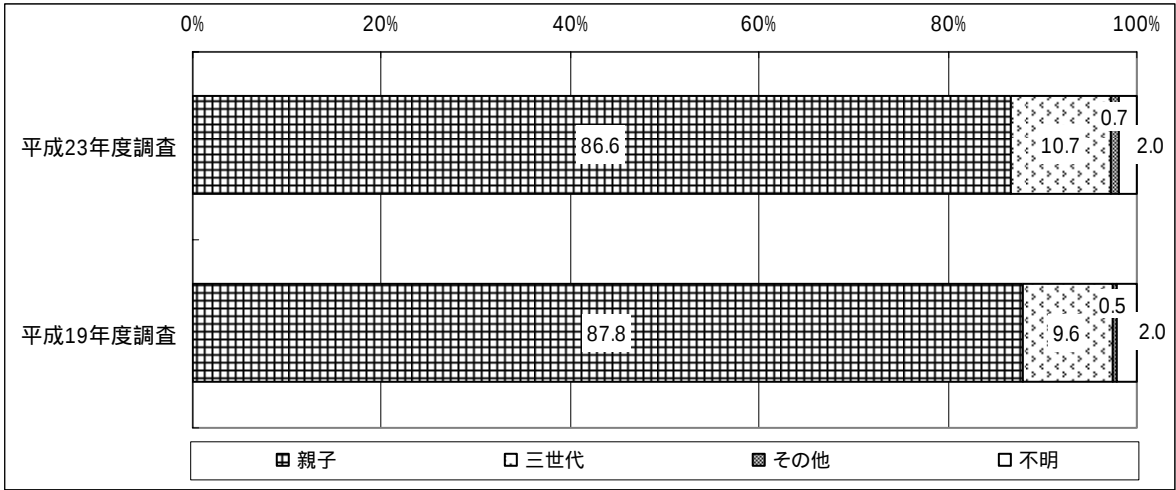
図表 412 回答者の年齢



(3) 家族構成

家族構成については、前回調査と同様、大半が「親子」となっています。

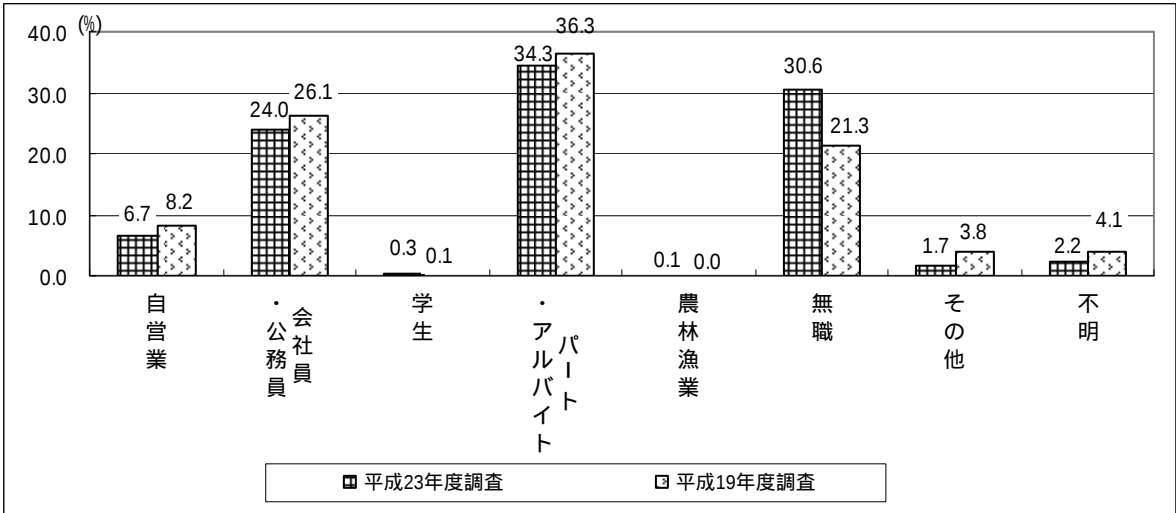
図表 413 家族構成



(4) 回答者の職業

回答者の職業については、前回調査と同様「パート・アルバイト」、「無職」が多くなっています。特に今回調査では「無職」が増えています。

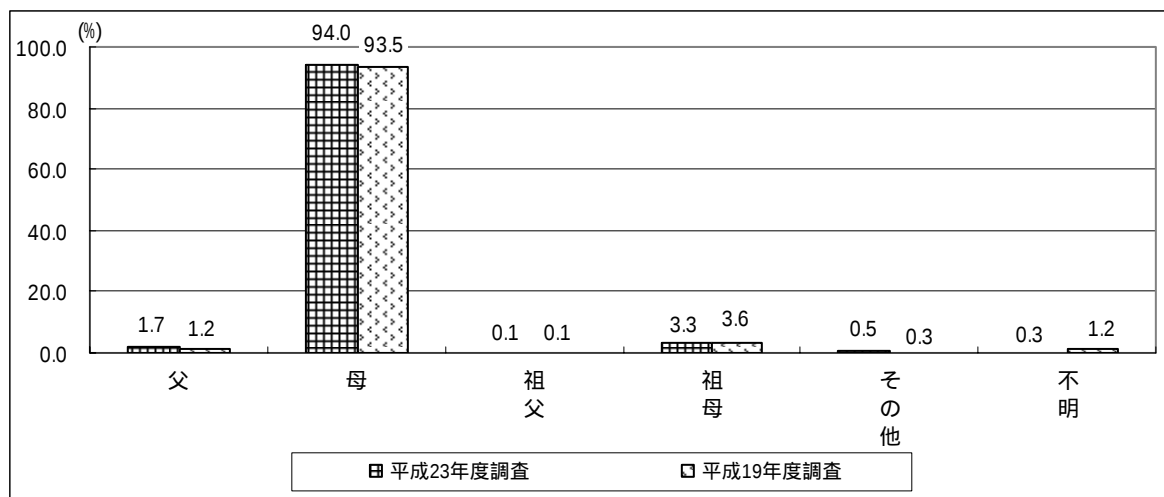
図表 414 回答者の職業



(5) 主に家庭で食事づくりを担当する人

主に家庭で食事づくりを担当する人については、前回調査と同様、大半が「母」となっています。

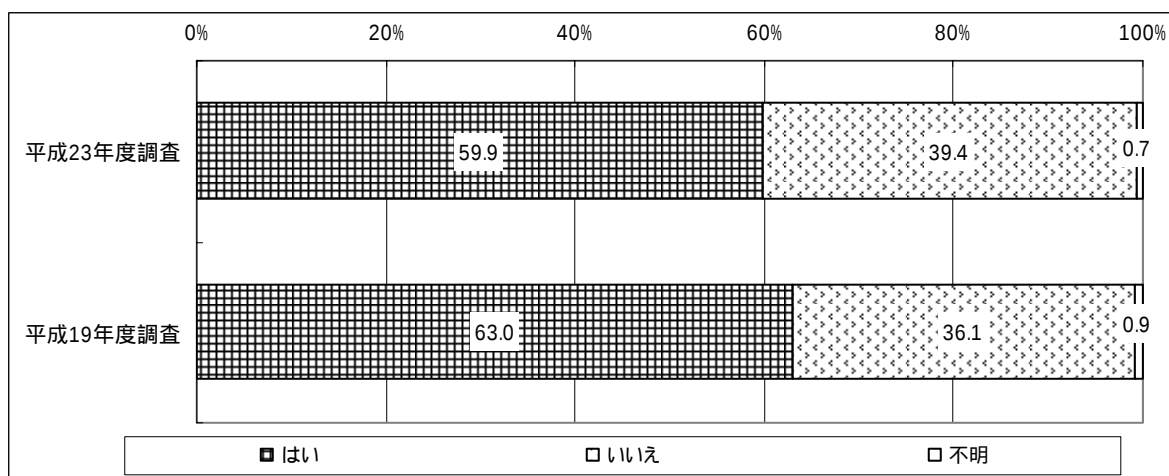
図表 415 主に家庭で食事づくりを担当する人



(6) 主に食事づくりを担当する人の就労状況

主に家庭で食事づくりを担当する人の就労状況については、前回調査と同様、約60%が「はい（就労している）」としています。

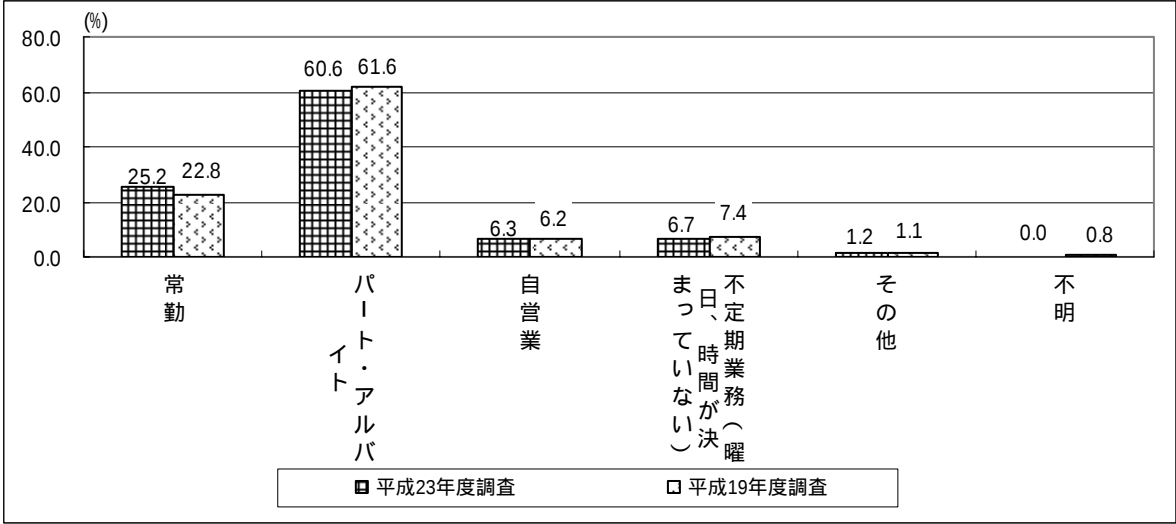
図表 416 主に食事づくりを担当する人の就労状況



(7) 主に食事づくりを担当する人の就労形態

主に家庭で食事づくりを担当する人の就労形態については、前回調査と同様、「パート・アルバイト」が多くなっています。

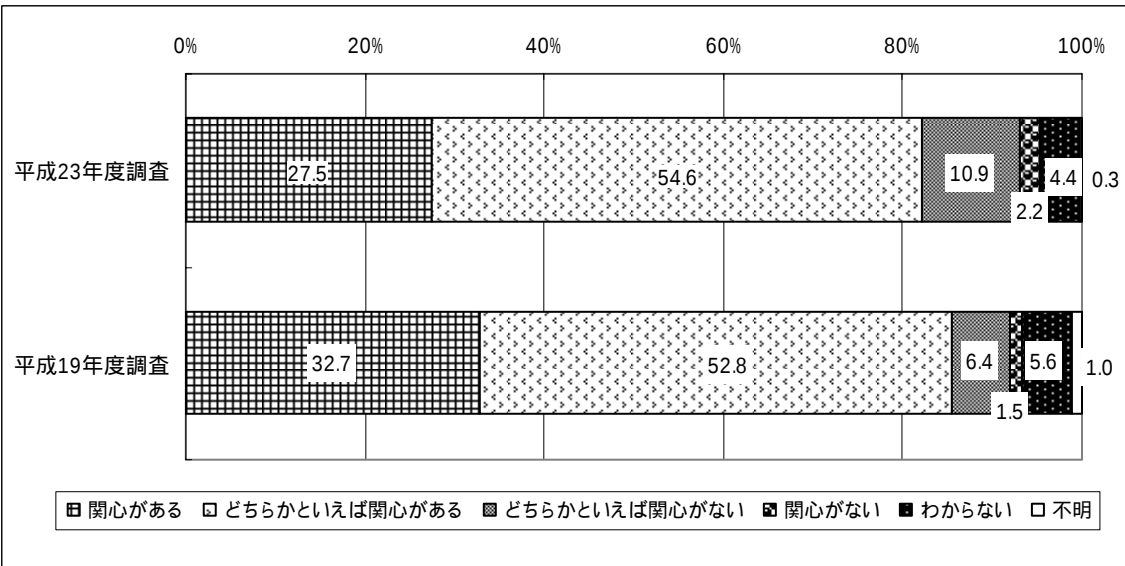
図表 417 主に食事づくりを担当する人の就労形態



(8) 「食育」への関心

「食育」の関心については、前回調査と同様、大半が「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」としています。

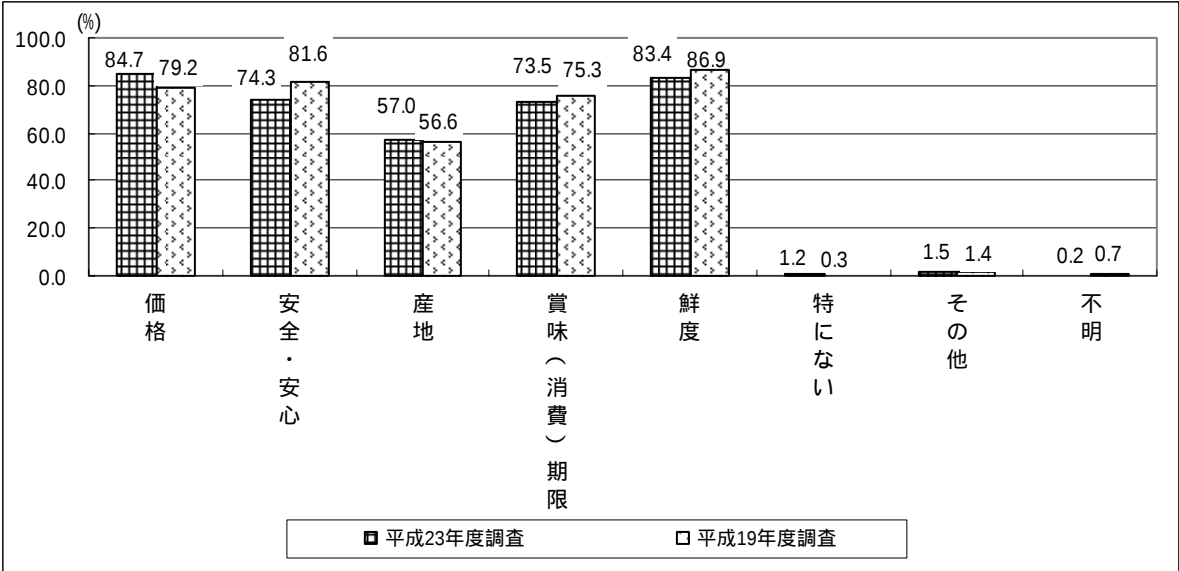
図表 418 「食育」に関心があるか



(9) 食材選定基準

食材選定基準については、上位にあがっているものに大きな違いはみられないものの、今回調査では「価格」をあげる人がやや増加している一方で、「安全・安心」をあげる人がやや減少しています。

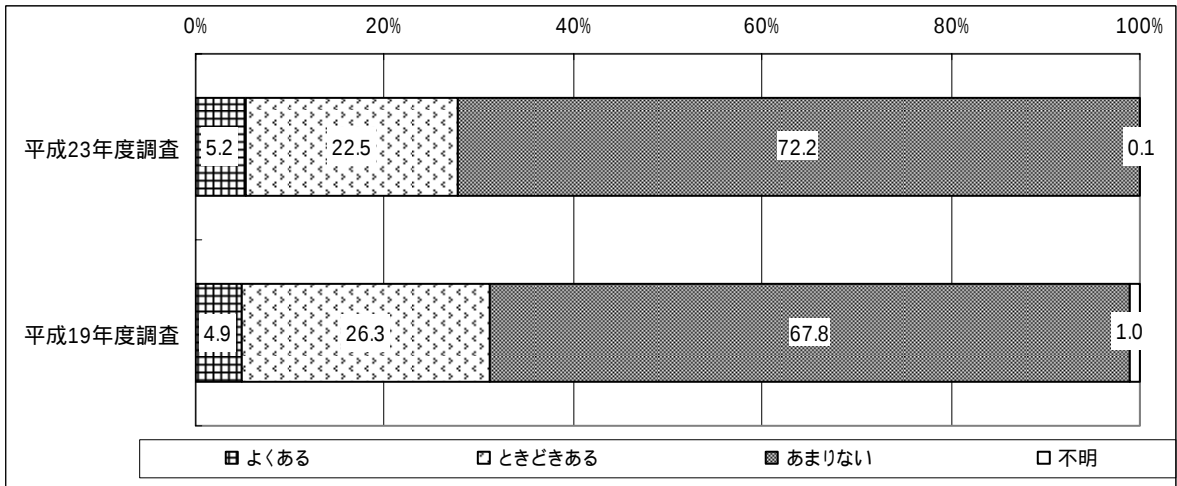
図表 419 食材選定基準



(10) 別メニューの食事

家庭で一緒に食事をする人が別メニューの食事をとることがあるかどうかについては、大半が「あまりない」としています。

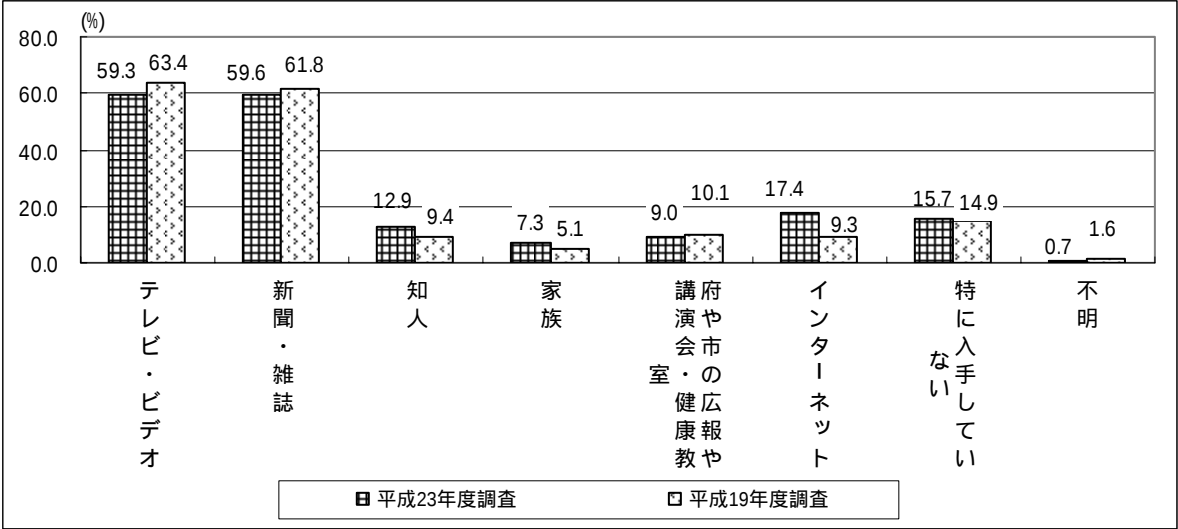
図表 420 別メニューの食事を食べることがあるか



(1 1) 食育に関する情報の入手先

食育に関する情報の入手先については、今回調査では上位にあげられているものは前回調査と同様となっていますが、それ以外では、「インターネット」をあげている人の割合が大幅に増加しています。

図表 421 食育に関する情報の入手先

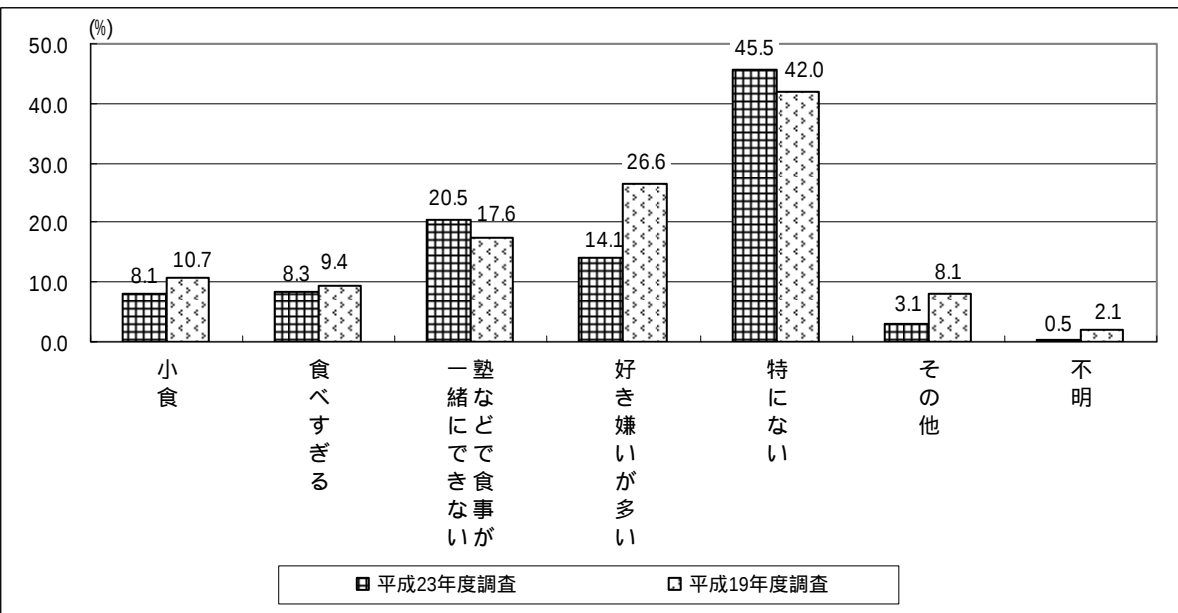


(1 2) 子どもの食事での困りごと

子どもの食事での困りごとについては、前回調査と同様、約半数が「ある」としています。

困りごとの内容については、今回調査では、前回調査で最も多くあげられていた「好き嫌が多い」が減っている一方で、「塾などで食事が一緒にできない」がやや増加しています。

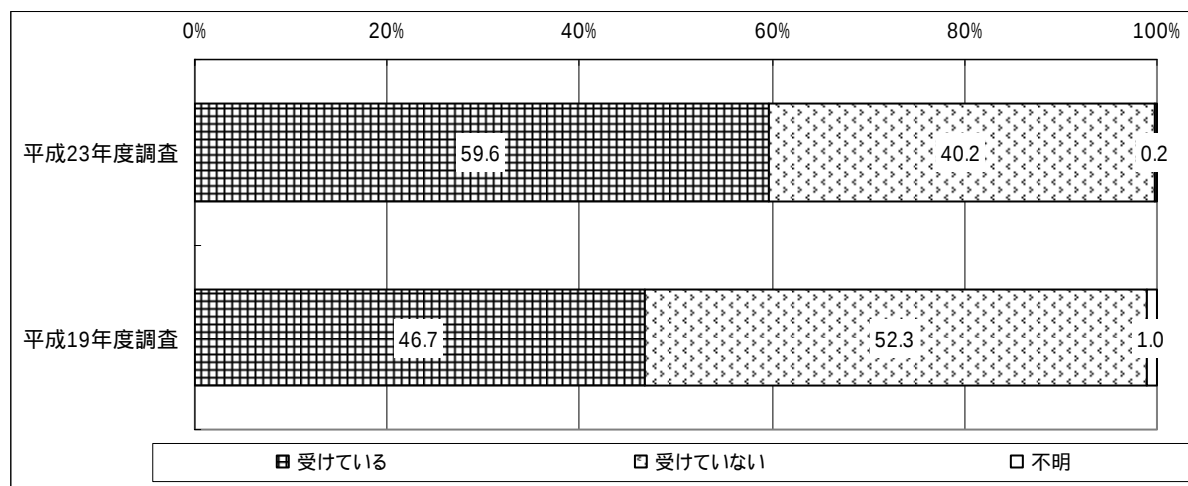
図表 422 子どもの食事での困りごと



(13) 歯科健診

歯科健診については、今回調査では前回調査に比べて「受けている」が約13ポイント増え、約60%となっています。

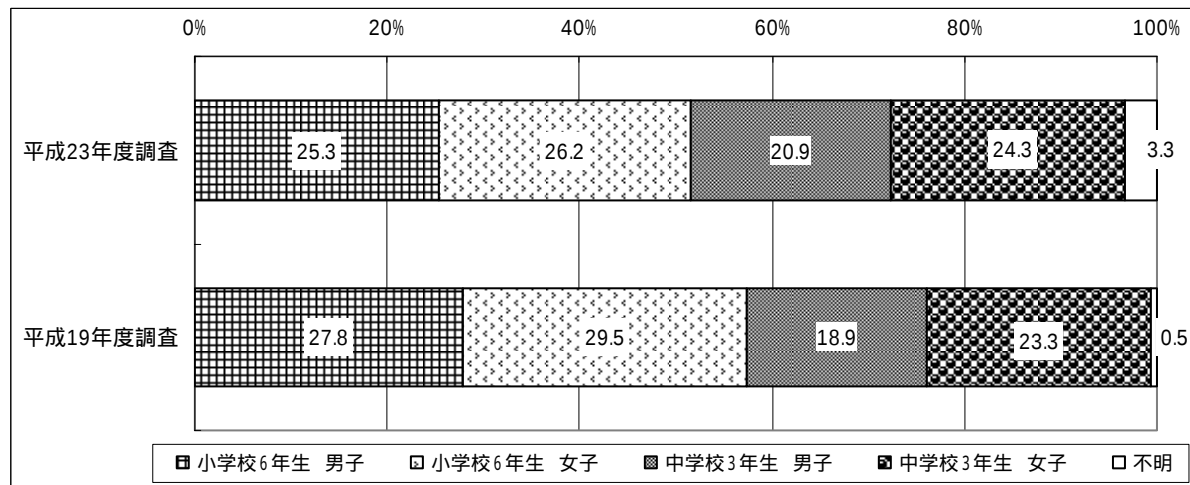
図表 423 定期的な歯科健診の受診状況



(14) 学年・性別

子どもの学年・性別については、おおむね前回調査と同様となっています。

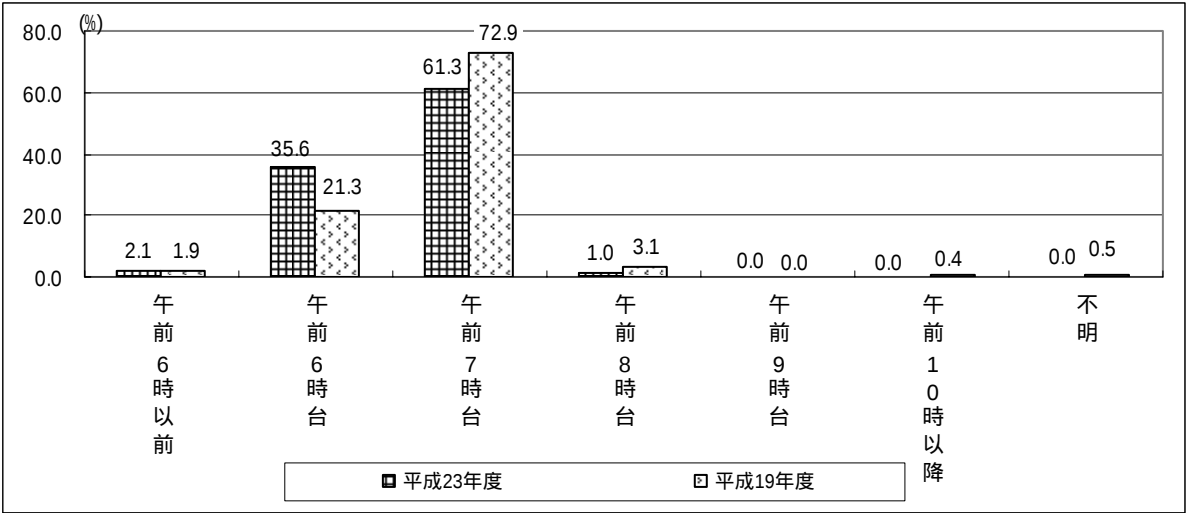
図表 424 学年・性別



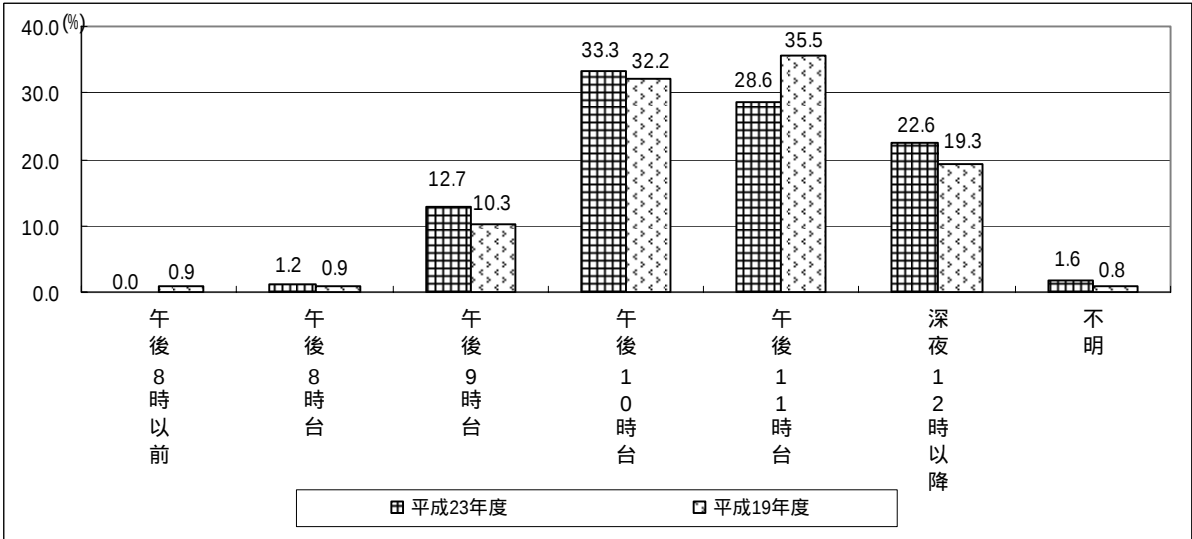
(1 5) 起床時間・就寝時間

起床時間については、前回調査と同様に「午前7時台」が最も多くなっていますが、それ以外では「午前6時台」も増えています。就寝時間では、前回調査と同様の傾向にあり、「午後10時台」、「午後11時台」が多くなっています。

図表 425 起床時間



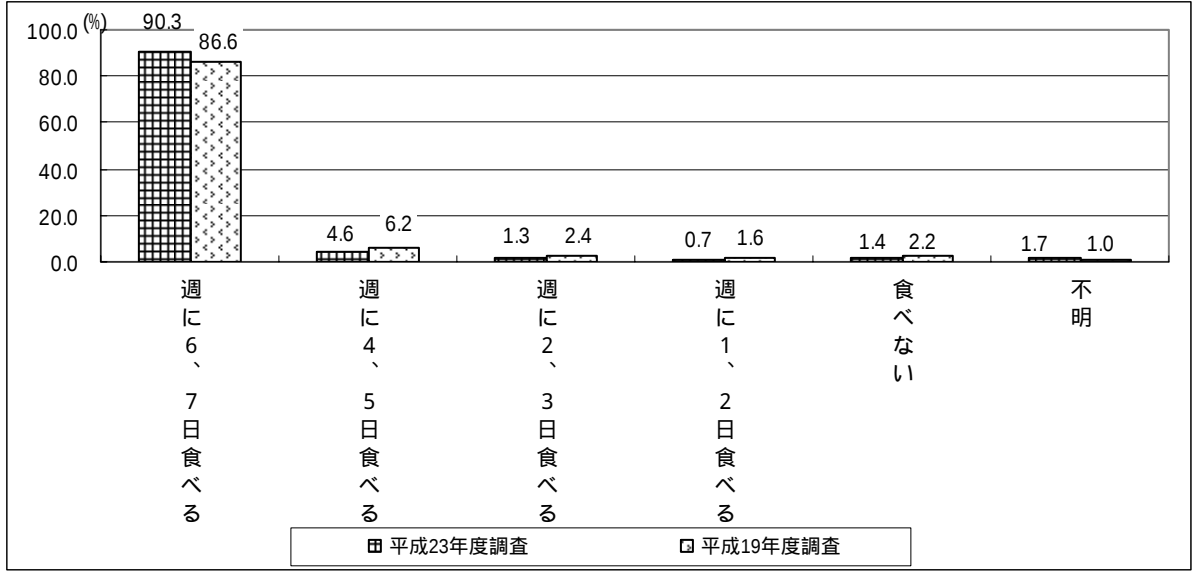
図表 426 就寝時間



(1 6) 朝食の摂取状況

朝食の摂取状況については、前回調査と同様、大半が「週に 6、7 日食べる」としています。

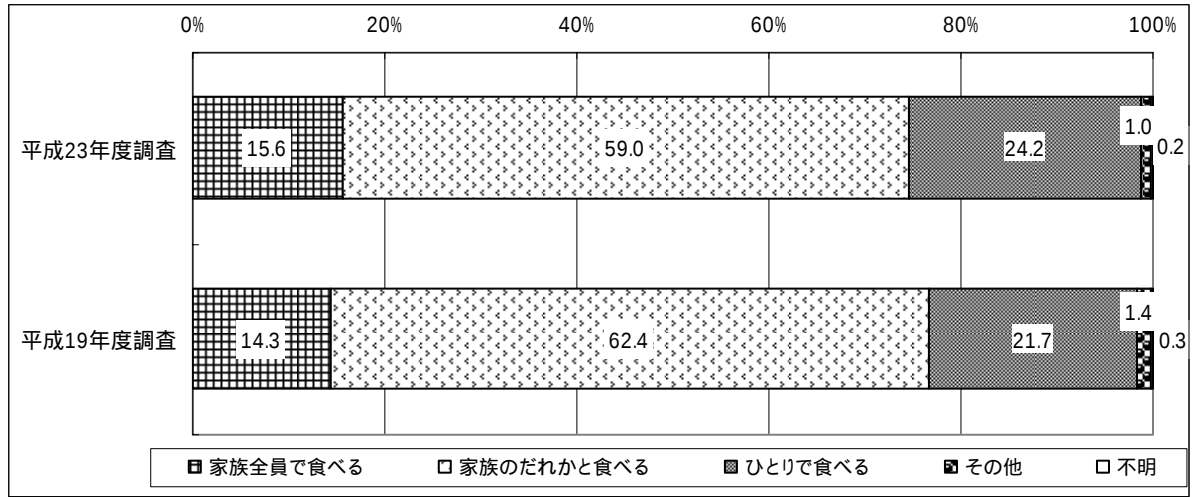
図表 427 朝食の摂取状況



(1 7) 一緒に朝食を食べる人

一緒に朝食を食べる人については、前回調査と同様、約 6 割が「家族のだれかと食べる」としています。

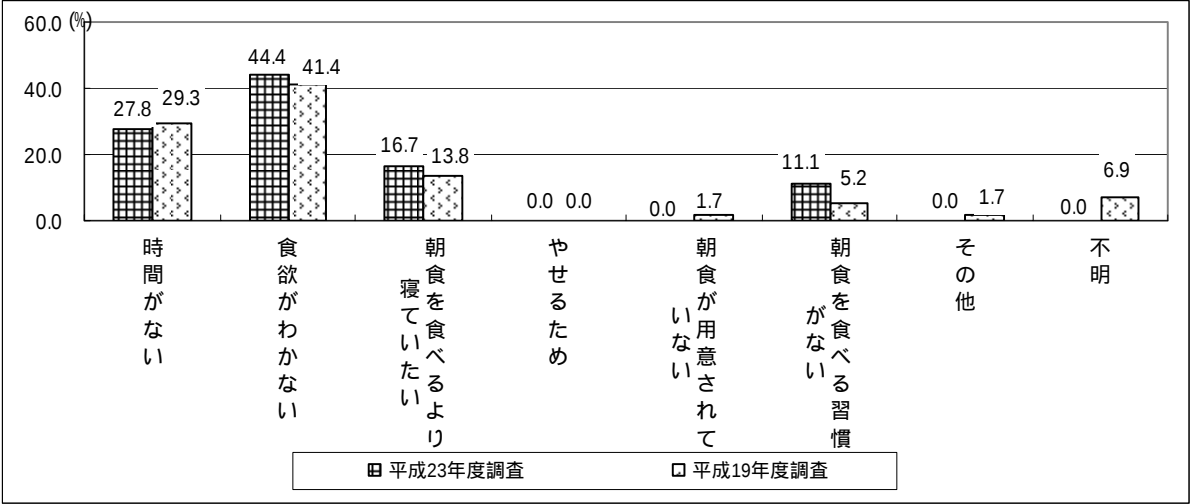
図表 428 一緒に朝食を食べる人



(1 8) 朝食を食べない理由

朝食を食べない理由については、前回調査と同様上位にあがっているものに違いはみられません。上位以外では、今回調査では「朝食を食べる習慣がない」が前回に比べて約6ポイント増えています。

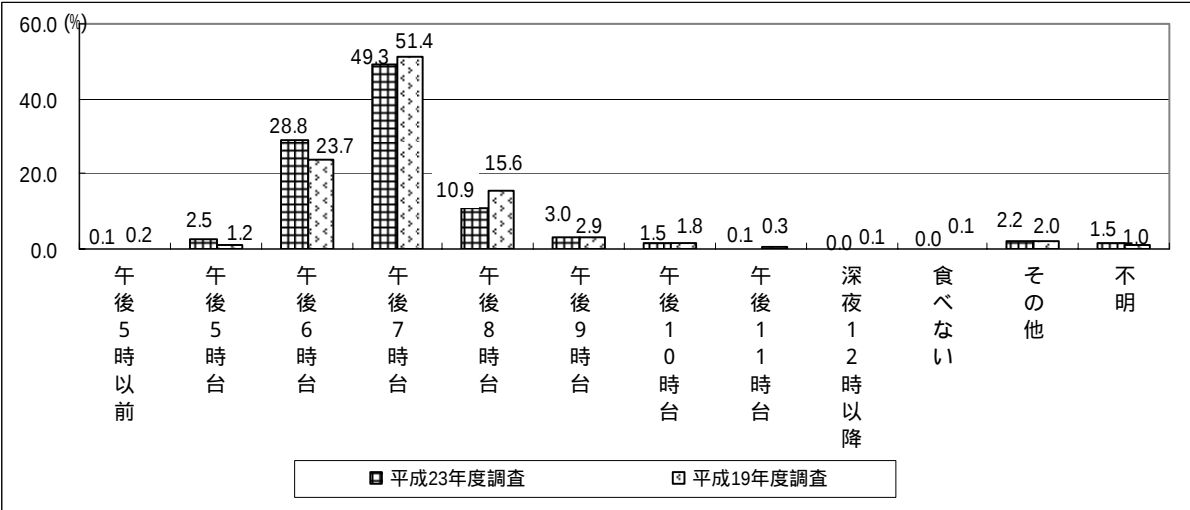
図表 429 朝食を食べない理由



(1 9) 夕食時間

夕食の時間については、前回調査と同様、「午後6時台」、「午後7時台」が多くなっています。

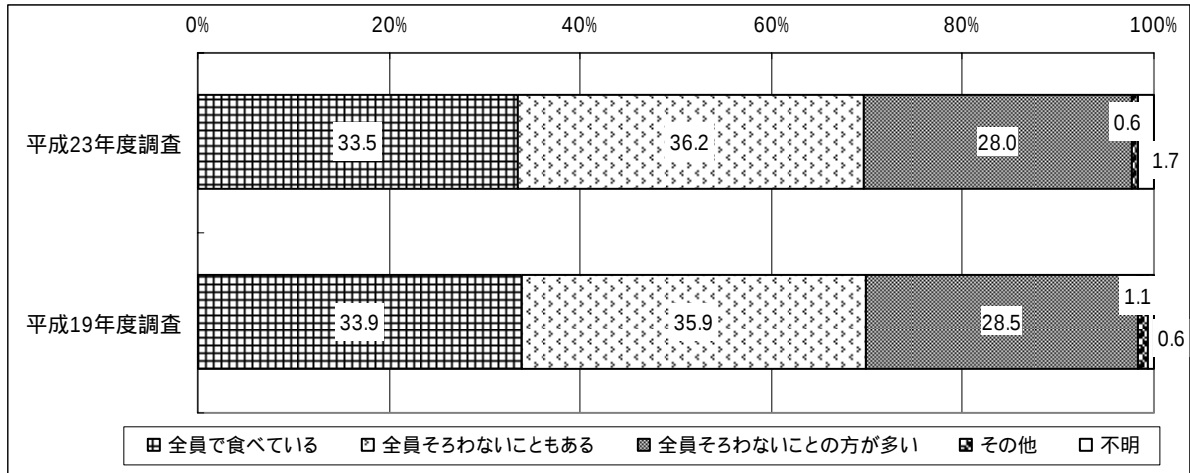
図表 430 夕食時間



(20) 夕食時の状況

夕食時の状況については、前回調査と同様、夕食時に、家にいる人「全員で食べている」は3割程度になっています。

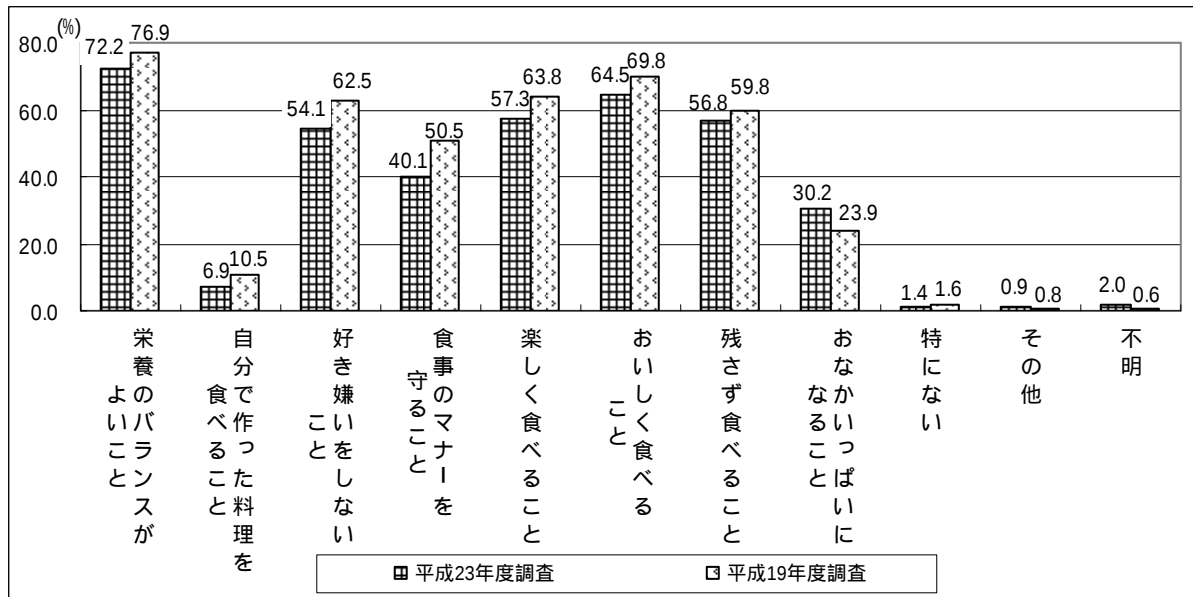
図表 431 夕食時に、家にいる人全員で食べているか



(21) 食事で大切だと思うこと

食事で大切だと思うことについては、上位にあがっているものに大きな違いはないものの、全体的にどの項目も割合がやや低下しています。

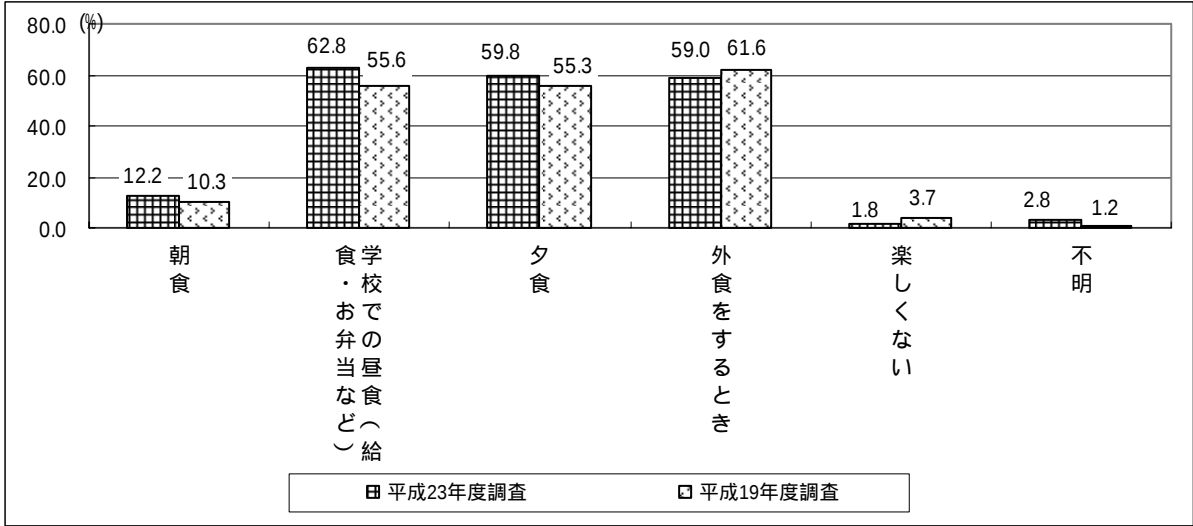
図表 432 食事で大切だと思うこと



(2 2) 食事が楽しいと思うとき

食事が楽しいと思うときについては、上位にあがっているものに大きな違いはみられません。

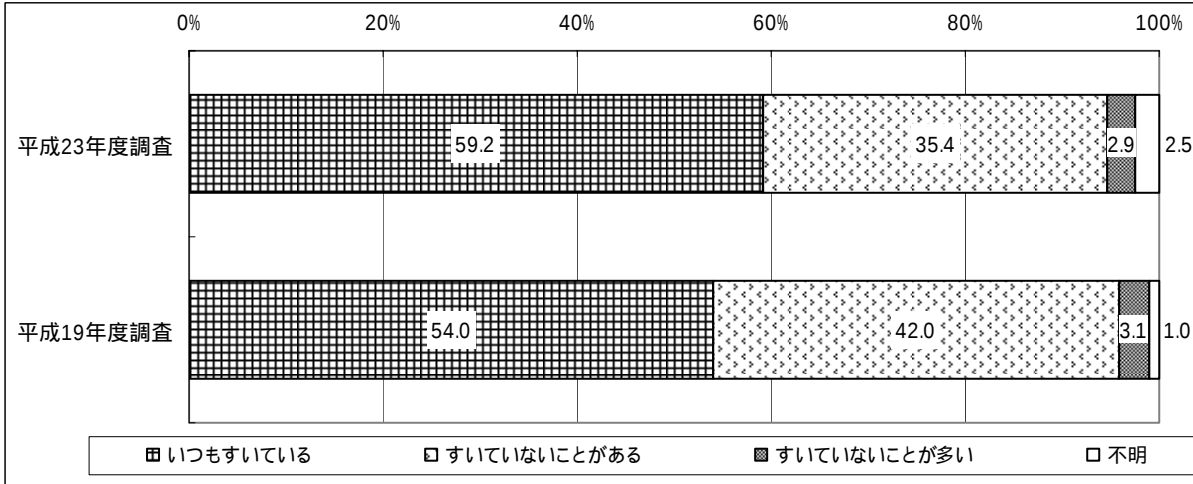
図表 433 食事が楽しいと思うとき



(2 3) 空腹感

空腹感については、今回調査では前回調査に比べて「いつもすいている」が約5ポイント増加しています。

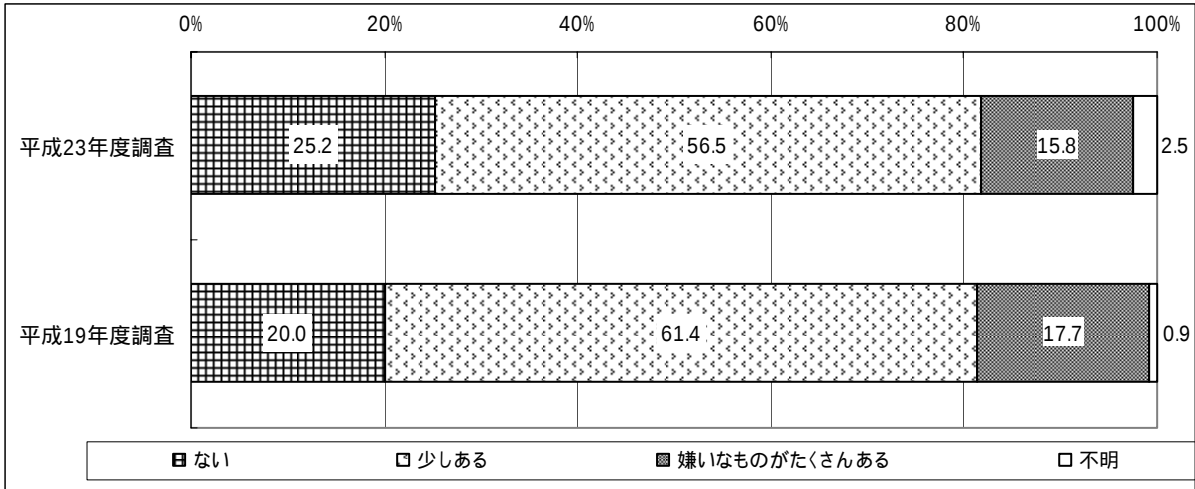
図表 434 空腹感



(24) 好き嫌い

好き嫌いについては、今回調査では前回調査に比べて「ない」が約5ポイント増加しています。

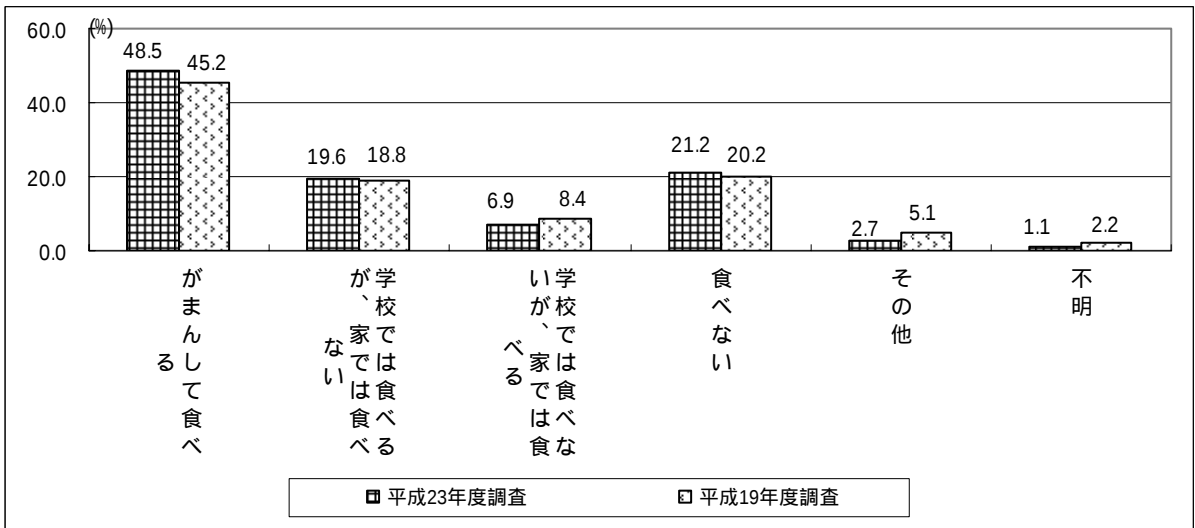
図表 435 好き嫌い



(25) 嫌いな食べ物への対応

嫌いな食べ物については、上位にあがっているものに大きな違いはみられず「がまんして食べる」が半数弱となっています。

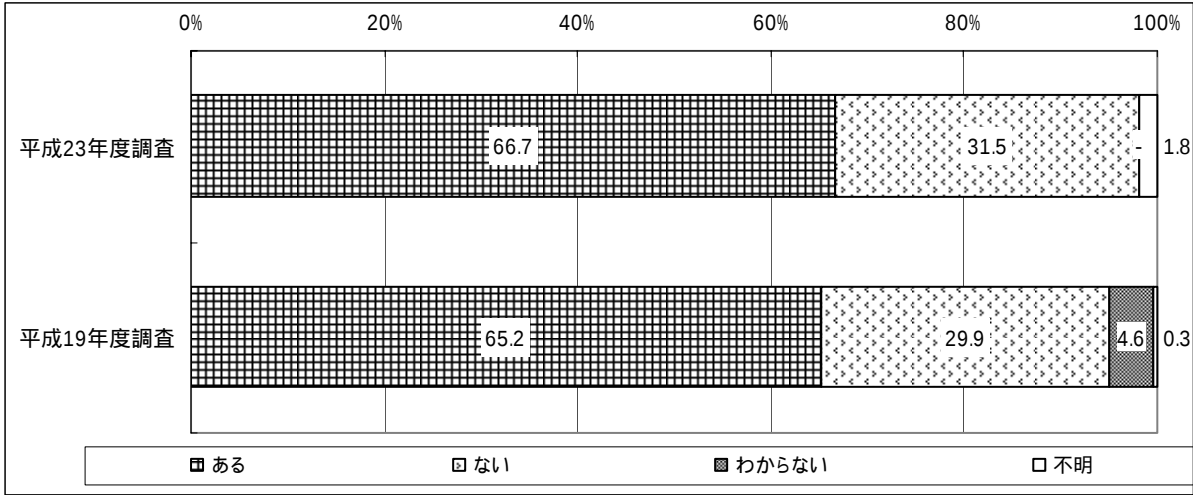
図表 436 嫌いな食べ物への対応



(2 6) おやつ購入

おやつを自分で買うことがあるかについては、「ある」が前回調査とほぼ同じで7割近くとなっています。

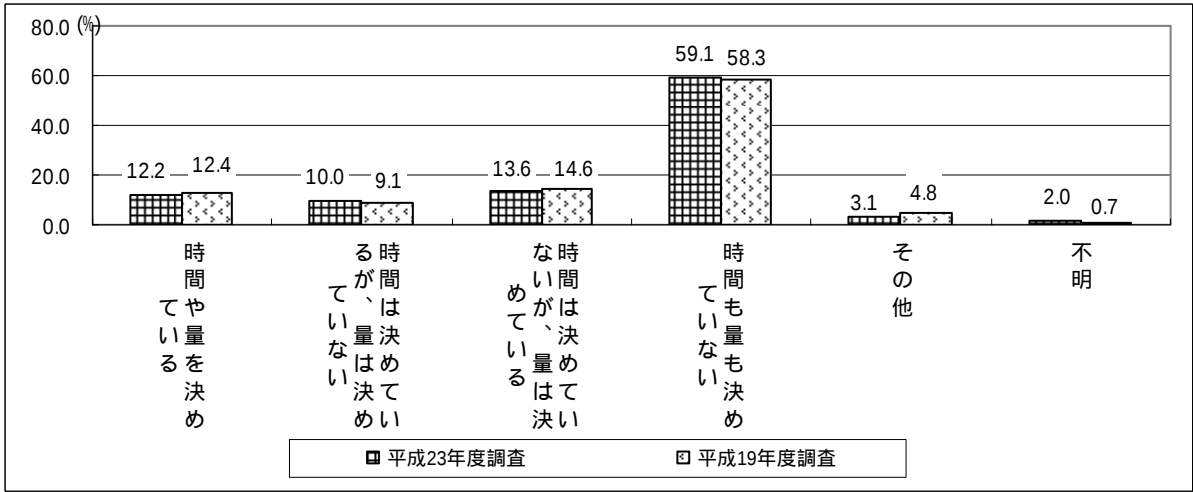
図表 437 おやつを自分で買うことがあるか



(2 7) おやつに関する決まり

おやつに関する決まりについては、前回調査とほぼ同じ傾向になっています。

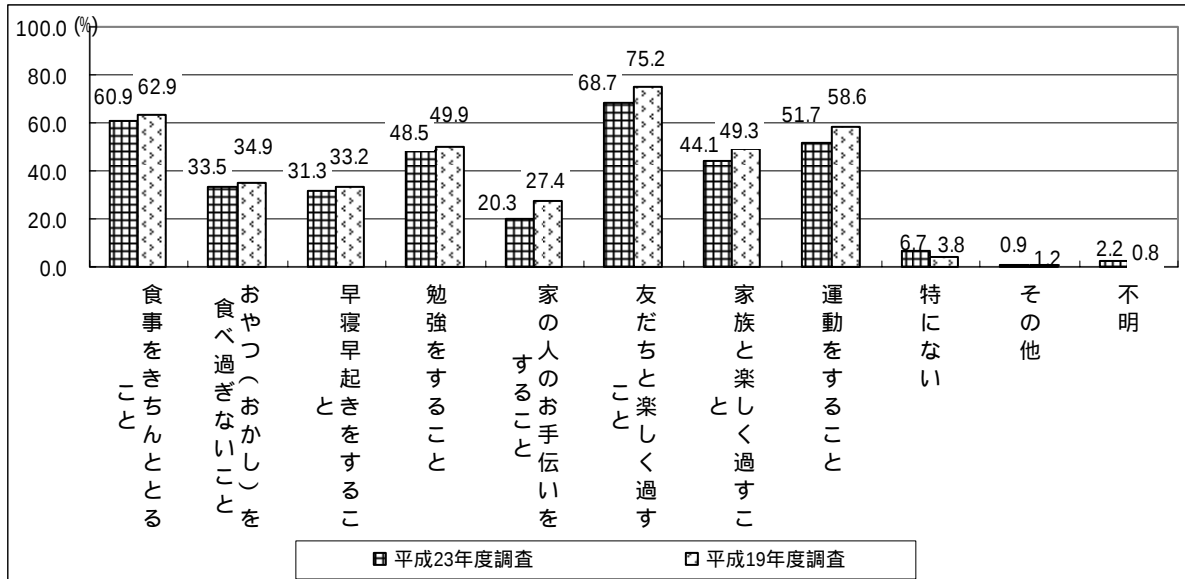
図表 438 おやつの時間や量は決まっているか



(28) 今、心がけていること

現在心がけていることについては、上位にあげられているものに大きな違いはないものの、今回調査は前回に比べて「友達と楽しく過ごすこと」、「運動をすること」、「家の人のお手伝いをすること」をあげる人が約7ポイント減っています。

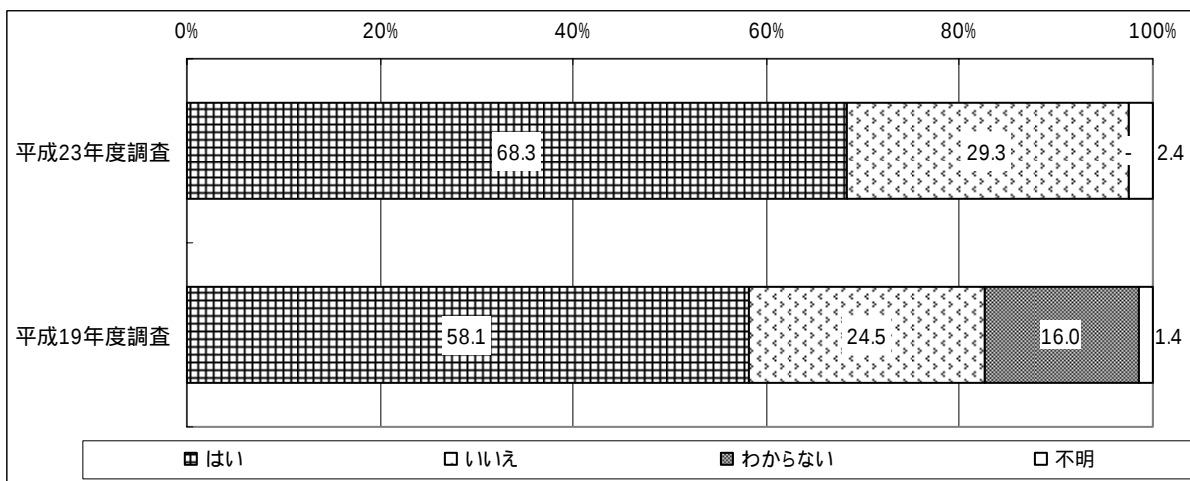
図表 439 今、心がけていること



(29) 食前の手洗い

食事前の手洗いについては、今回調査では前回調査に比べて「はい（洗う）」が約10ポイント増加しています。

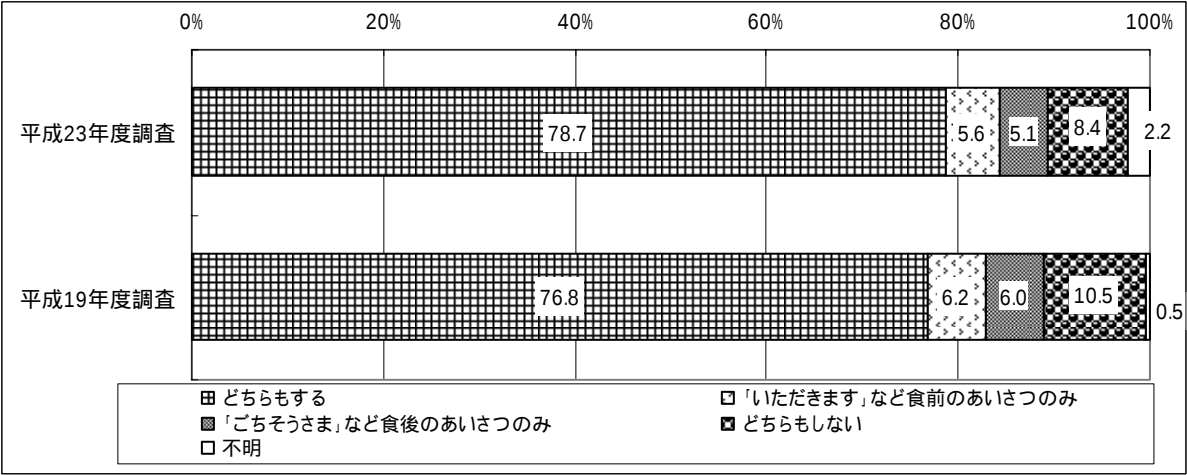
図表 440 食前に手洗いをするか



(3 0) 食事の前後のあいさつ

食事の前後のあいさつについては、前回調査と同様、大半が「(いただきます・ごちそうさま) どちらもする」としています。

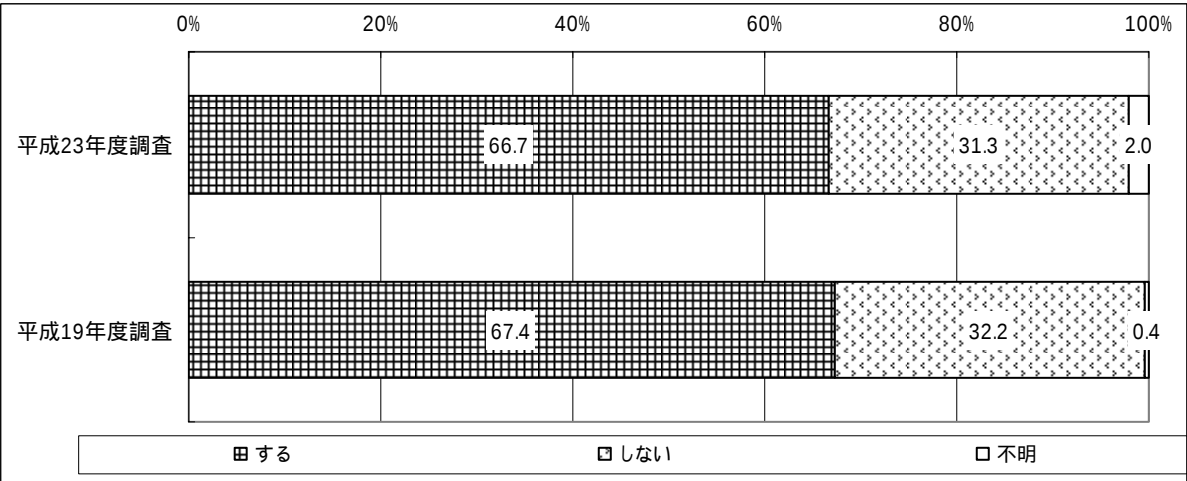
図表 441 食事の前後にあいさつをするか



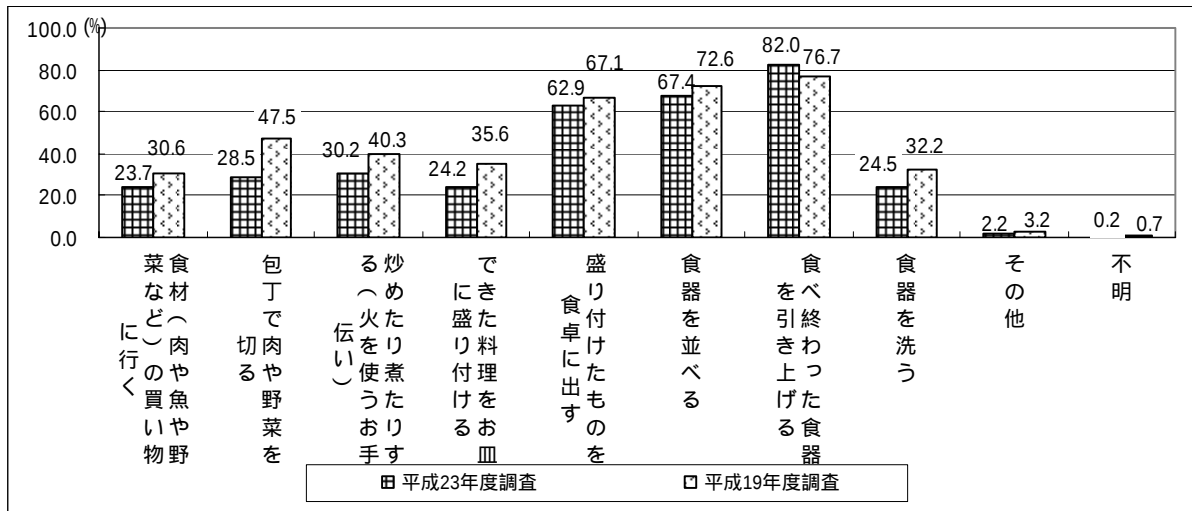
(3 1) 食事の手伝い

食事の手伝いについては、前回調査と同様、7割近くが「する」としています。
手伝いの内容については、上位にあがっているものに大きな違いはないものの、全体的にお手伝いの内容をあげる人が減少しています。上位以外のことでは「包丁で肉や野菜を切る」、「炒めたり煮たりする(火を使うお手伝い)」、「できた料理をお皿に盛り付ける」といった調理の手伝いをあげる人は10ポイント前後減っています。

図表 442 食事の手伝いをしているか



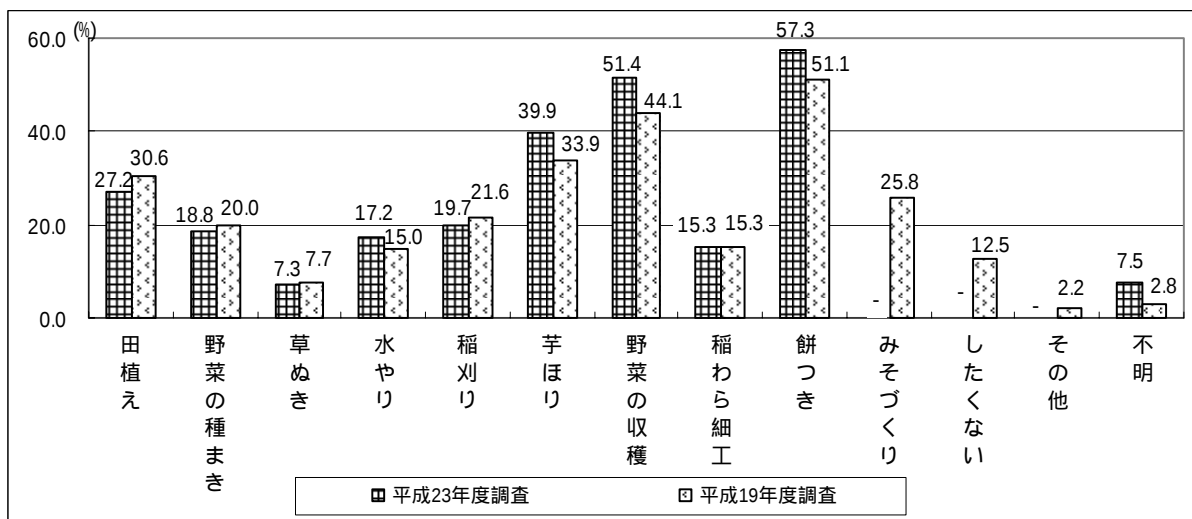
図表 443 手伝いの内容



(32) 体験してみたい農体験

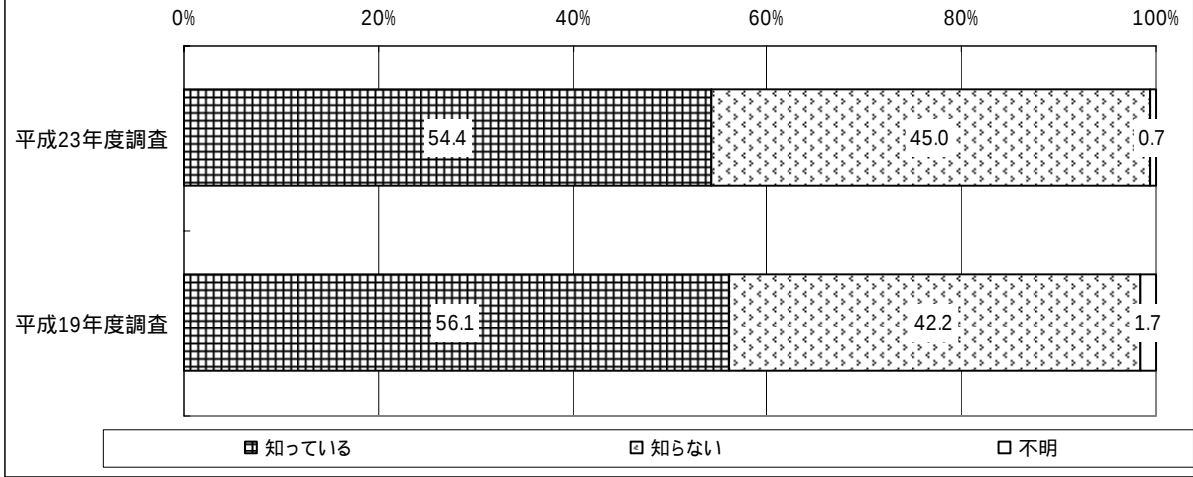
体験してみたい農体験については、上位にあがっているものに大きな違いはみられないものの、今回調査では「芋ほり」、「野菜の収穫」、「餅つき」をあげる人が増加しています。

図表 444 体験してみたい農体験



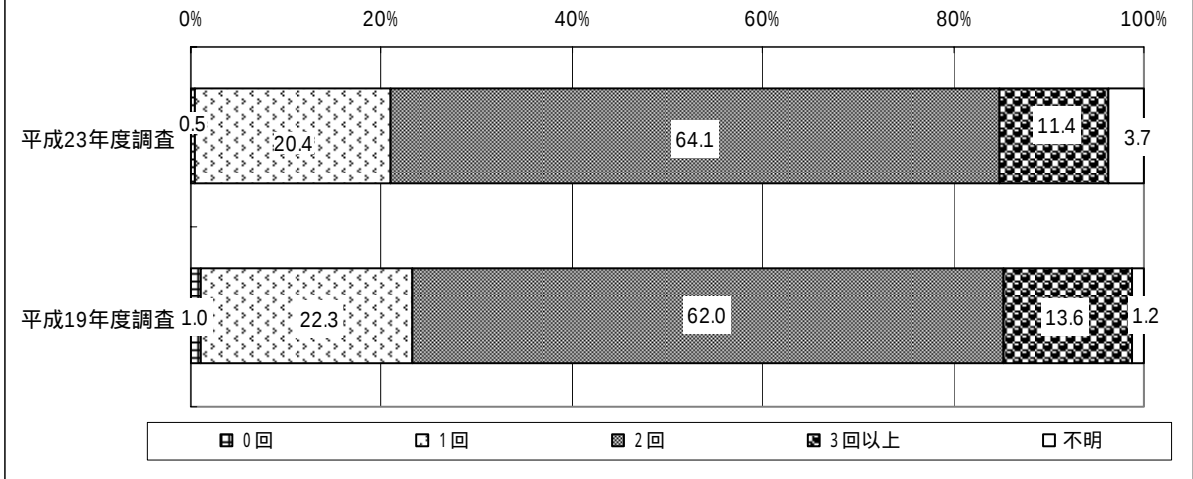
(3 3) 豊中産食材の給食への使用についての認知度【小学校6年生対象】
豊中産食材を給食に使用していることを知っているかについては、前回同様半数強が「知っている」としています。

図表 445 豊中産食材の給食への使用を知っているか【小学校6年生対象】



(3 4) 1日あたり歯みがき回数
1日あたりの歯みがきの回数については、前回同様「2回」が多くなっています。

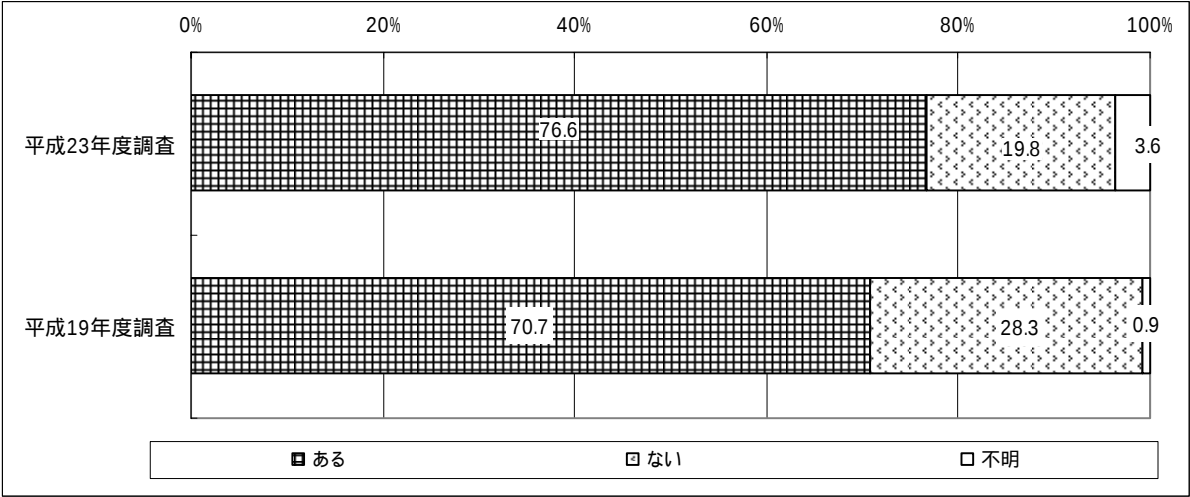
図表 446 1日あたり歯みがき回数



(3 5) 歯みがき指導

歯科医院での歯みがき指導については、今回調査では前回調査に比べて受けたことが「ある」が約7ポイント増加しています。

図表 447 歯みがき指導を受けたことがあるか

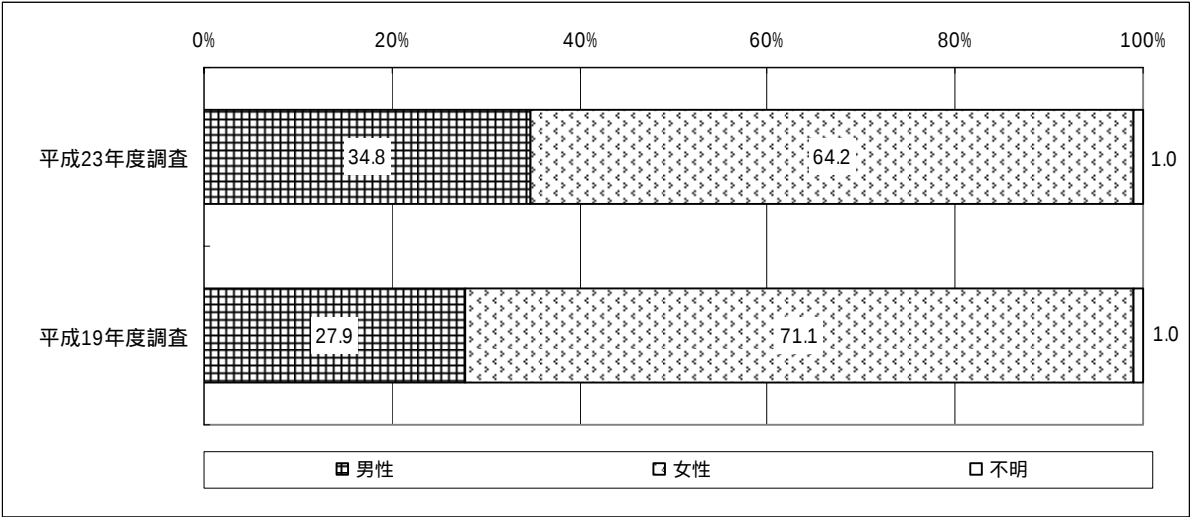


3 . 青年・壮年・中年期

(1) 性別

性別については、今回調査では前回調査に比べて「男性」が約 7 ポイント増加しています。

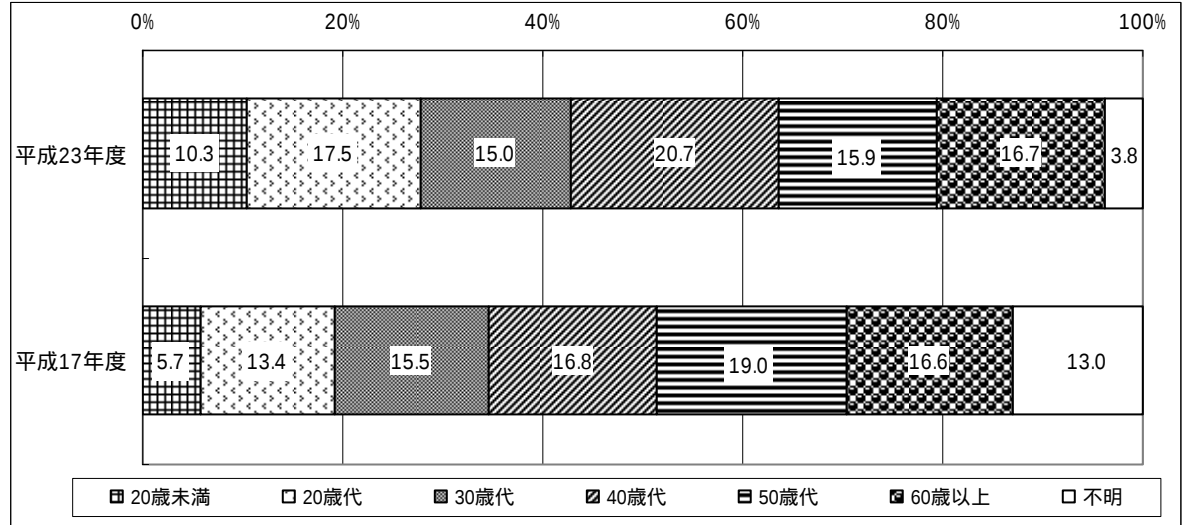
図表 448 性別



(2) 年齢

年齢については、今回調査では前回調査に比べて「20 歳未満」、「20 歳代」、「40 歳代」が約 4 ポイント増加している一方、「50 歳代」が約 3 ポイント減少しています。

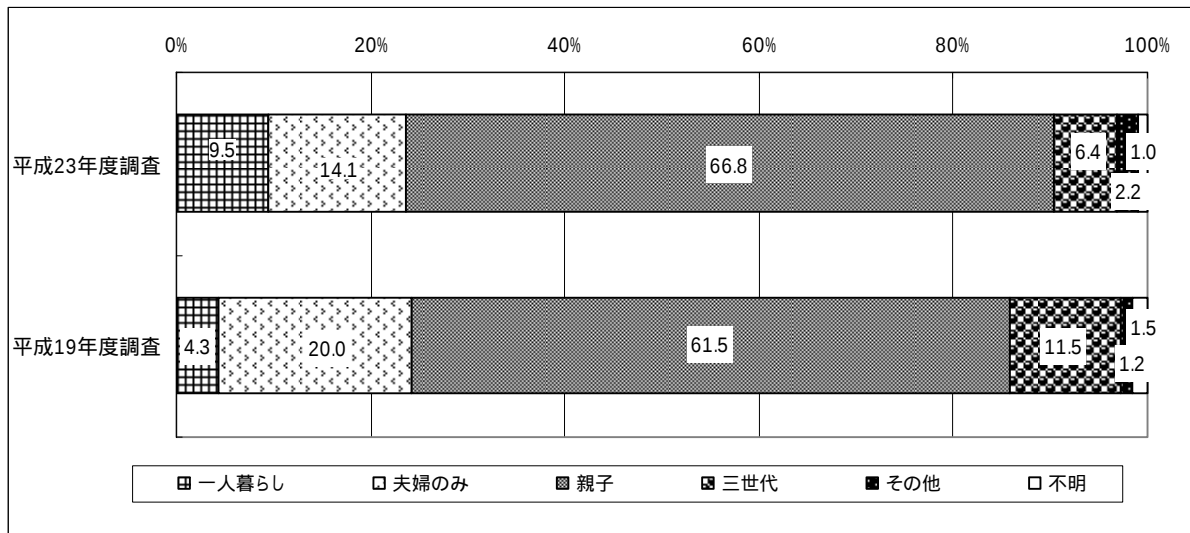
図表 449 年齢



(3) 家族構成

家族構成については、今回調査では前回調査に比べて「一人暮らし」、「親子」がそれぞれ約5ポイント増加しているのに対し、「夫婦のみ」は約6ポイント減少しています。

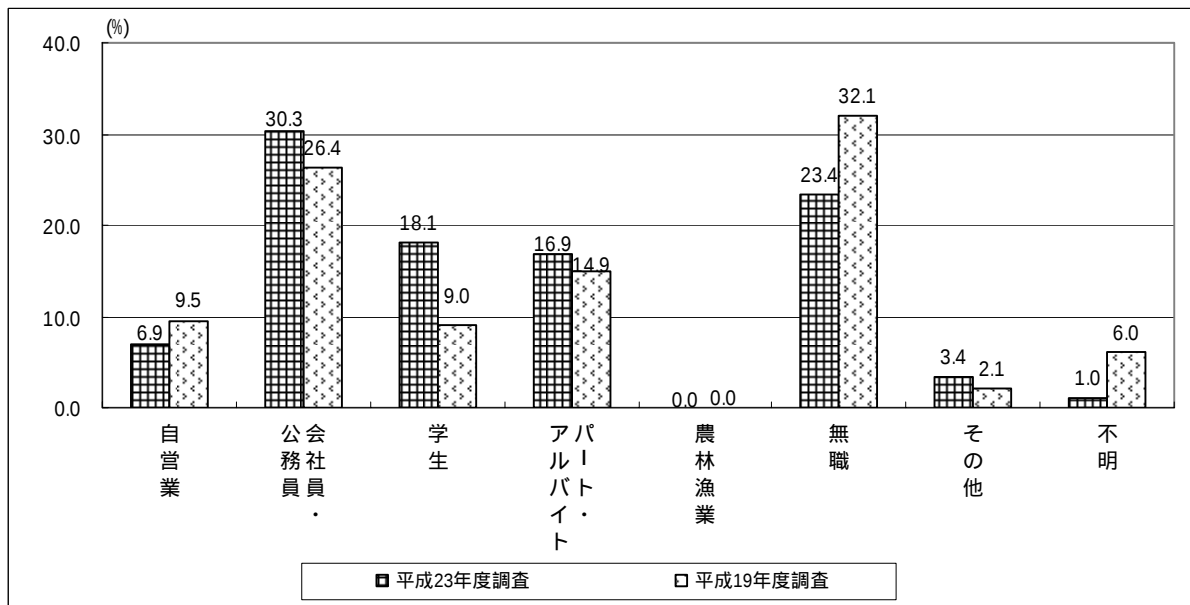
図表 450 家族構成



(4) 職業

職業については、今回調査では前回調査に比べて「会社員・公務員」「学生」が約4～9ポイント増加している一方、「無職」が約8ポイント減少しています。

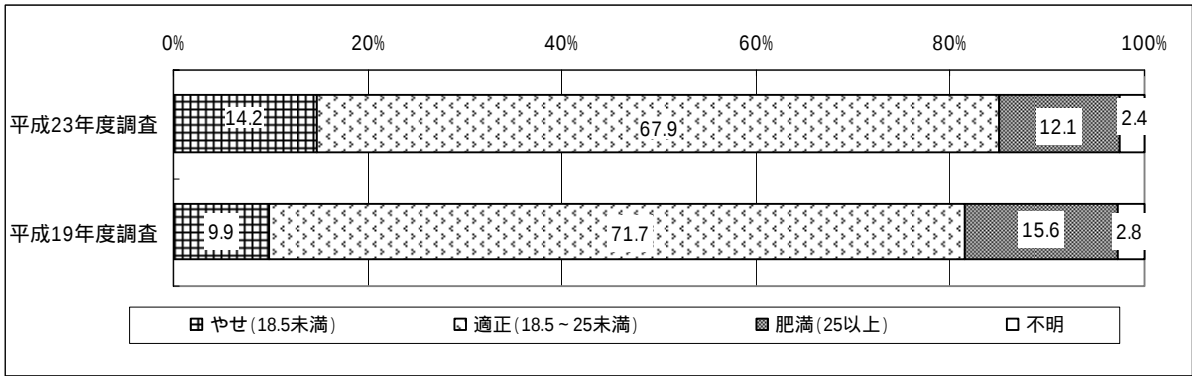
図表 451 職業



(5) B M I

B M I については、今回調査では前回調査に比べて「適正（18.5～25未満）」、「肥満（25以上）」が約4ポイント減少している一方で、「やせ（18.5未満）」が約4ポイント増加しています。

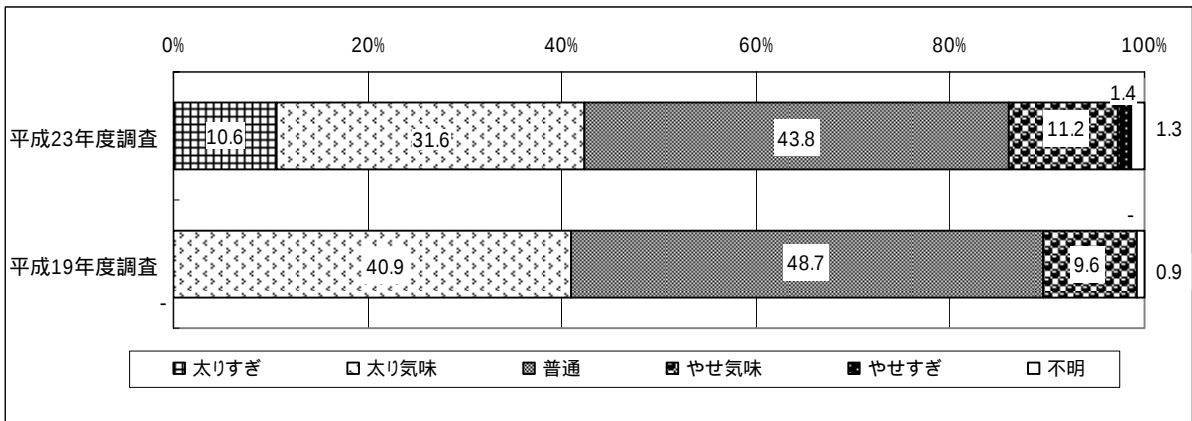
図表 452 B M I



(6) 自身の体型をどう思うか

自身の体型についての感想については、前回と選択肢が異なるため、単純に比較できないものの、今回調査では前回調査に比べて「普通」が約5ポイント減少している一方で、「やせ気味、やせすぎ」がやや増加しています。

図表 453 自身の体型をどう思うか

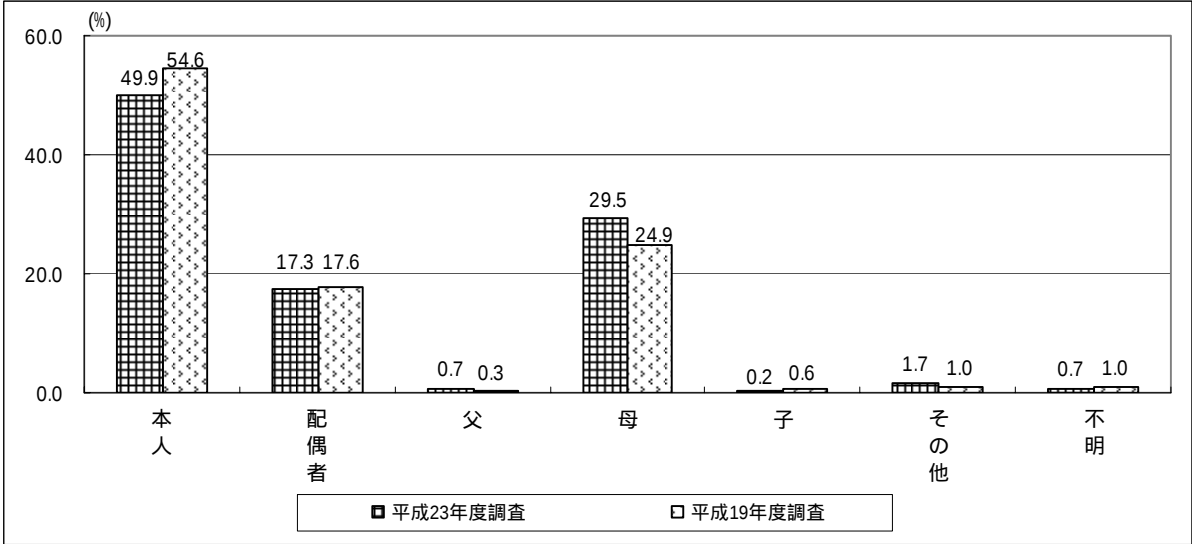


* 平成19年度調査では選択肢「太りすぎ」「やせすぎ」は無し

(7) 主に家庭で食事づくりを担当する人

主に家庭で食事づくりを担当する人については、前回調査と同様、「本人」が最も多くなっています。

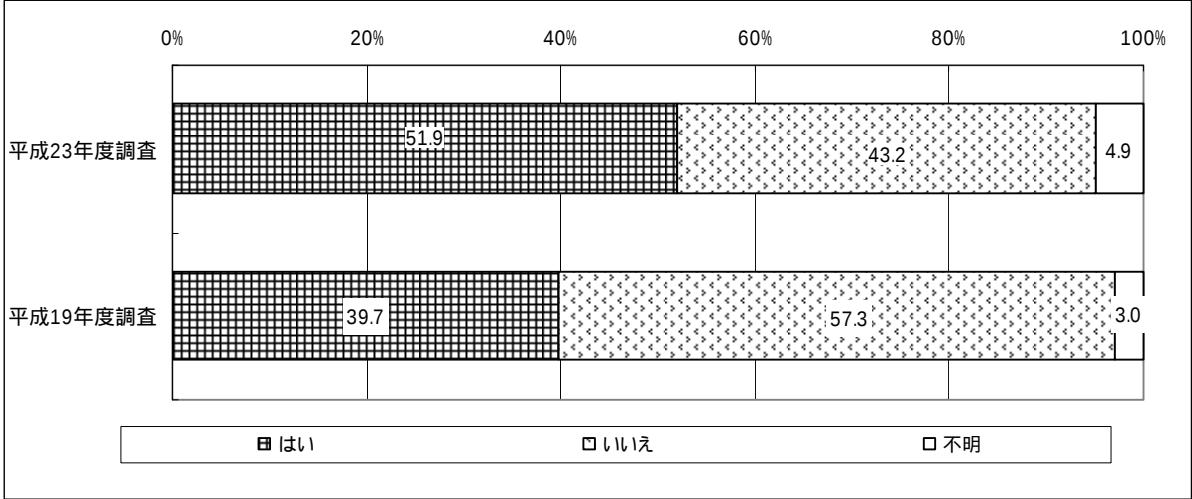
図表 454 主に家庭で食事づくりを担当する人



(8) 主に食事づくりを担当する人の就労状況

主に食事づくりを行う人の就労状況については、今回調査では前回調査に比べて「はい(就労している)」が大幅に増加し、半数を超えています。

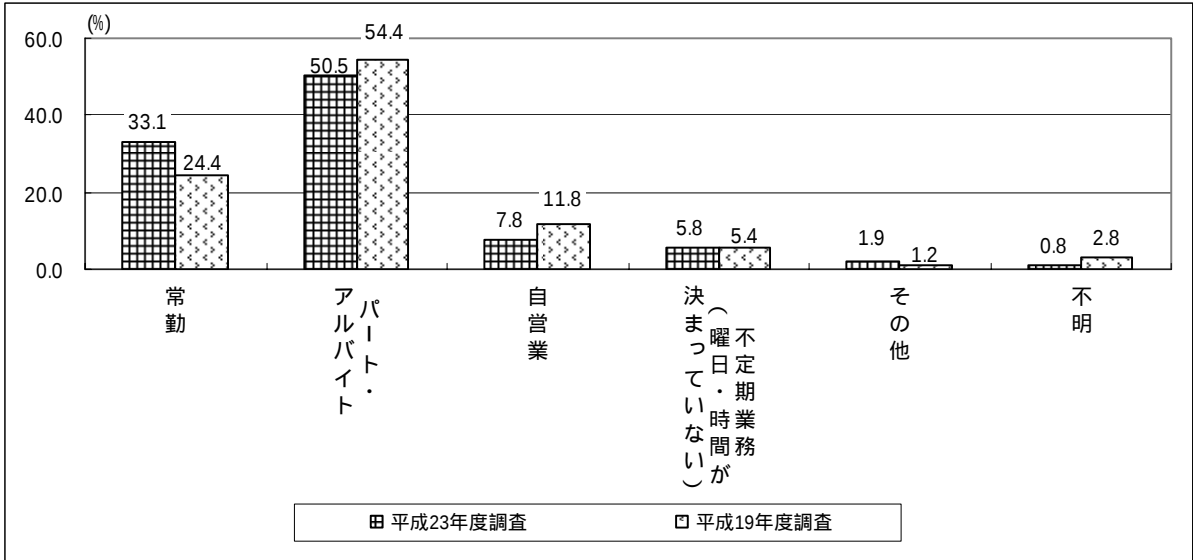
図表 455 主に食事づくりを担当する人の就労状況



(9) 主に食事づくりを担当する人の就労形態

主に食事づくりを担当する人の就労系形については、前回と同様「パート・アルバイト」が最も多くなっていますが、「常勤」が約8ポイント増加しています。

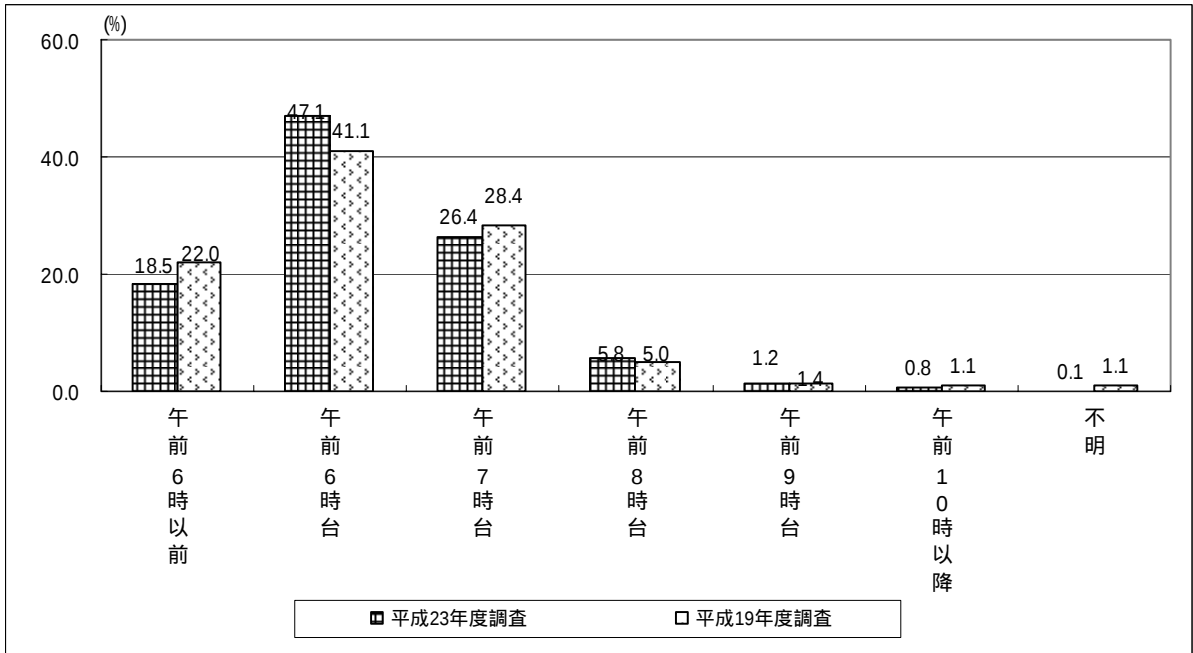
図表 456 主に食事づくりを担当する人の就労形態



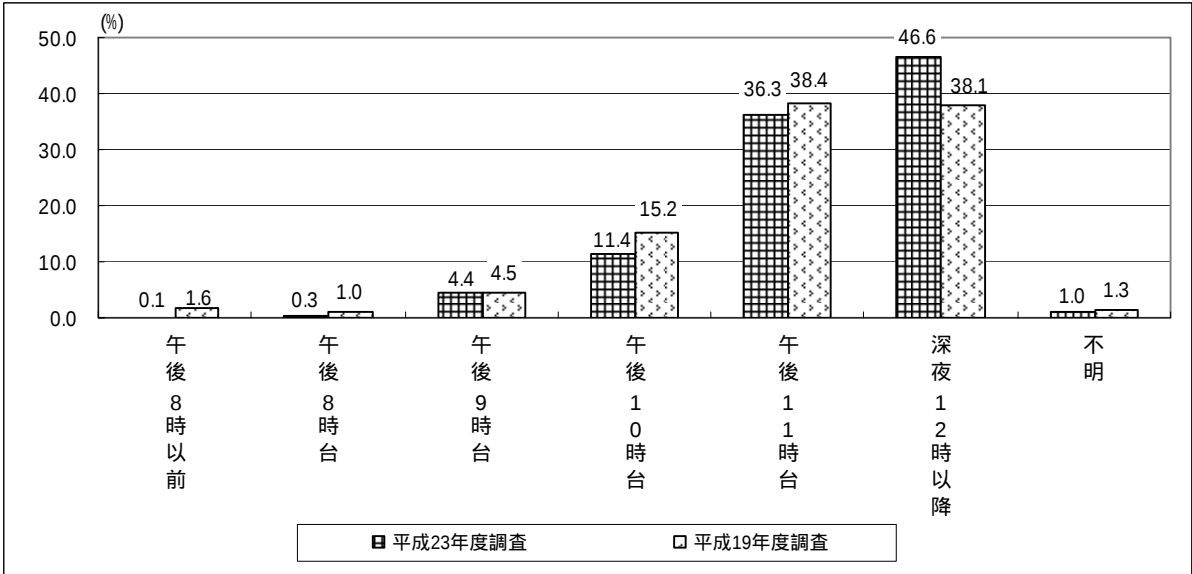
(1 0) 起床時間と就寝時間

起床時間と就寝時間については、起床時間は前回調査同様「午前6時台」が最も多くなっています。就寝時間は「深夜12時以降」が前回より約8ポイント増加し、最も多くなっています。

図表 457 起床時間



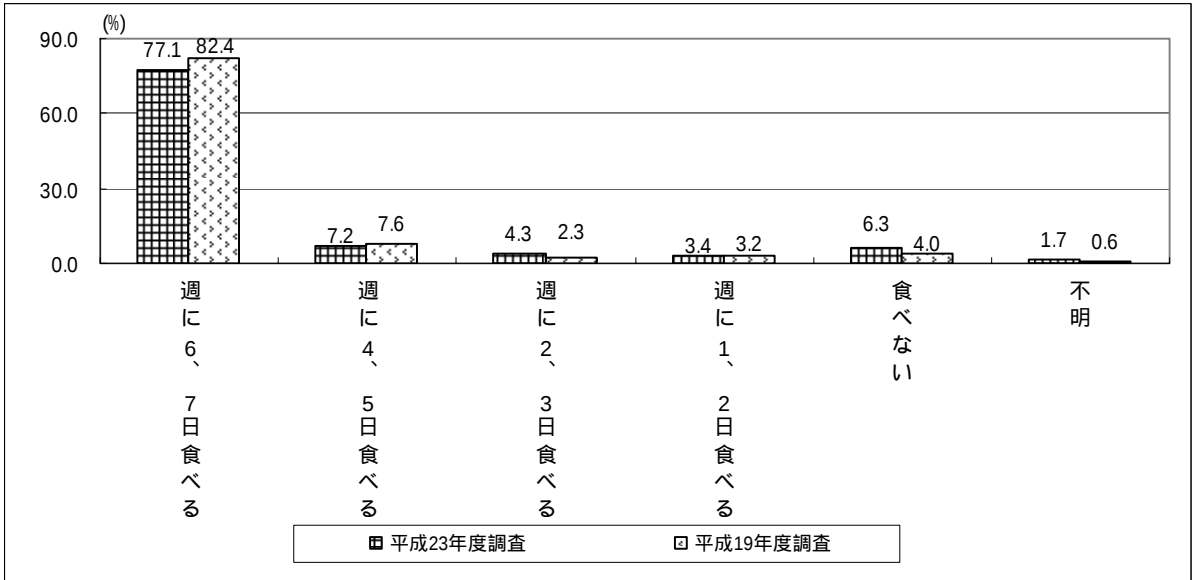
図表 458 就寝時間



(1 1) 朝食の摂取状況

朝食の摂取状況については、前回調査同様、大半が「週に6、7日食べる」が多くなっています。

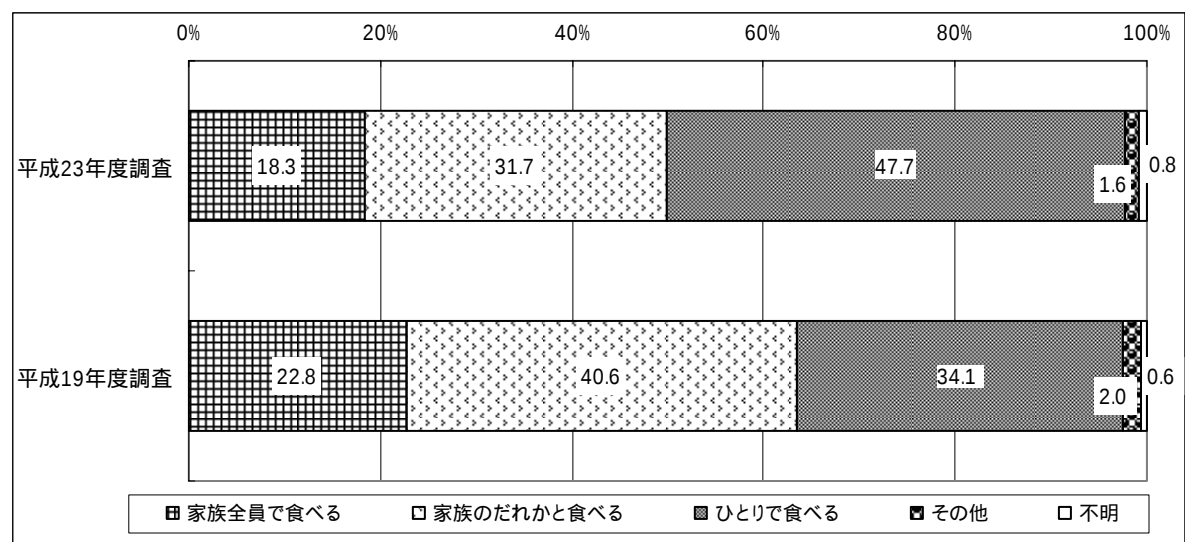
図表 459 朝食の摂取状況



(1 2) 一緒に朝食を食べる人

一緒に朝食を食べる人については、今回調査では前回調査に比べて「ひとりで食べる」が約 13 ポイント増加しています。

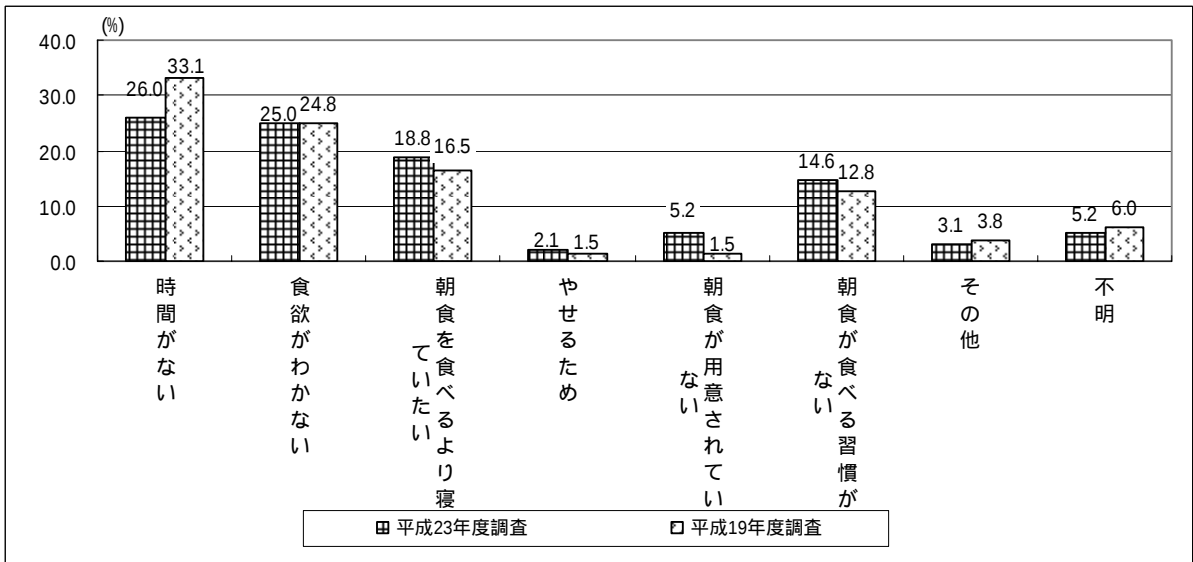
図表 460 一緒に朝食を食べる人



(1 3) 朝食を食べない理由

朝食を食べない理由については、前回調査と同様に「時間がない」、「食欲がわかない」が上位にあがっています。

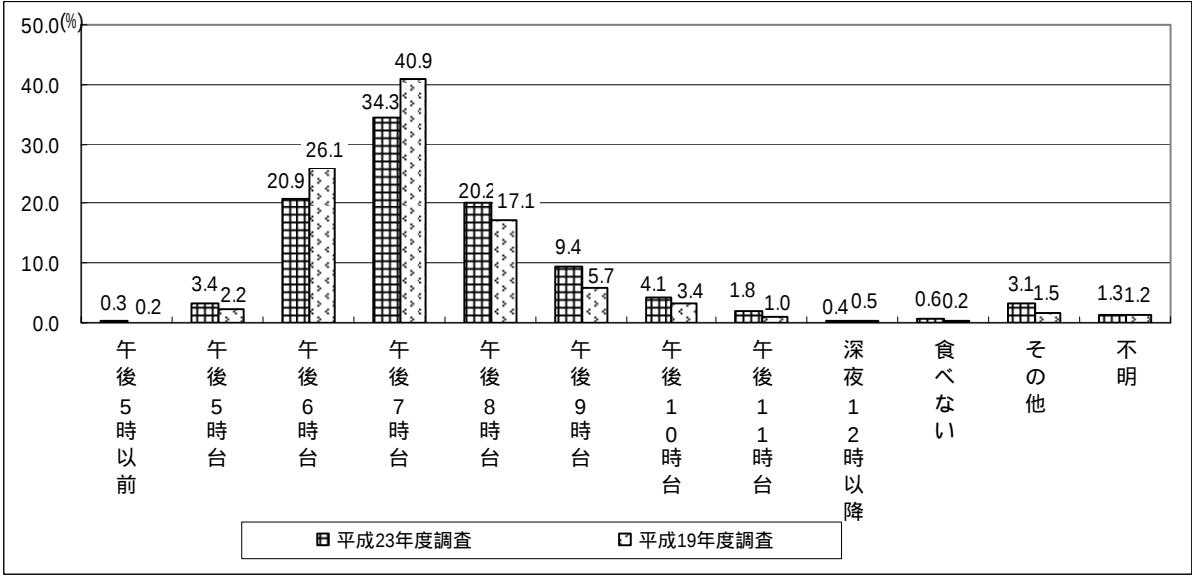
図表 461 朝食を食べない理由



(1 4) 夕食時間

夕食の時間について、前回調査と比べて「午後6時台」、「午後7時台」がやや減少し、「午後8時台」「午後9時台」がやや増加しています。。

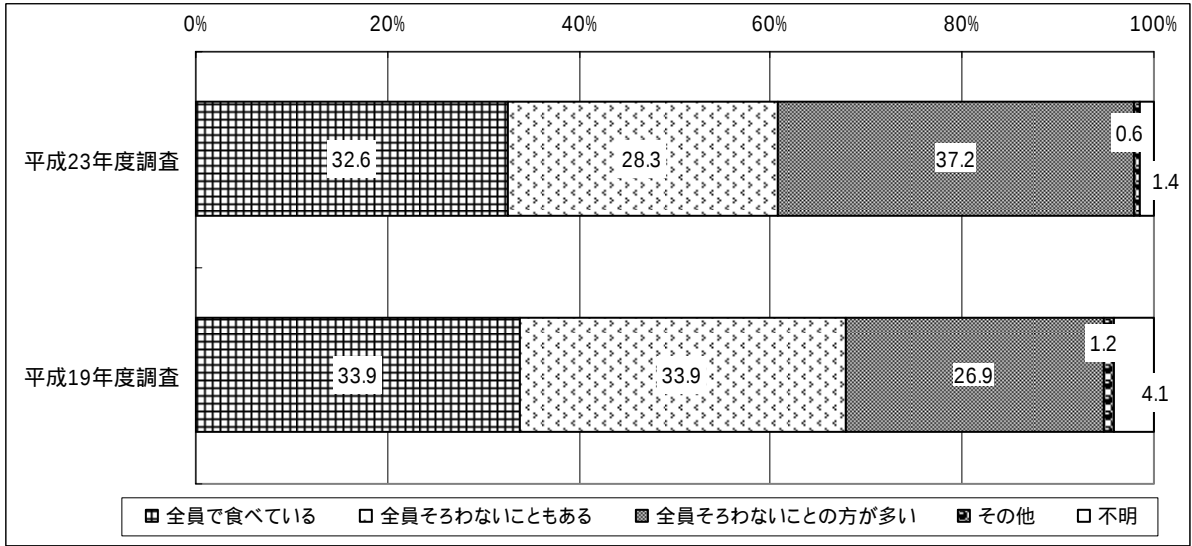
図表 462 夕食時間



(1 5) 夕食時の状況

夕食時の状況については、今回調査では前回調査に比べて夕食時に、家にいる人が「全員そろわないことの方が多い」が約10ポイント増加しています。

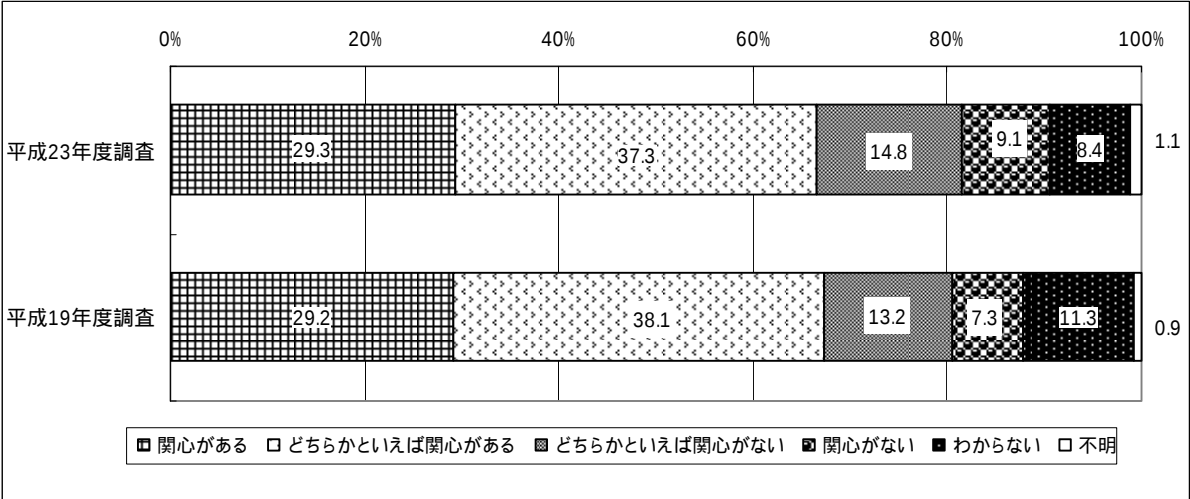
図表 463 夕食時に、家にいる人全員で食べているか



(1 6) 「食育」への関心

「食育」への関心については、前回調査と同様の傾向となっています。

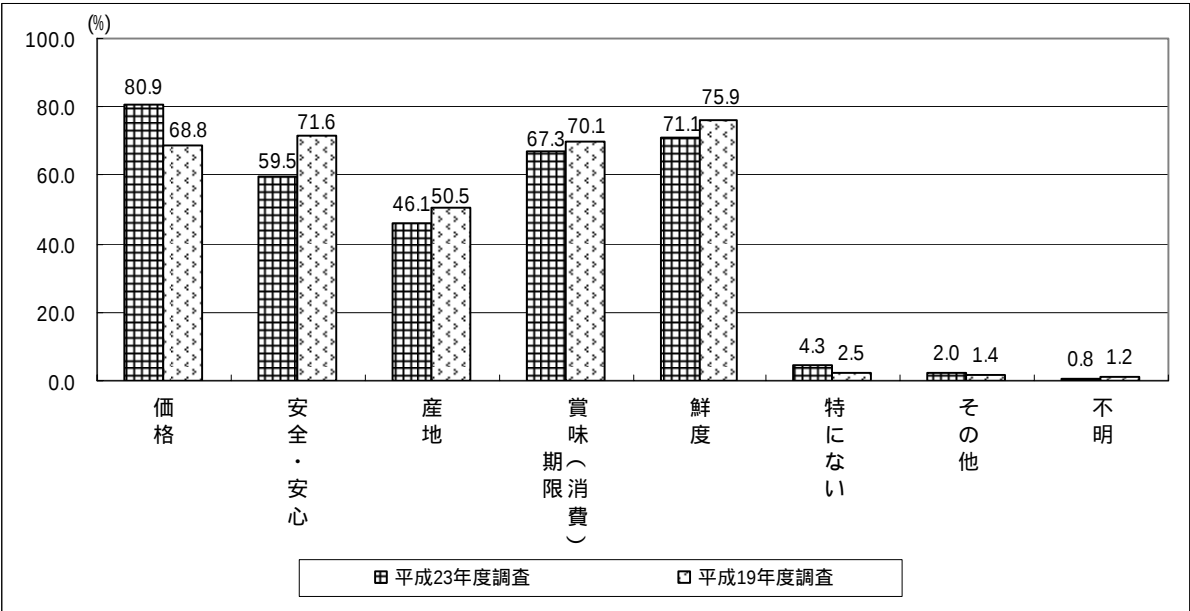
図表 464 「食育」に関心があるか



(1 7) 食材選定基準

食材の選定基準については、上位にあがっているものに大きな違いはないものの、今回調査で「価格」をあげる人が約 12 ポイント増加しているのに対し、「安全・安心」をあげる人が約 12 ポイント減少しています。

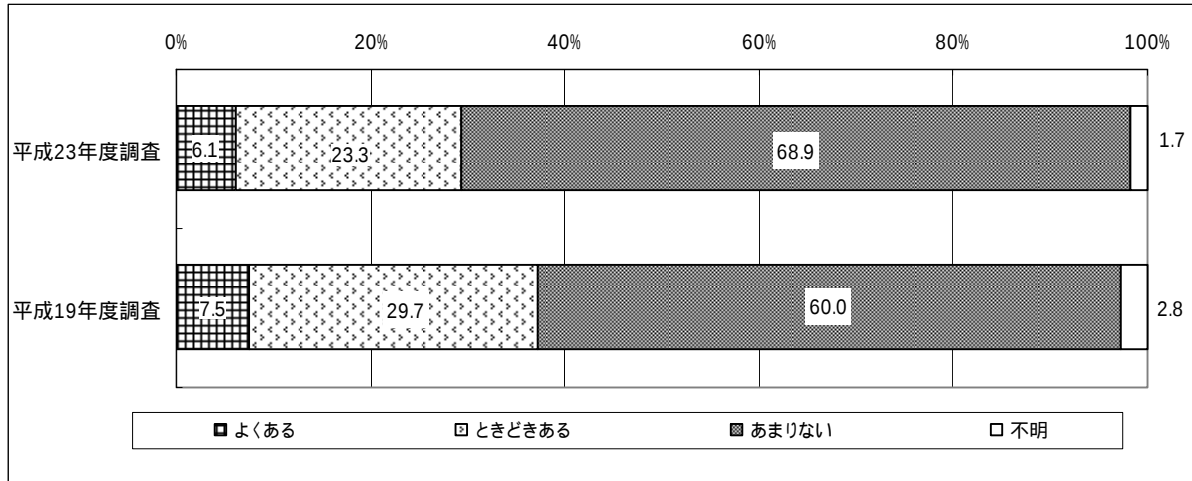
図表 465 食材選定基準



(18) 別メニューの食事

家庭と一緒に食事をする人が別メニューの食事をとることがあるかどうかについては、大半が「あまりない」としており、前回に比べて約9ポイント増加しています。

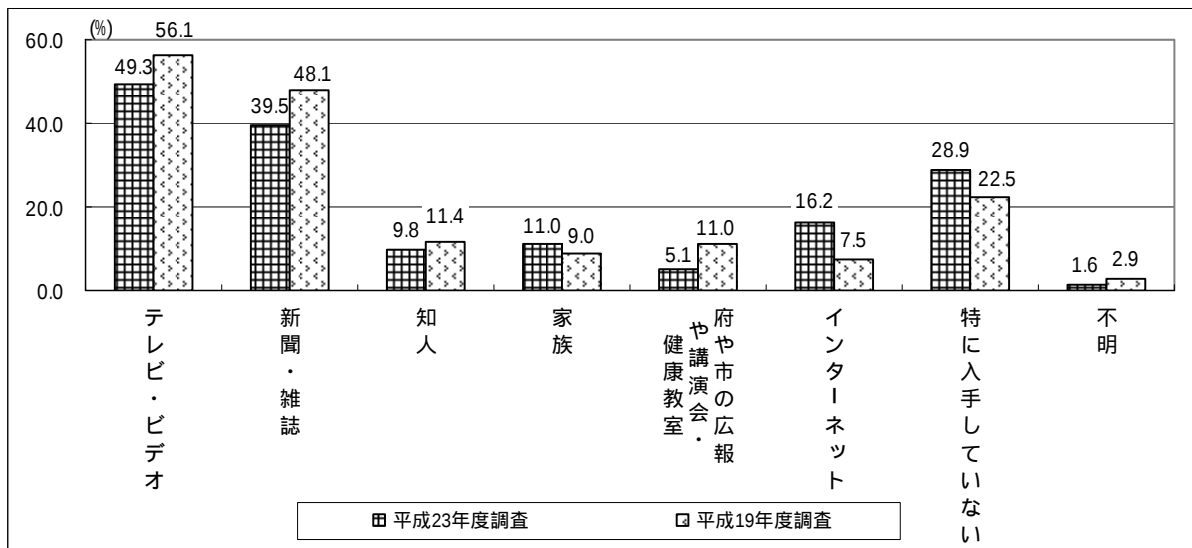
図表 466 別メニューの食事を食べることがあるか



(19) 食育に関する情報の入手先

食育に関する情報の入手先については、今回調査では上位にあげられているものは前回調査と同様となっていますが、それ以外では、「インターネット」をあげている人の割合が大幅に増加しています。

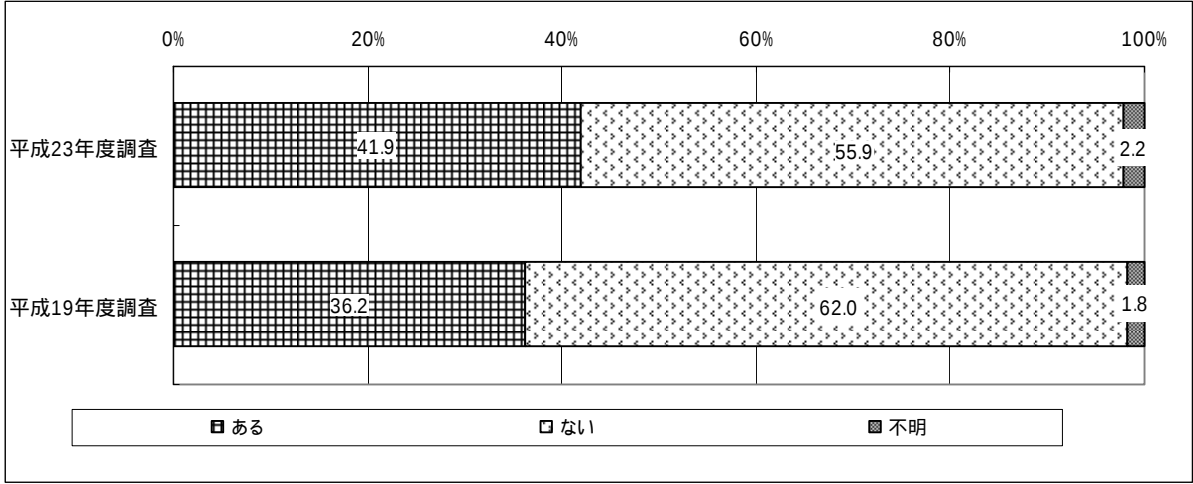
図表 467 食育に関する情報の入手先



(2 0) 農体験への興味

農体験への興味については、前回同様「ない」が半数以上を占めていますが、今回調査では前回調査に比べて約 6 ポイント減少しています。

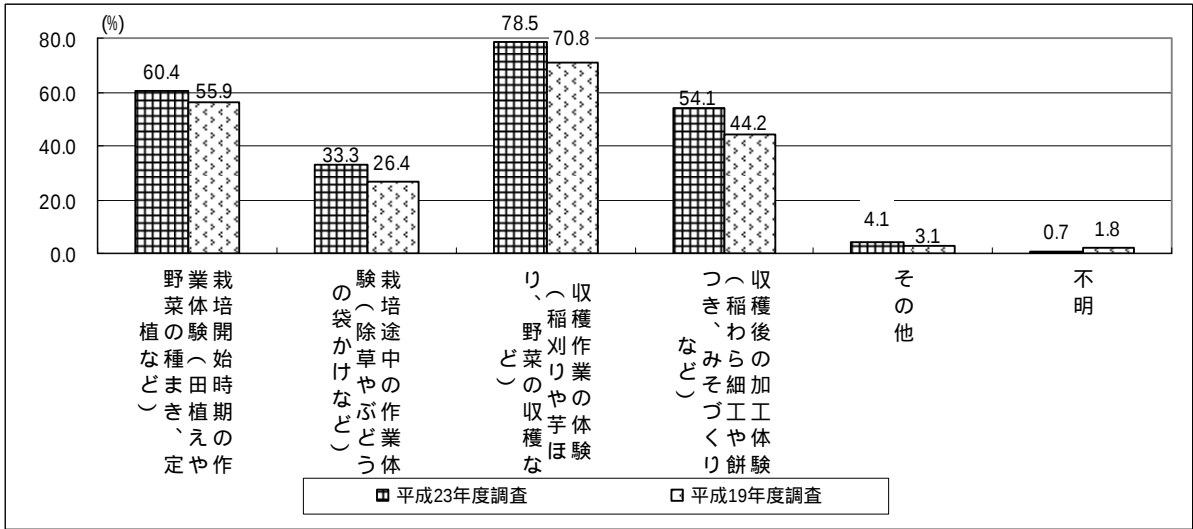
図表 468 農体験への興味



(2 1) 体験してみたい農体験

体験してみたい農体験については、いずれも前回調査より 5 ～ 10 ポイント増加しています。

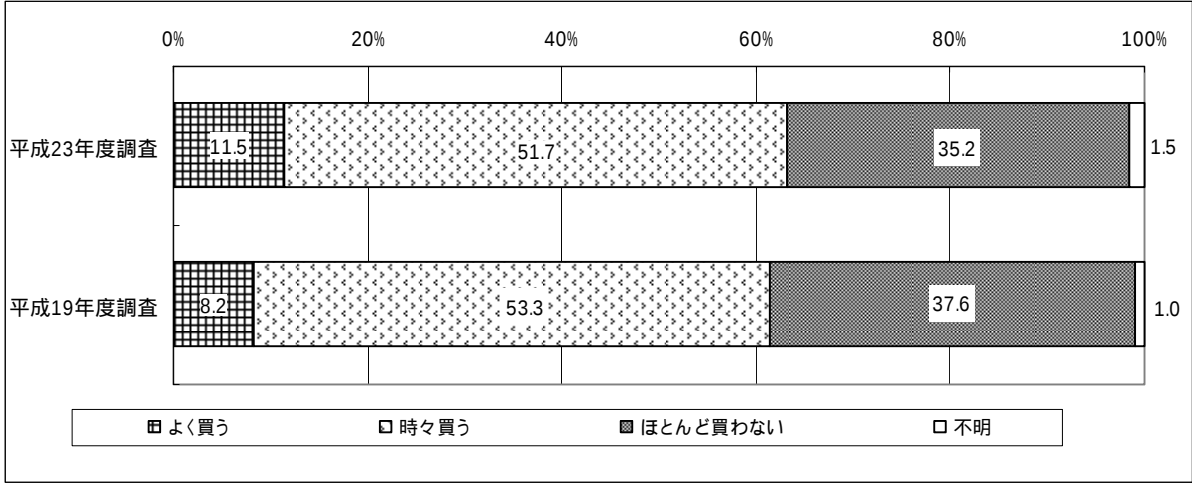
図表 469 体験してみたい農体験



(2 2) 弁当や総菜の購入頻度

弁当や総菜の購入頻度については、今回調査では前回調査に比べて「よく買う」が約3ポイント増加しています。

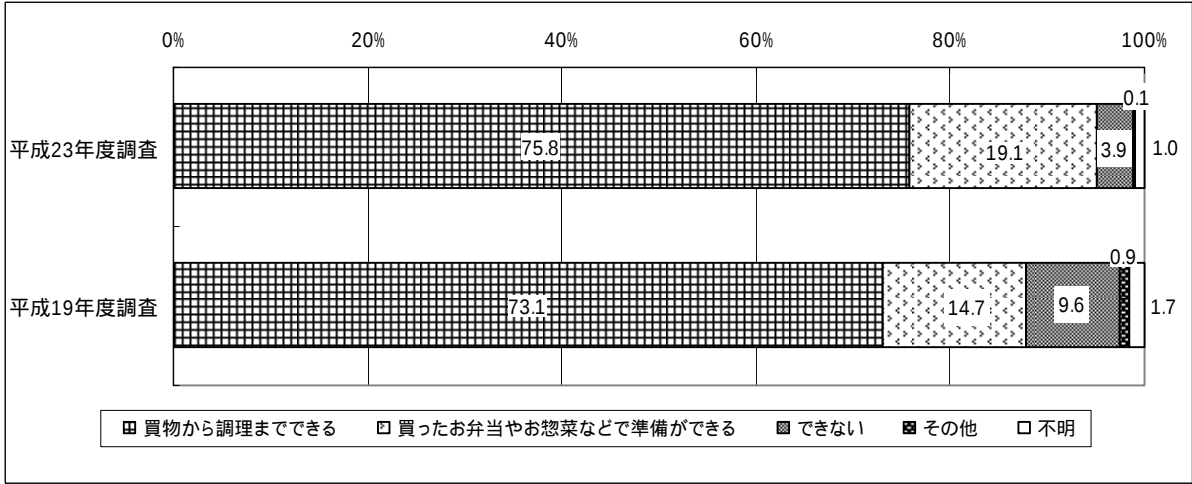
図表 470 弁当や総菜の購入頻度



(2 3) 食事の準備

食事の準備については、前回同様大半が「買物から調理までできる」としています。

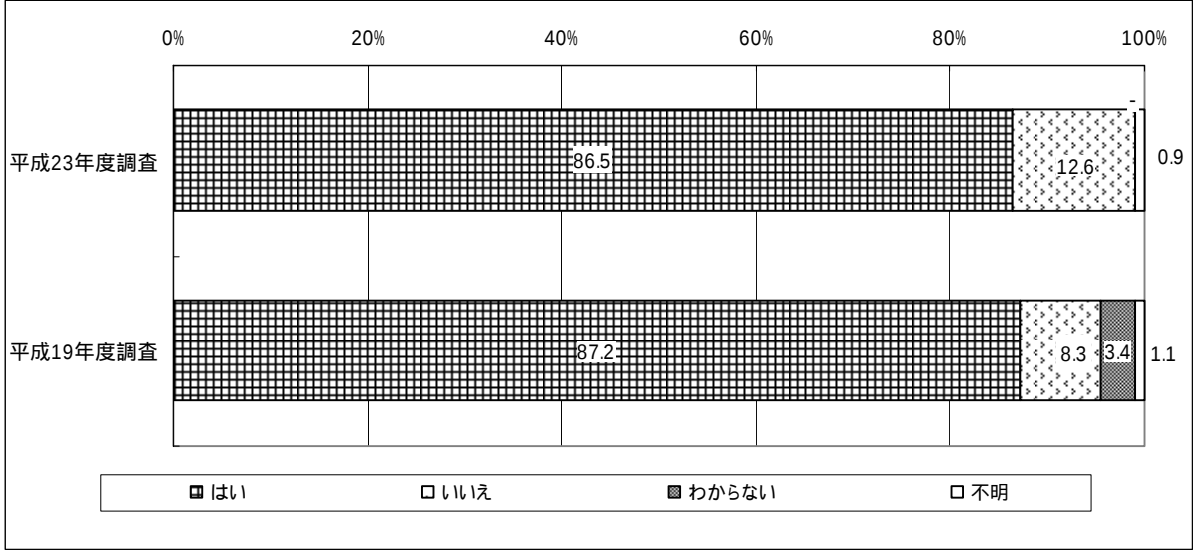
図表 471 1人で食事の準備ができるか



(2 4) 食前の手洗い

食事前の手洗いについては、前回調査と同様、大半が「はい（洗う）」としています。

図表 472 食前に手洗いをするか

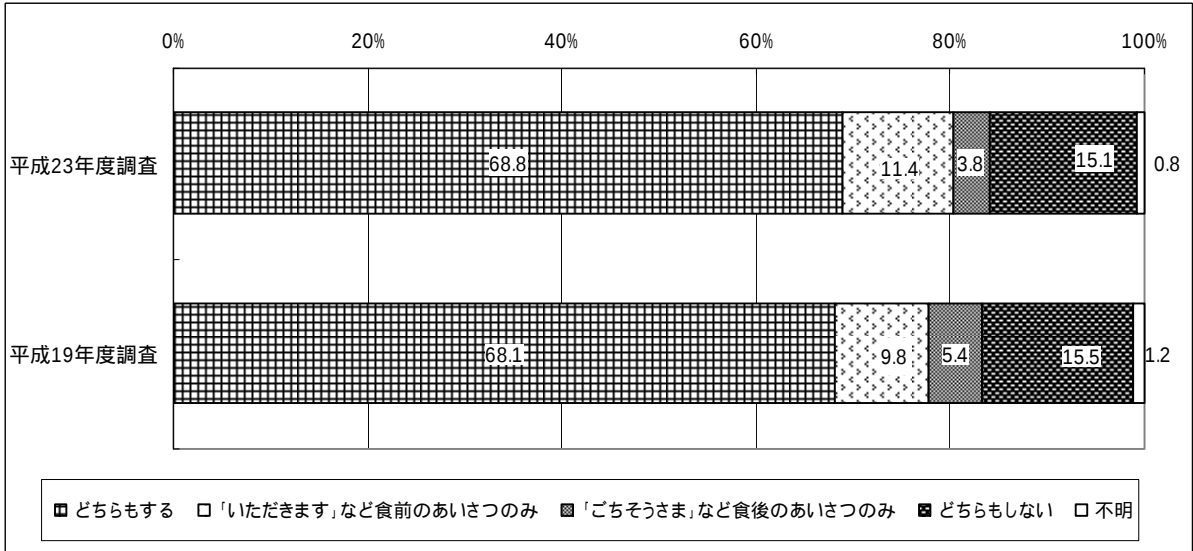


* 平成 23 年度調査では選択肢「わからない」は無し

(2 5) 食事の前後のあいさつ

食事の前後のあいさつについては、前回調査と同様、7 割近くが「(いただきます・ごちそうさま) どちらもする」としています。

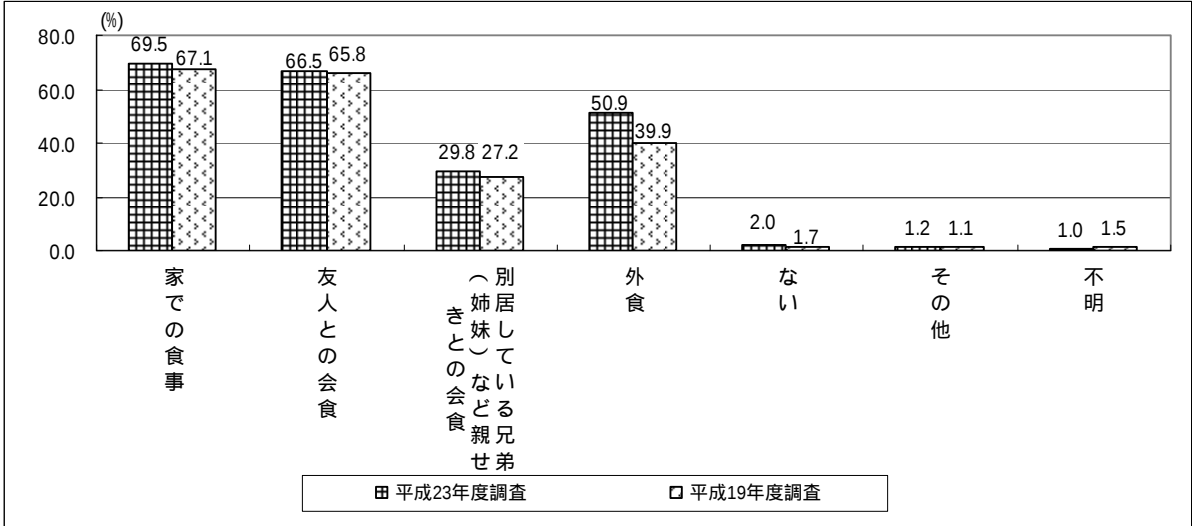
図表 473 食事の前後にあいさつをするか



(2 6) 食事が楽しいと思うとき

食事が楽しいと思うときについては、上位にあがっているものに大きな違いはみられませんが、「外食」は前回調査より 11 ポイント増加しています。

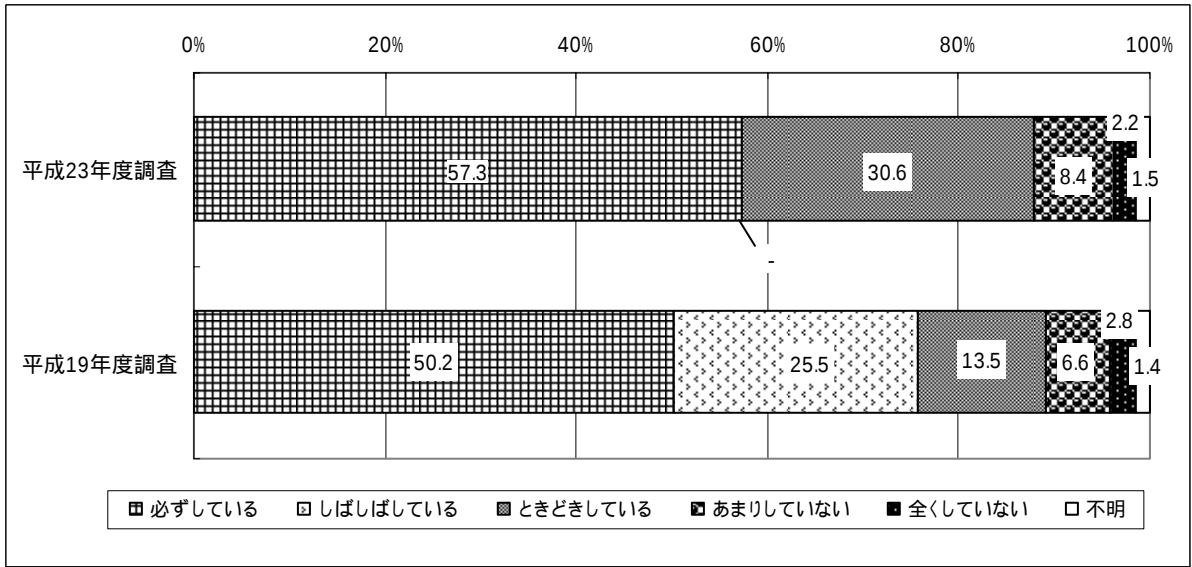
図表 474 食事が楽しいと思うとき



(2 7) 食べ残しを減らす努力

食べ残しを減らす努力については、前回調査と選択肢が異なるため、単純に比較できないものの、今回調査では前回調査に比べて「必ずしている」が約 7 ポイント増加しています。

図表 475 食べ残しを減らす努力

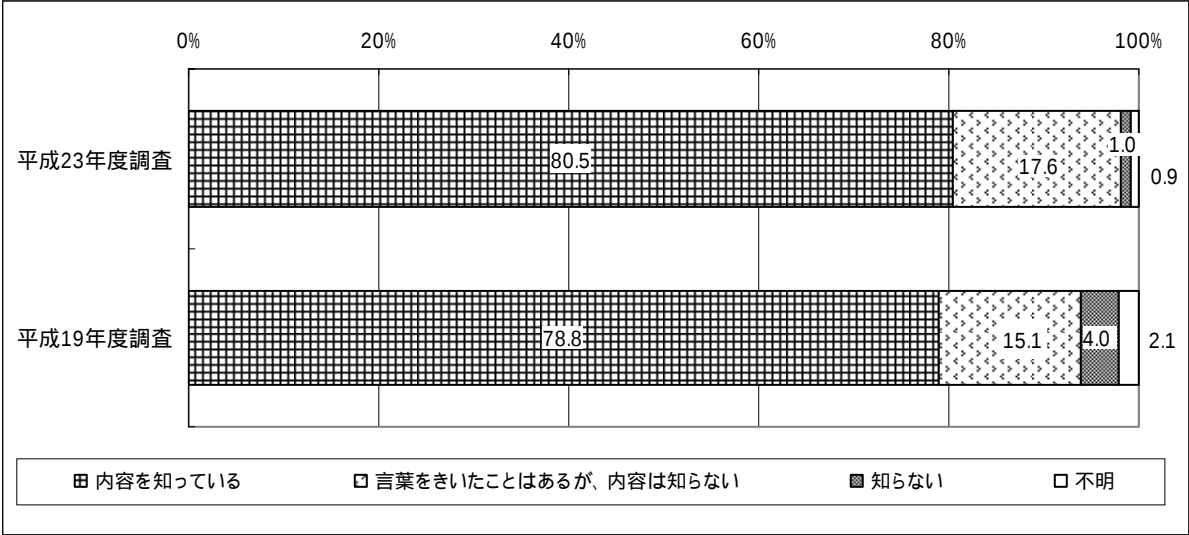


* 平成 23 年度調査では選択肢「しばしばしている」は無し

(2 8) 「メタボリックシンドローム」の認知度

メタボリックシンドロームについては、前回調査同様、大半が「内容を知っている」としています。

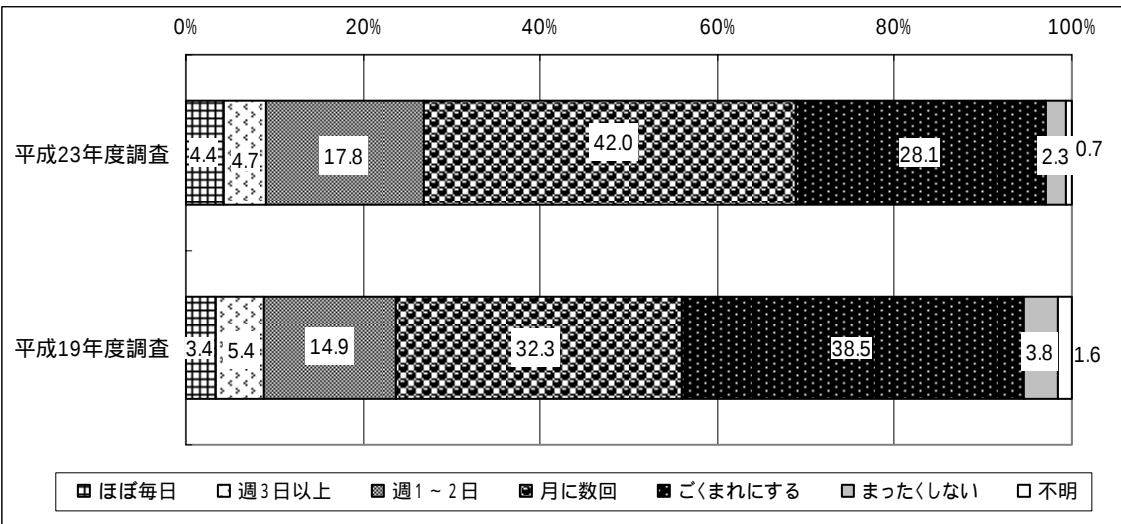
図表 476 「メタボリックシンドローム」の認知度



(2 9) 外食の頻度

外食の頻度については、今回調査では「週1～2回」までは前回調査とほぼ同割合となっていますが、「月に数回」が前回調査に比べて約10ポイント増加しています。

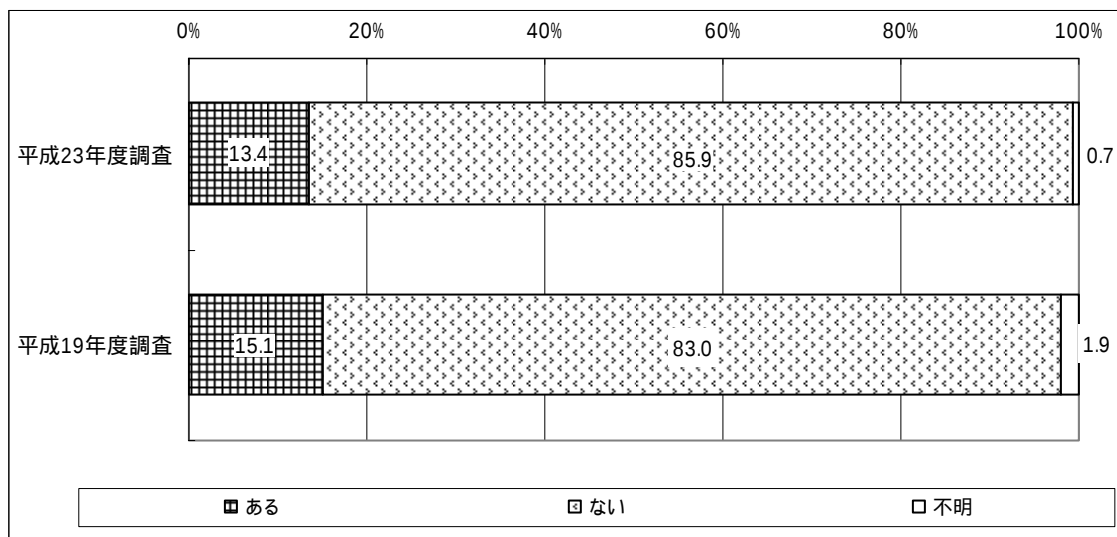
図表 477 外食の頻度



(30) 「うちのお店も健康づくり応援団」マークの認知度

「うちのお店も健康づくり応援団」マークを見たことがあるかについては、前回調査と同様に大半が「ない」としています。

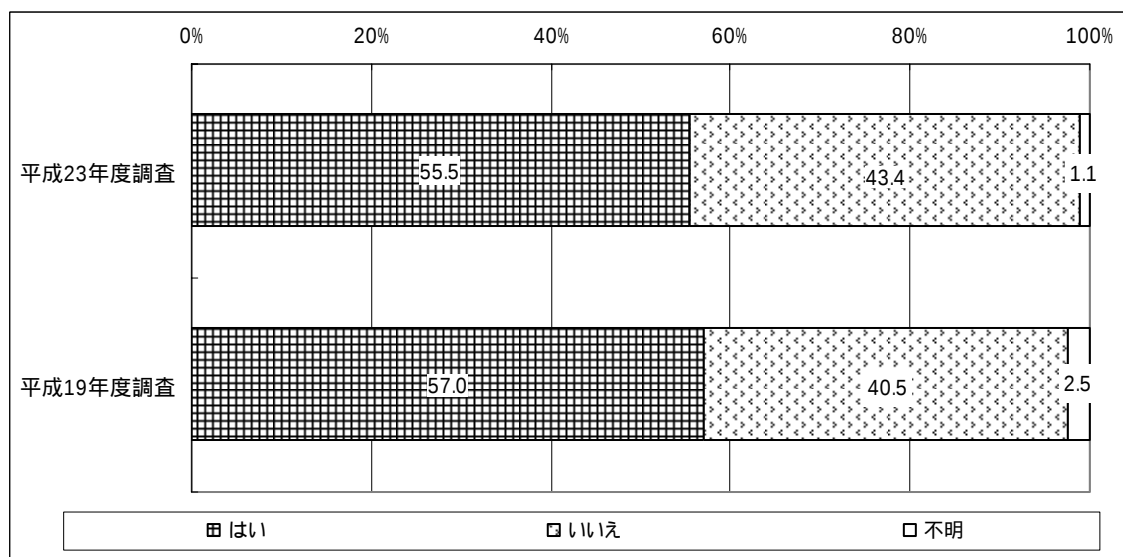
図表 478 「うちのお店も健康づくり応援団」マークを見たことがあるか



(31) ヘルシーメニューの提供

ヘルシーメニューの提供を希望するかについては、前回調査と同様に「はい(希望する)」が半数強となっています。

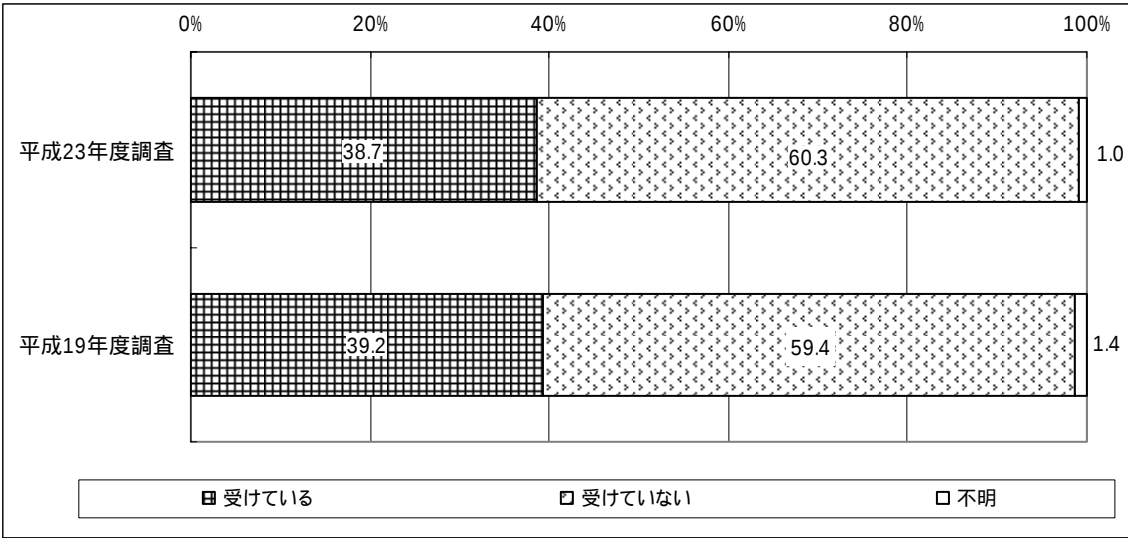
図表 479 ヘルシーメニューの提供を希望するか



(3 2) 歯科健診

歯科健診については、前回調査と同様「受けている」人は約4割となっています。

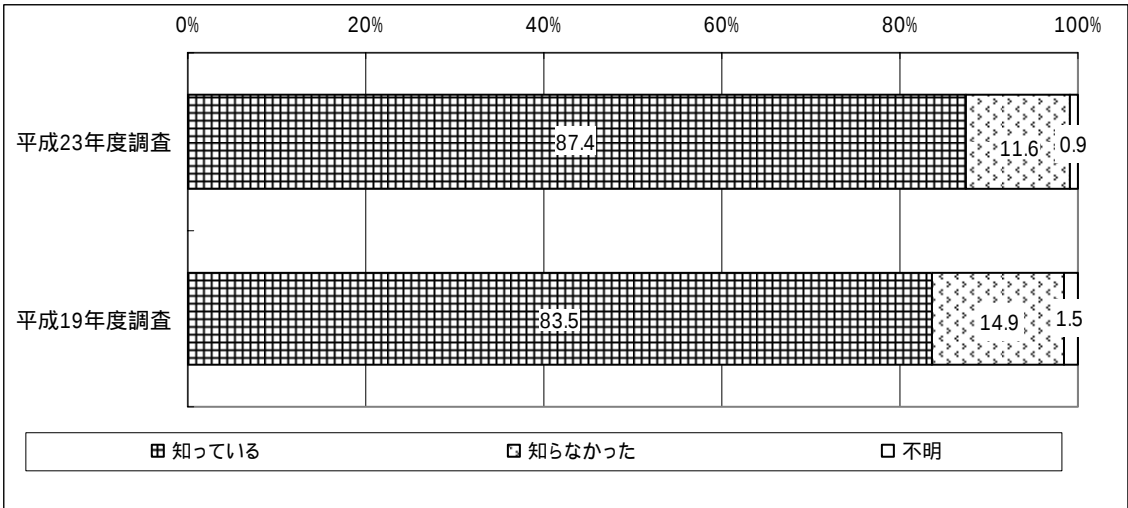
図表 480 定期的な歯科健診の受診状況



(3 3) よく噛むことが肥満予防になることの認知度

よく噛むことが肥満予防になることについては、前回同様大半が「知っている」としてしています。

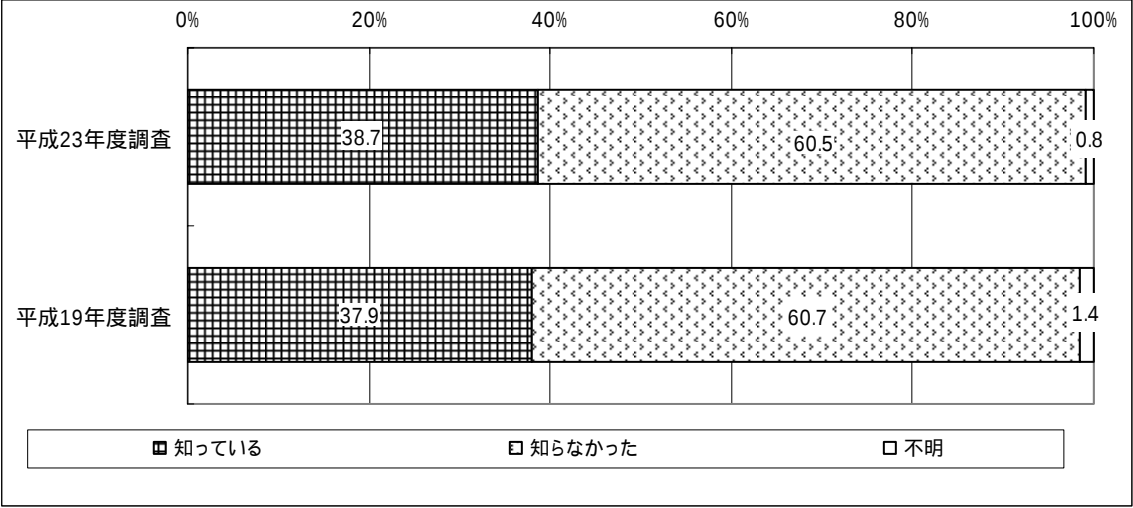
図表 481 よく噛むことが肥満予防になることの認知度



(3 4) 糖尿病と歯周病との相互関係

糖尿病と歯周病との相関関係については、前回調査同様「知っている」人は約4割となっています。

図表 482 糖尿病と歯周病が影響しあい悪化の原因となることを知っているか

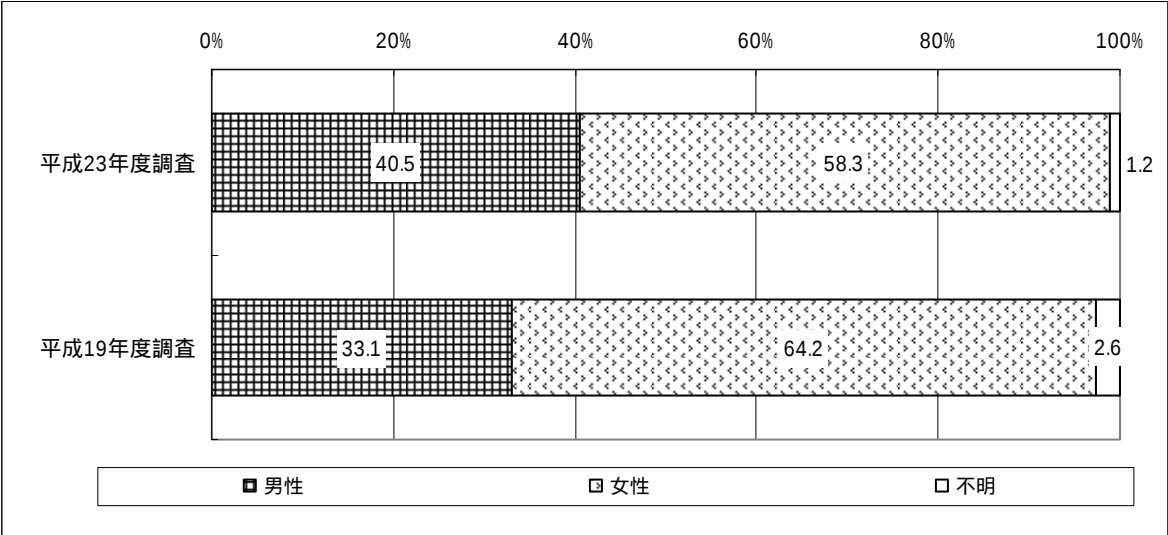


4 . 高年期

(1) 性別

性別については、今回調査では前回調査に比べて「男性」が約7ポイント増加しています。

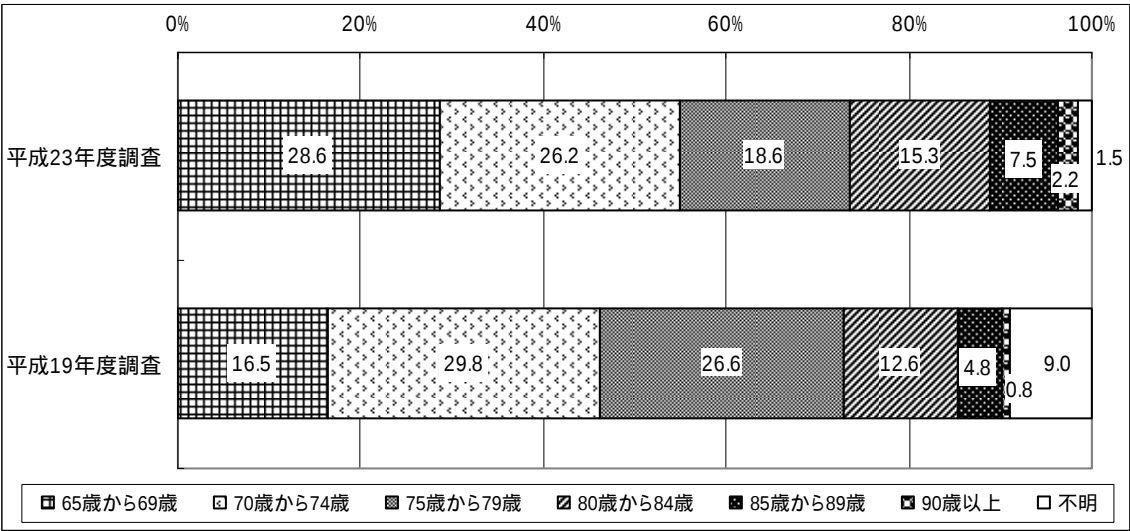
図表 483 性別



(2) 年齢

年齢については、今回調査では前回調査に比べて「65歳から69歳」が約12ポイント増加している一方で、「75歳から79歳」が約8ポイント減少しています。

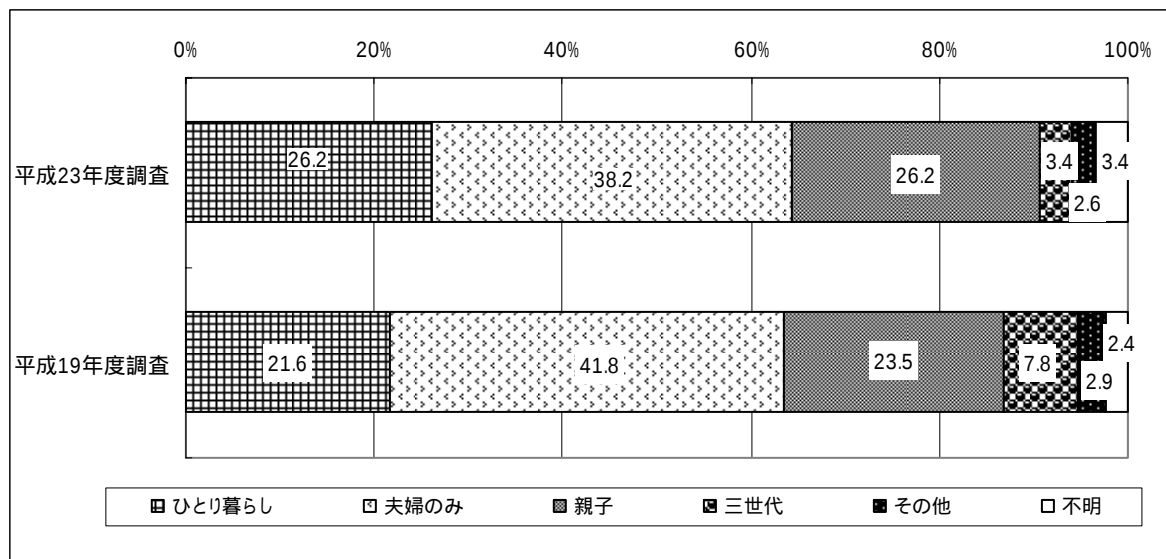
図表 484 年齢



(3) 家族構成

家族構成については、今回調査では前回調査に比べて「ひとり暮らし」が約4ポイント増加している一方で、「夫婦のみ」が約3ポイント減少しています。

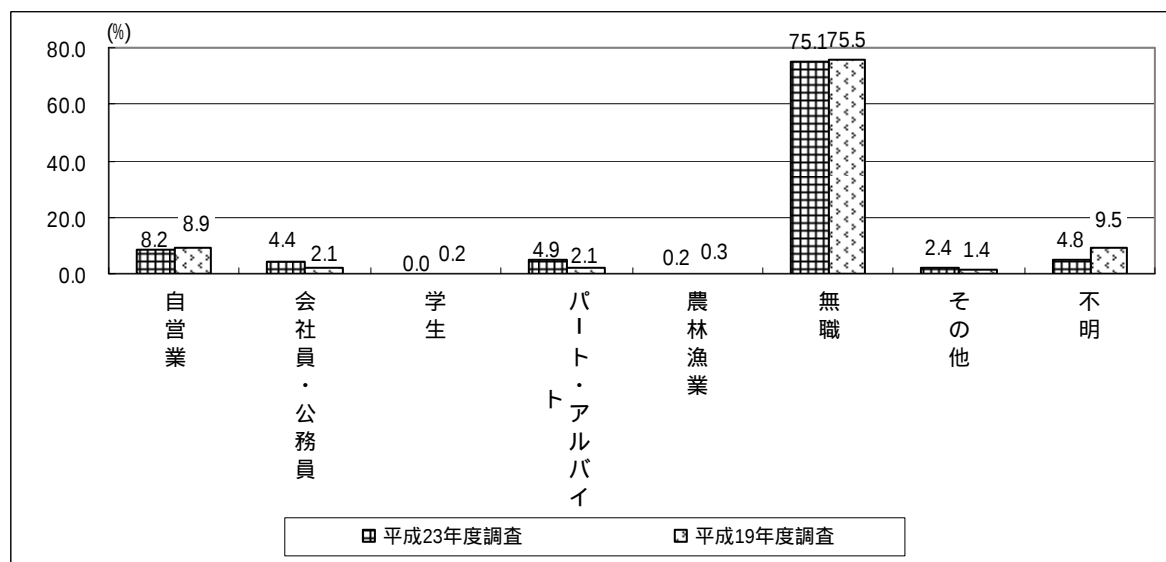
図表 485 家族構成



(4) 職業

職業については、前回調査と同様、大半が「無職」となっています。

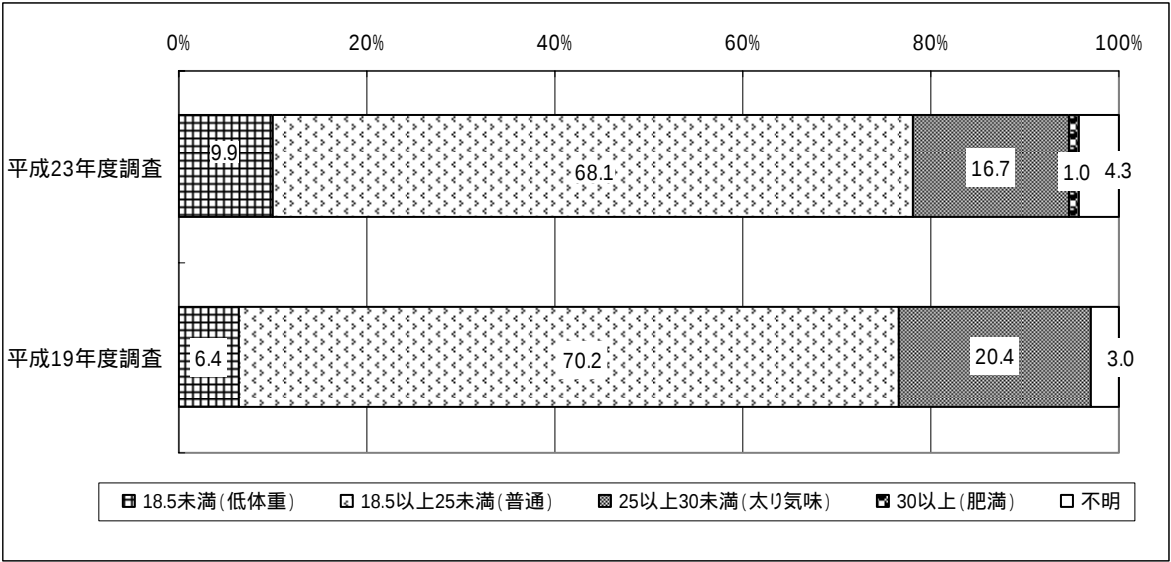
図表 486 職業



(5) B M I

B M I については、今回調査では前回調査に比べて「適正 (18.5 ～ 25 未満)」「肥満 (25 以上)」が約 2 ポイント減少している一方で、「やせ (18.5 未満)」が約 4 ポイント増加しています。

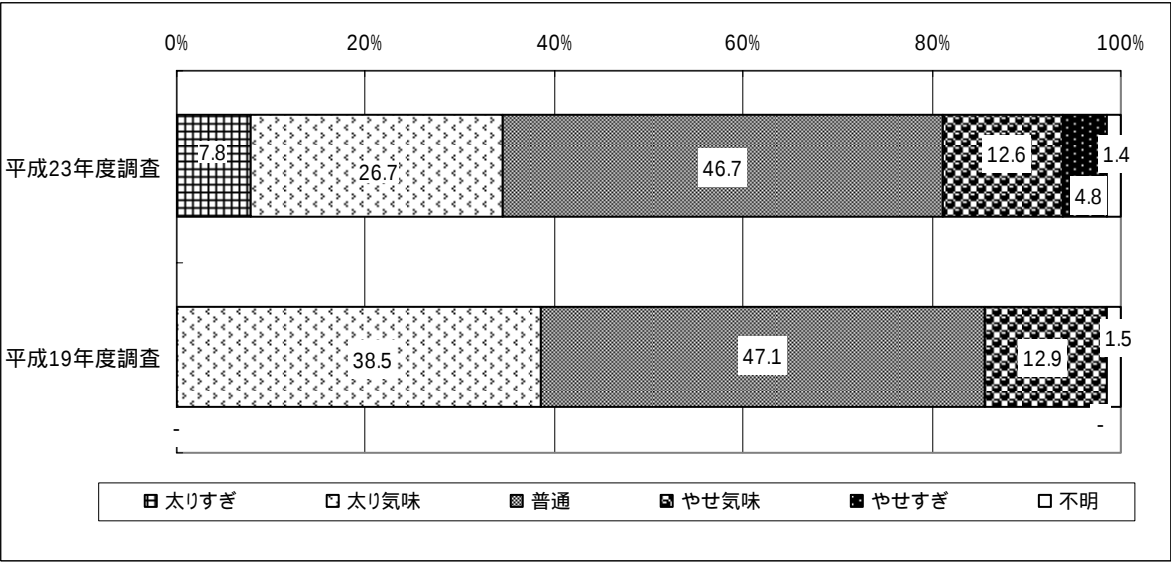
図表 487 B M I



(6) 自身の体型をどう思うか

自身の体型をどう思うかについての感想については、前回調査と選択肢が異なるため、単純に比較できないものの、前回とほぼ同様の傾向となっています。

図表 488 自身の体型をどう思うか

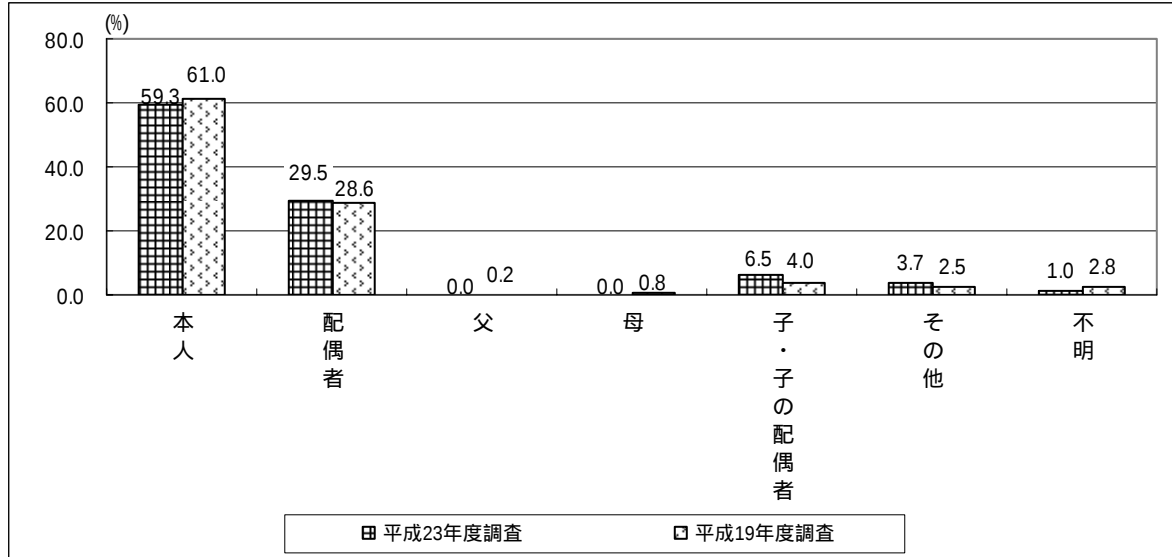


* 平成19年度調査では選択肢「太りすぎ」「やせすぎ」は無し

(7) 主に家庭で食事づくりを担当する人

主に家庭で食事づくりを担当する人については、前回調査と同様、「本人」が最も多くなっています。

図表 489 主に家庭で食事づくりを担当する人

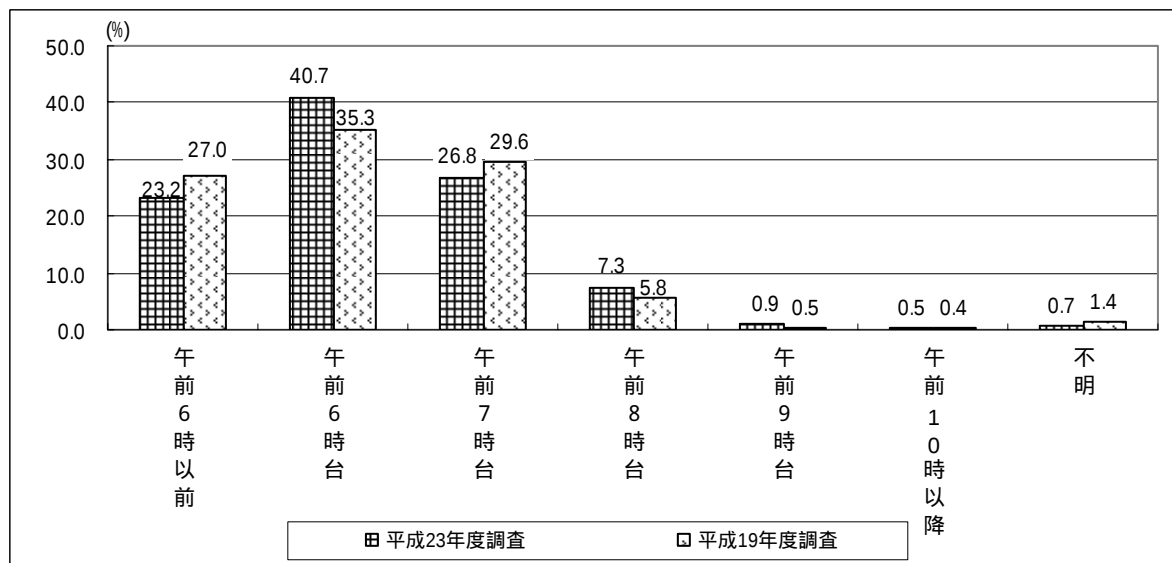


* 平成23年度調査では選択肢「父」「母」は無し

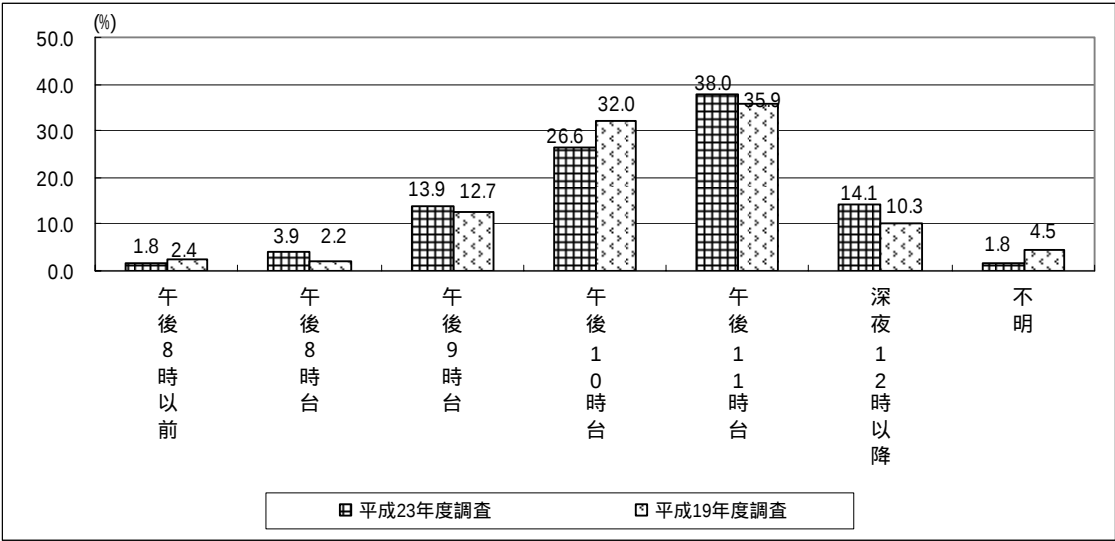
(8) 起床時間と就寝時間

起床時間については、前回調査と同様、「午前6時台」が最も多くなっています。
また、就寝時間も前回調査と同様、「午後11時台」が最も多くなっています。

図表 490 起床時間



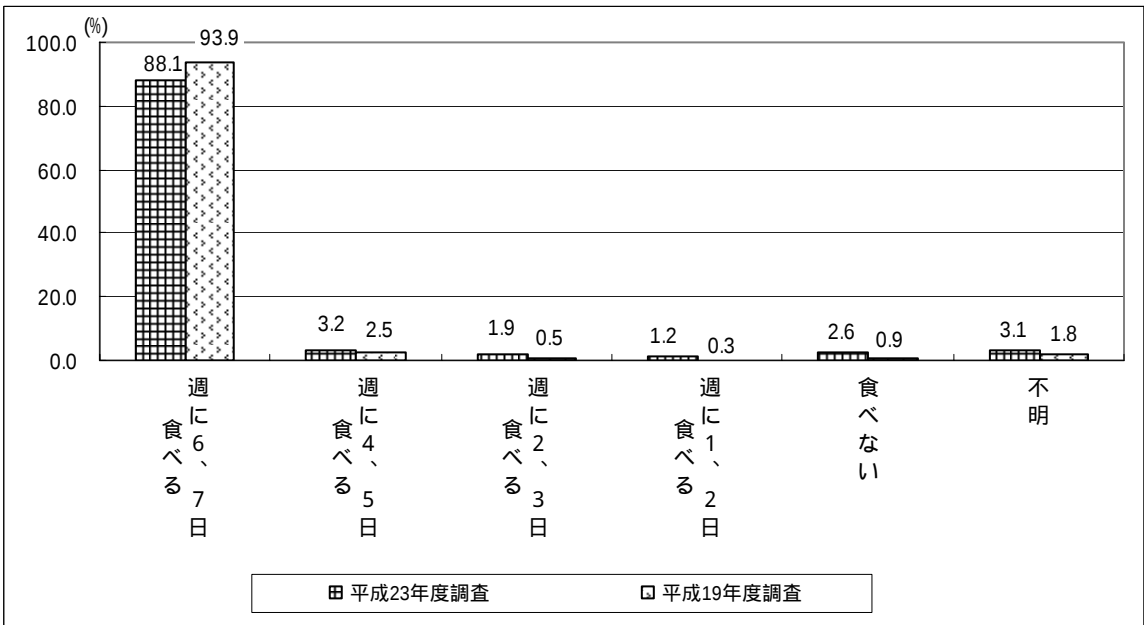
図表 491 就寝時間



(9) 朝食の摂取状況

朝食の摂取状況については、前回調査同様、大半が「週に6、7日食べる」となっています。

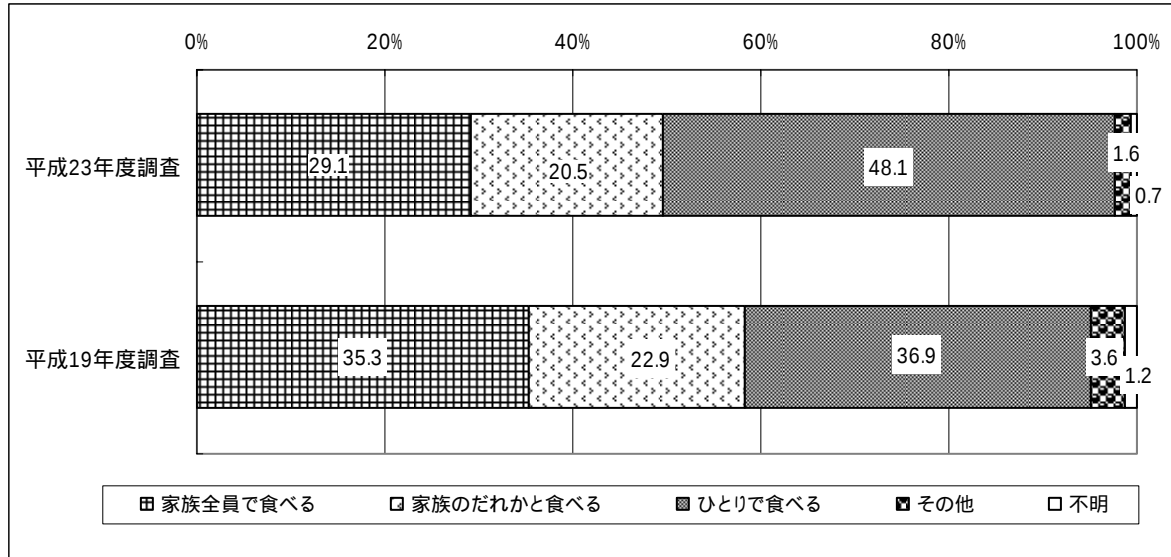
図表 492 朝食の摂取状況



(10) 一緒に朝食を食べる人

一緒に朝食を食べる人については、今回調査では前回調査に比べて「ひとりで食べる」が約 11 ポイント増加しています。

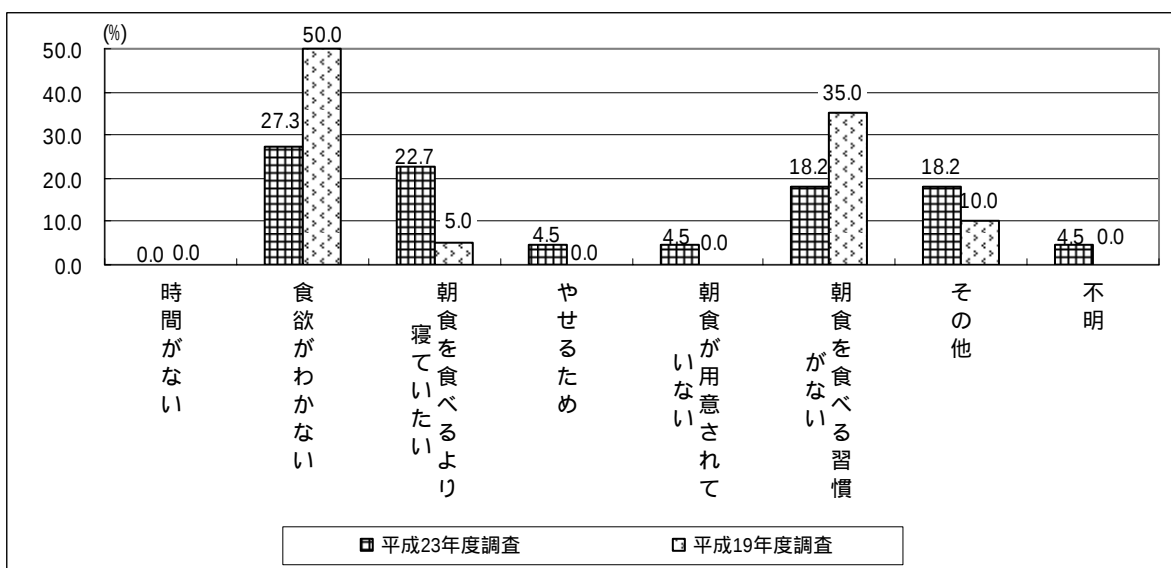
図表 493 一緒に朝食を食べる人



(11) 朝食を食べない理由

朝食を食べない理由については、前回調査と同様に「食欲がわからない」が最も多くなっていますが、前回に比べて約 23 ポイント減少しています。また、「朝食を食べる習慣がない」も約 17 ポイント減少しています。一方、「朝食を食べるより寝ていたい」をあげる人が約 17 ポイント増加しています。

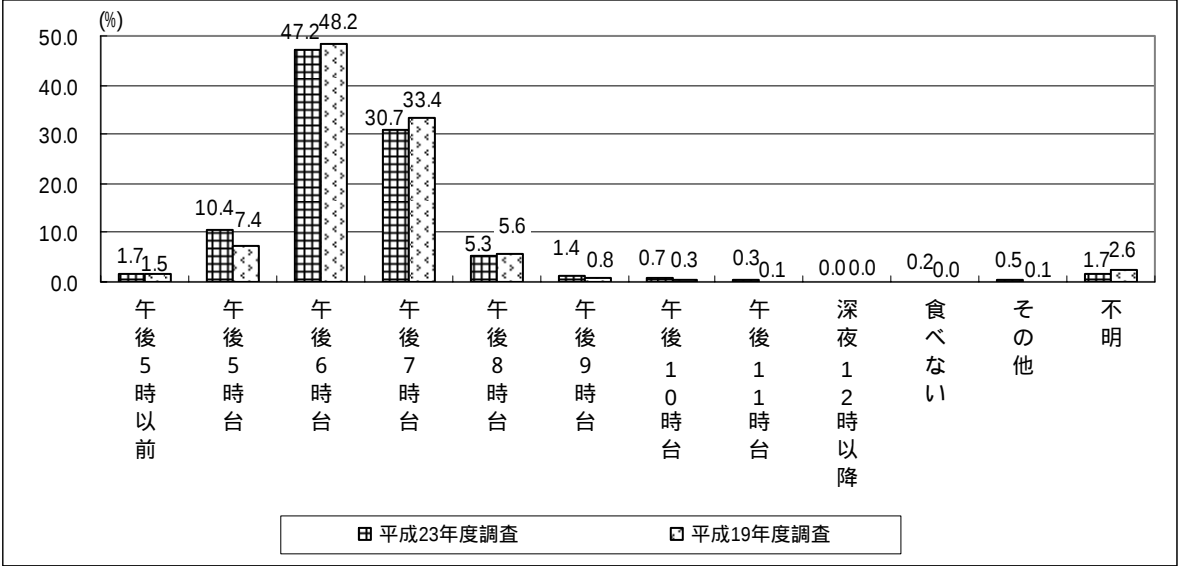
図表 494 朝食を食べない理由



(1 2) 夕食時間

夕食の時間について、前回調査と同様に比べて「午後6時台」、「午後7時台」が多くなっています。

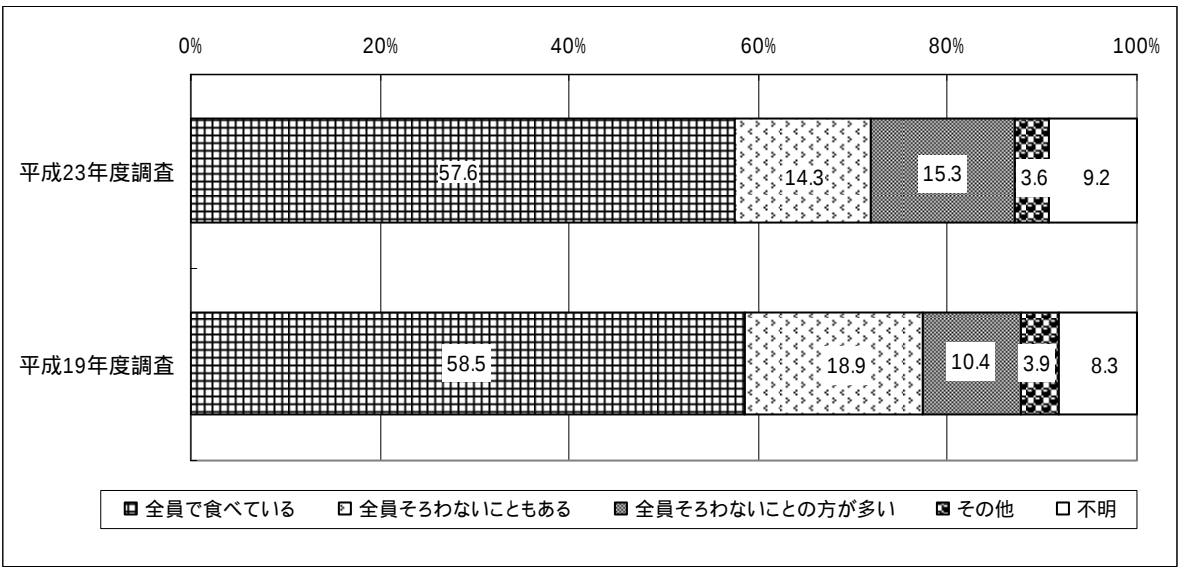
図表 495 夕食時間



(1 3) 夕食時の状況

夕食時の状況については、前回調査と同様、家にいる人「全員で食べている」が半数強となっています。

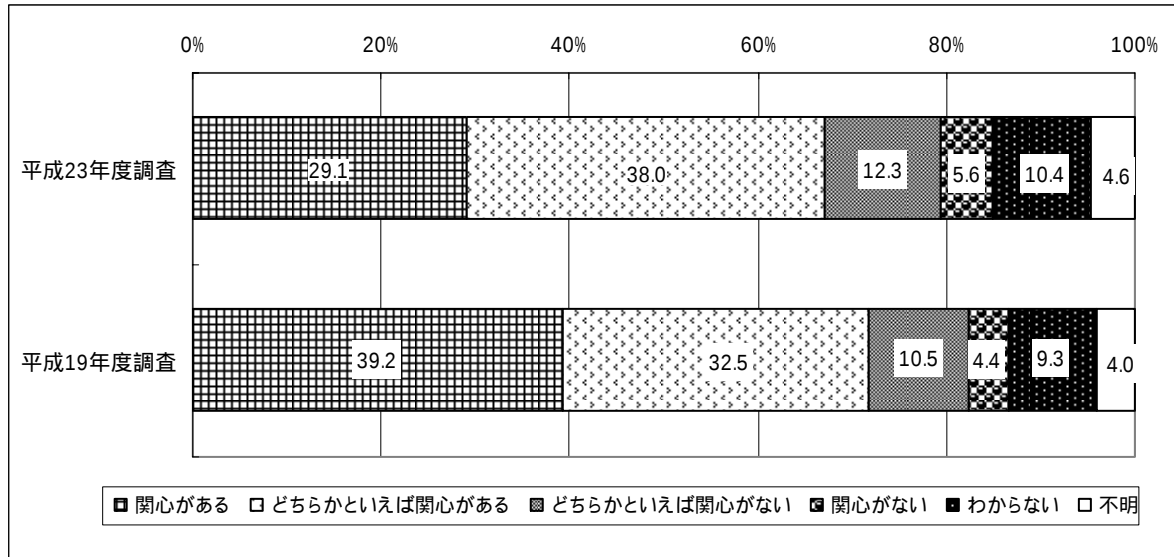
図表 496 夕食時に、家にいる人全員で食べているか



(14) 「食育」への関心

食育の関心については、前回調査と同様、大半が「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」としていますが、今回調査では前回調査に比べて「関心がある」が約10ポイント減少しています。

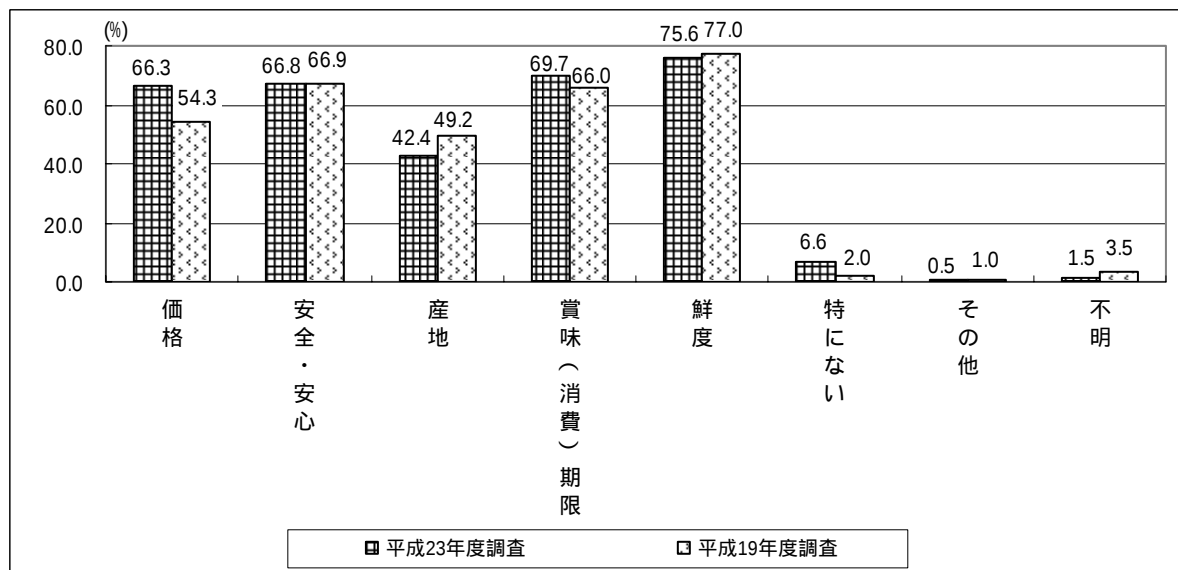
図表 497 「食育」に関心があるか



(15) 食材選定基準

食材選定基準については、上位にあがっているものに大きな違いはみられないものの、今回調査では「価格」をあげる人が約12ポイント増加しています。

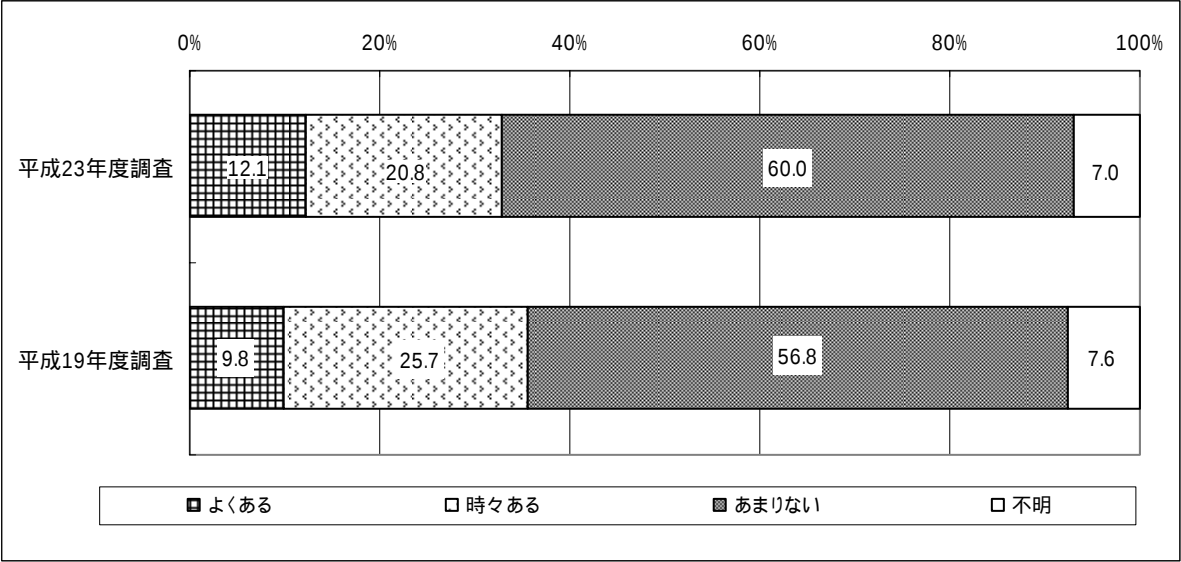
図表 498 食材選定基準



(1 6) 別メニューの食事

家庭と一緒に食事をする人が別メニューの食事をとることがあるかどうかについては、約6割が「あまりない」としています。

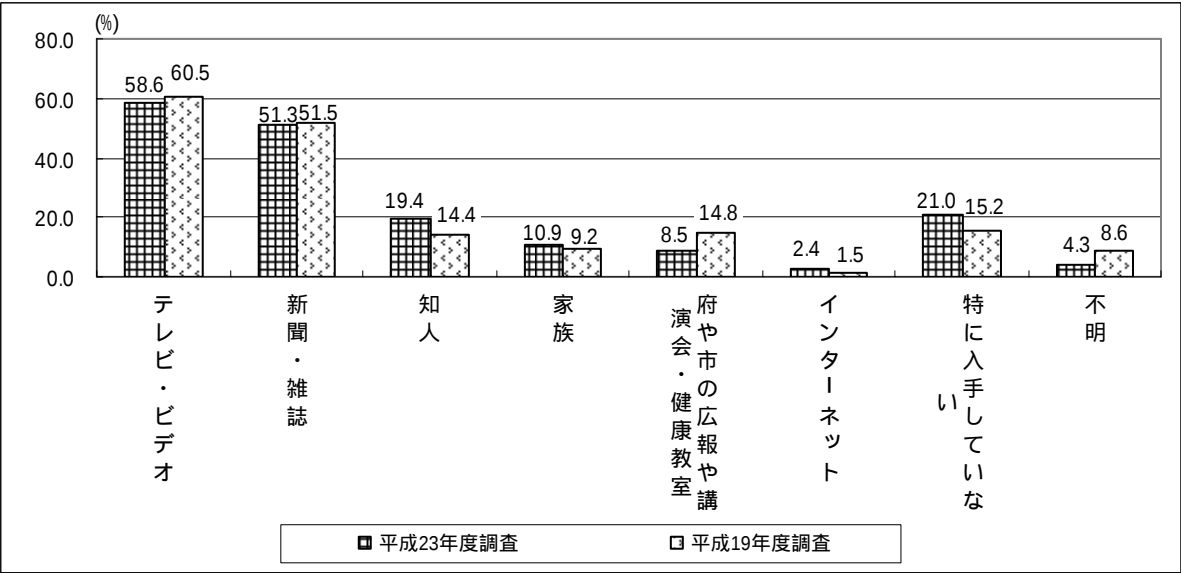
図表 499 別メニューの食事を食べることがあるか



(1 7) 食育に関する情報の入手先

食育に関する情報の入手先については、今回調査では上位にあげられているものは前回調査と同様となっています。

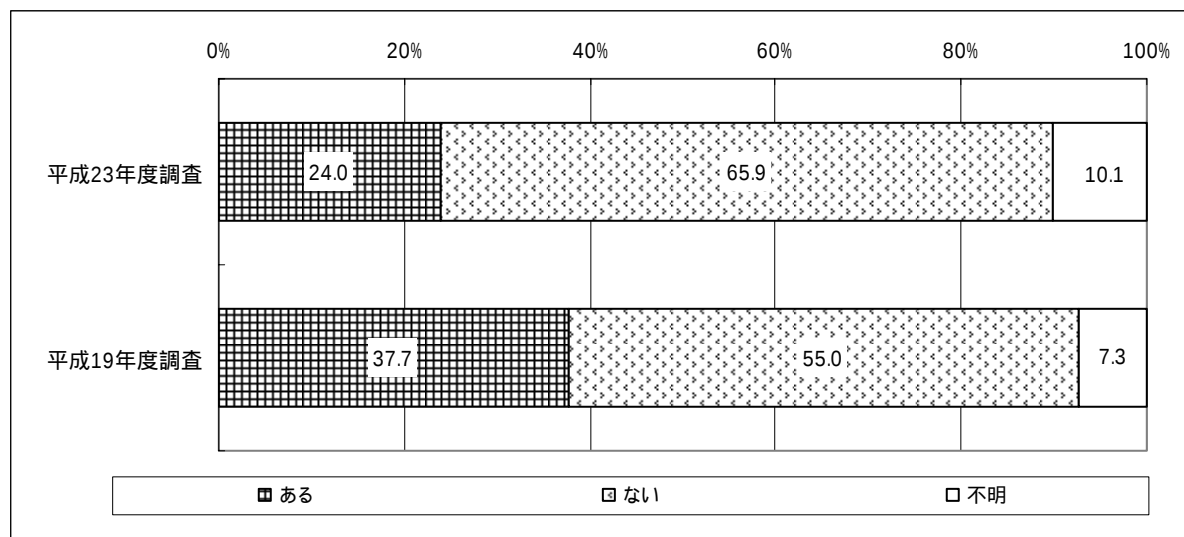
図表 500 食育に関する情報の入手先



(18) 農体験への興味

農体験への興味については、今回調査では前回調査に比べて「ある」が約14ポイント減少しています。

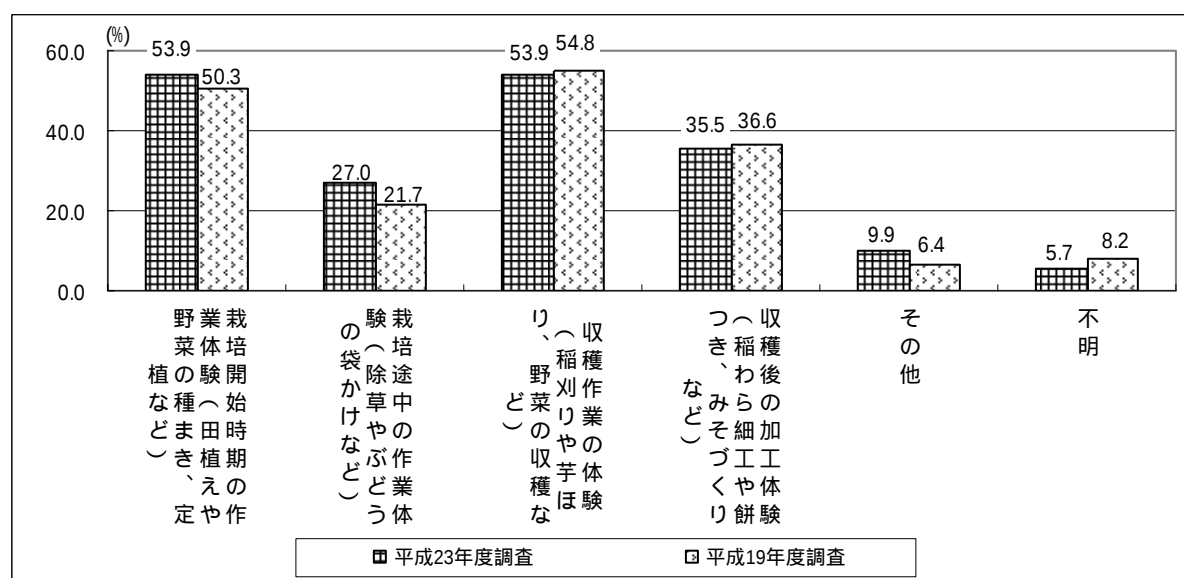
図表 501 農体験への興味



(19) 体験してみたい農体験

体験してみたい農体験については、上位にあがっているものに大きな違いはみられません。

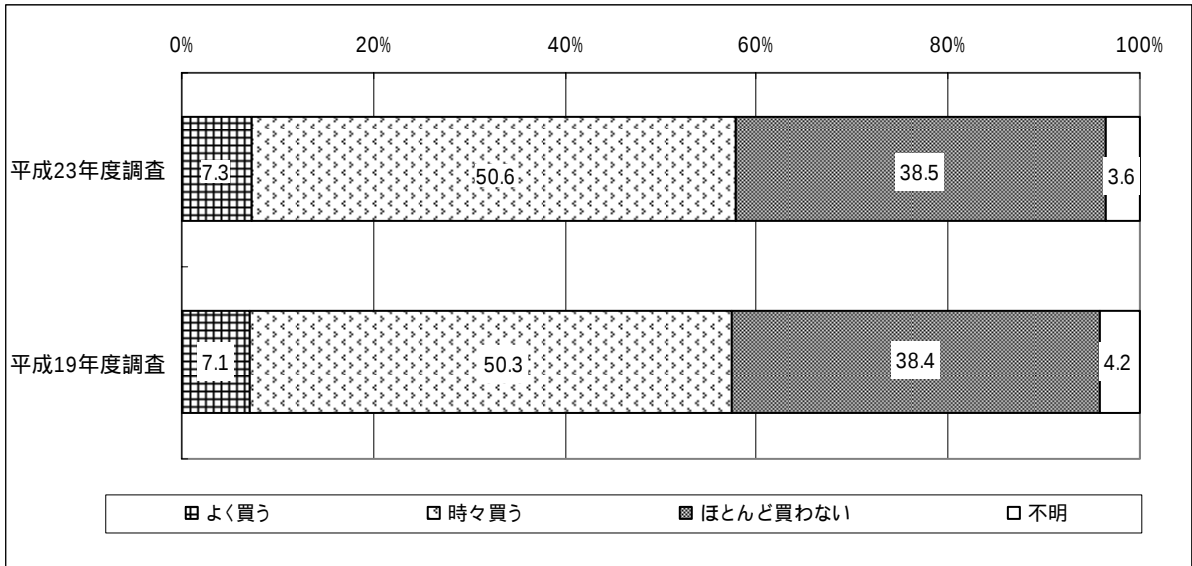
図表 502 体験してみたい農体験



(2 0) 弁当や総菜の購入頻度

弁当や総菜の購入頻度については、前回調査と同様の傾向となっています。

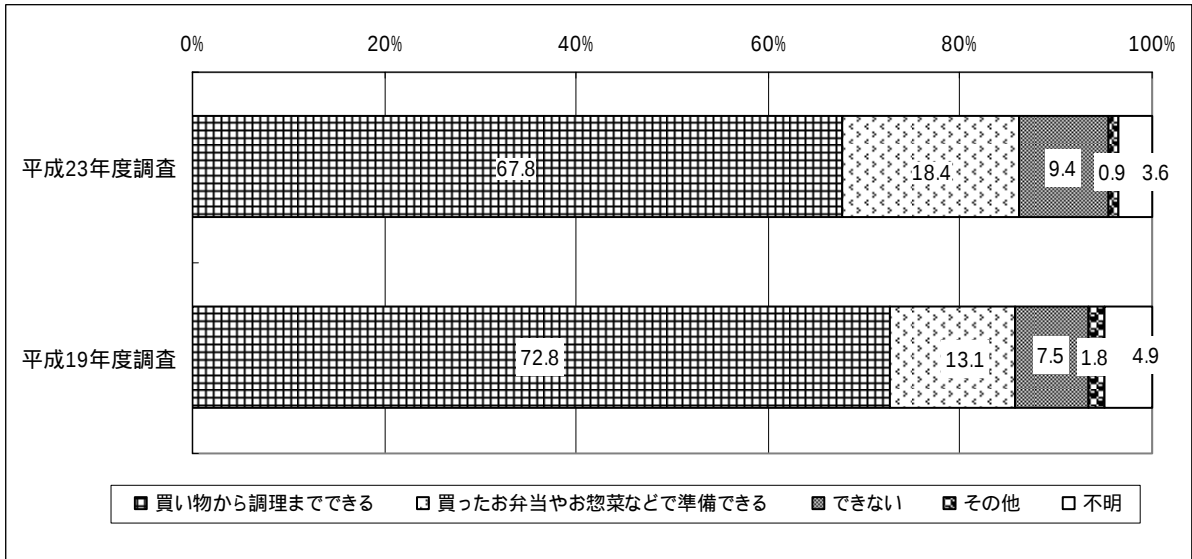
図表 503 弁当や総菜の購入頻度



(2 1) 食事の準備

食事の準備については、前回調査と同様に、7割程度の人が「買物から調理までできる」としています。

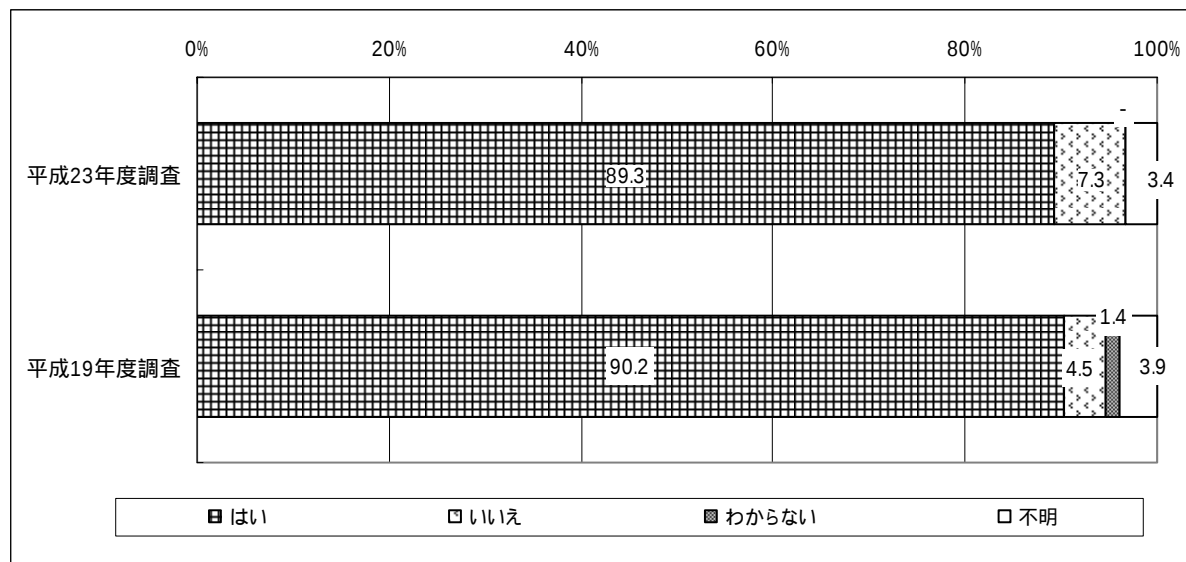
図表 504 1人で食事の準備ができるか



(22) 食前の手洗い

食事前の手洗いについては、前回調査と同様、大半が「はい（洗う）」としています。

図表 505 食前に手洗いをするか

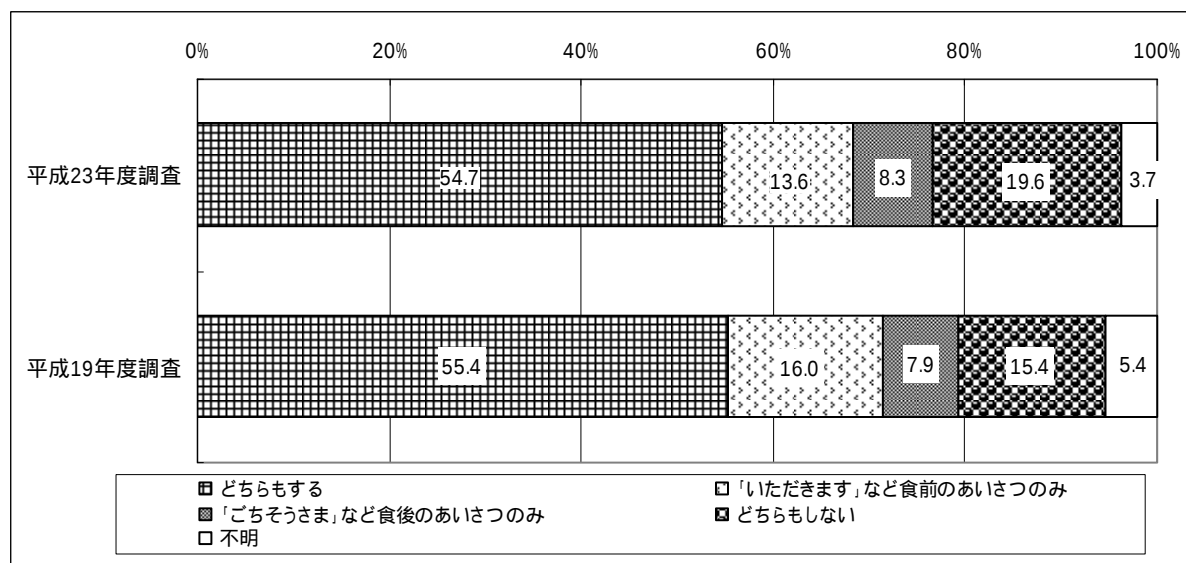


* 平成23年度調査では選択肢「わからない」は無し

(23) 食事の前後のあいさつ

食前食後のあいさつについては、前回調査と同様、半数強が「(いただきます・ごちそうさま) どちらもする」としています。

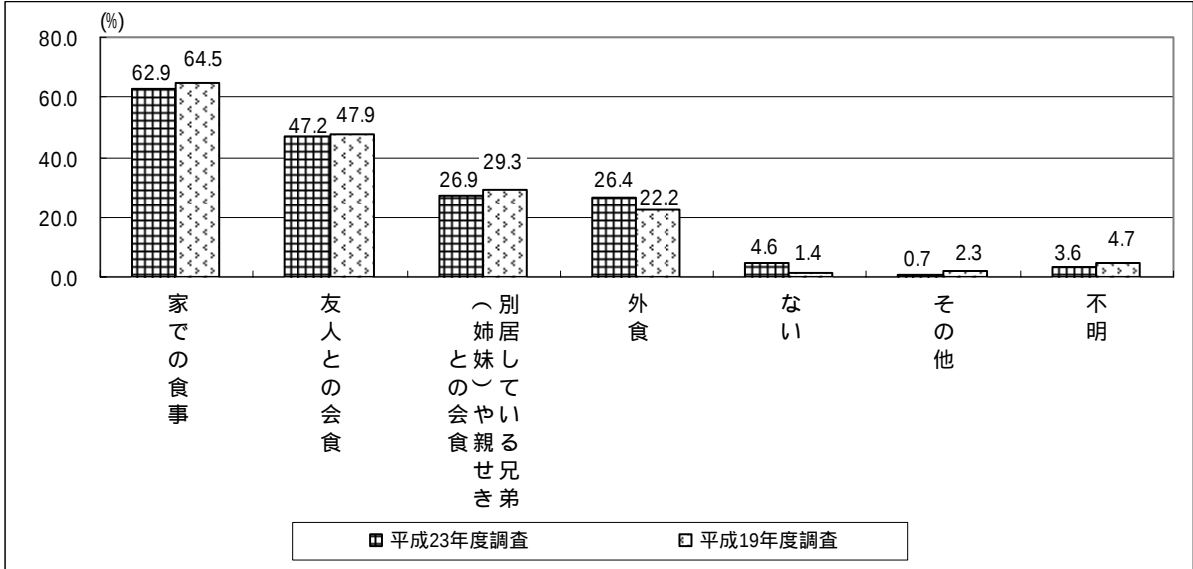
図表 506 食事の前後にあいさつをするか



(2 4) 食事が楽しいと思うとき

食事が楽しいと思うときについては、上位にあがっているものに大きな違いはみられません。

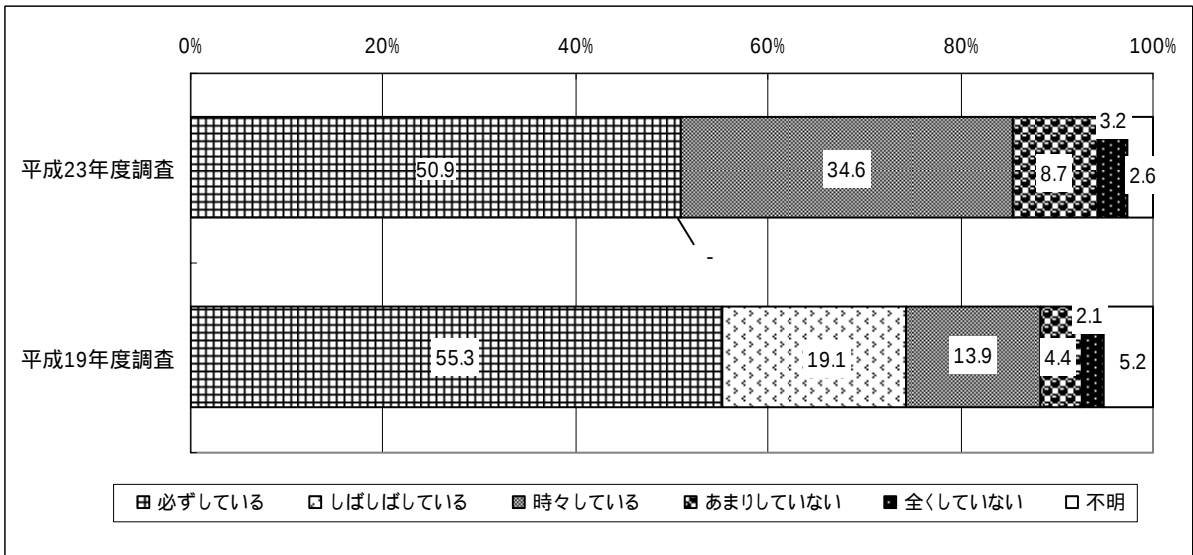
図表 507 食事が楽しいと思うとき



(2 5) 食べ残しを減らす努力

食べ残しを減らす努力については、前回調査と選択肢が異なるため単純に比較できないものの、今回調査では前回調査に比べて「必ずしている」が約4ポイント減少している一方で、「あまりしていない」が約4ポイント増加しています。

図表 508 食べ残しを減らす努力

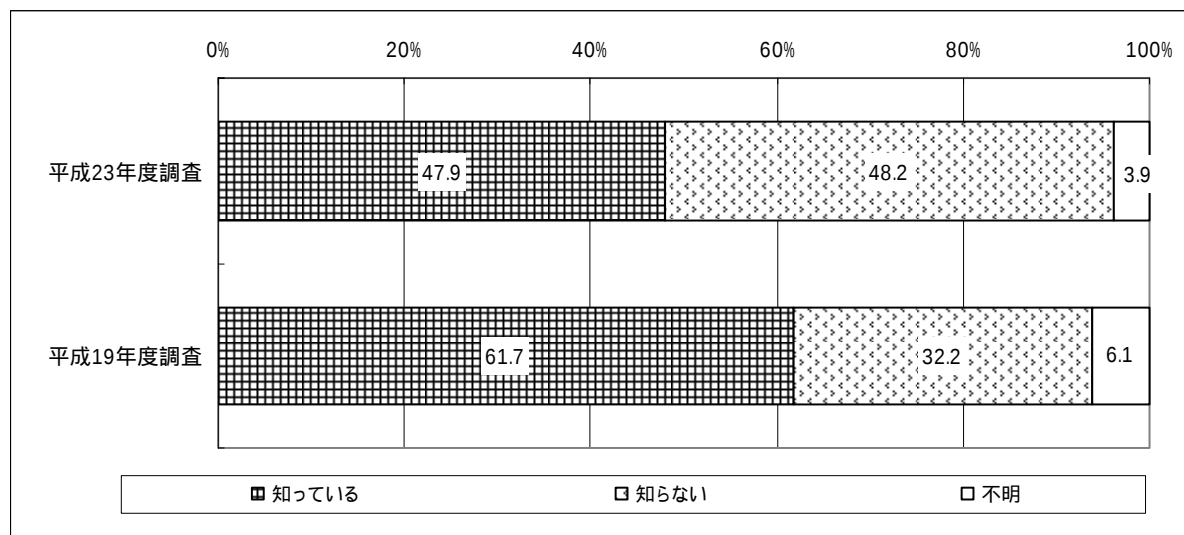


* 平成23年度調査では選択肢「しばしばしている」は無し

(2 6) 「低栄養」の認知度

「低栄養」の認知度については、今回調査では前回調査に比べて「知っている」が大幅に減少し、半数弱となっています。

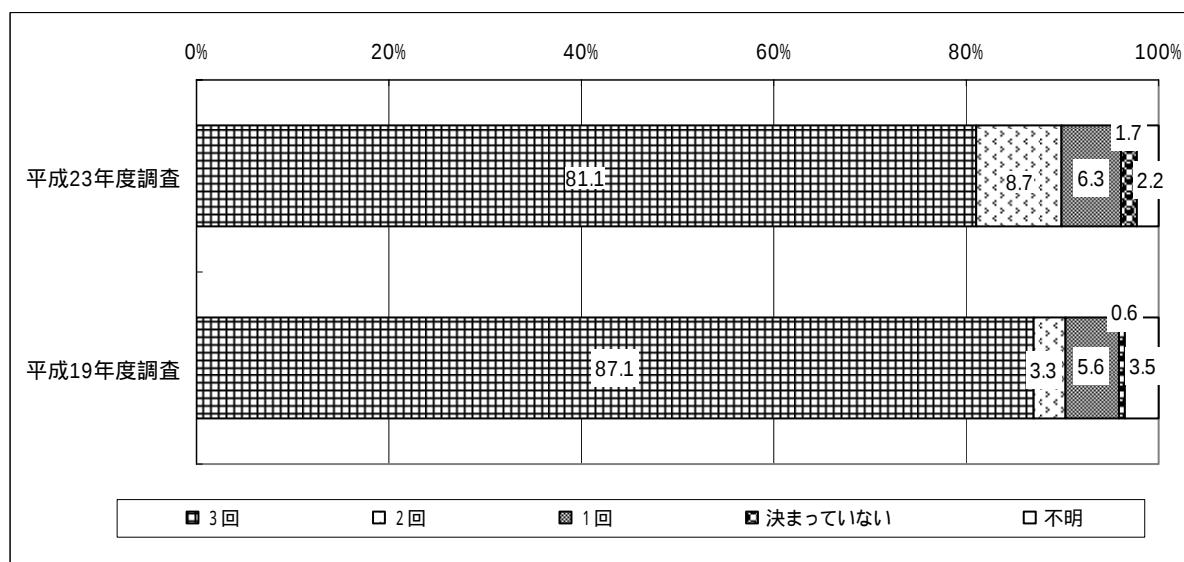
図表 509 「低栄養」という言葉を知っているか



(2 7) 1日あたりの食事回数

食事回数については、今回調査では前回調査に比べて「3回」が約6ポイント減少している一方で、「2回」が約5ポイント増加しています。

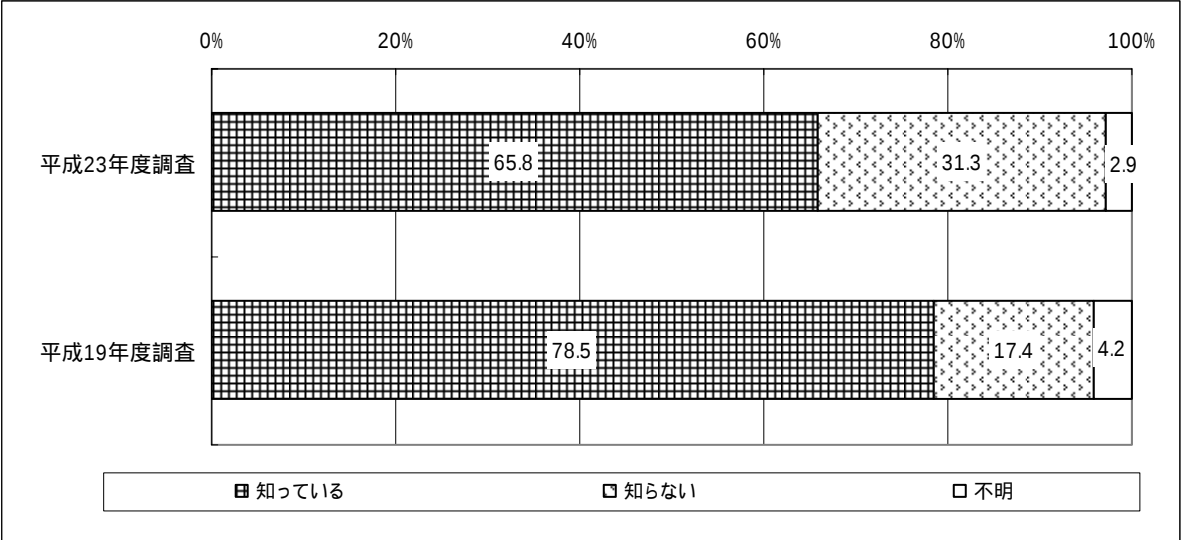
図表 510 1日あたりの食事回数



(2 8) 「8020 運動」の認知度

「8020 運動」の認知度については、今回調査では前回調査に比べて「知っている」が約 13 ポイント減少しています。

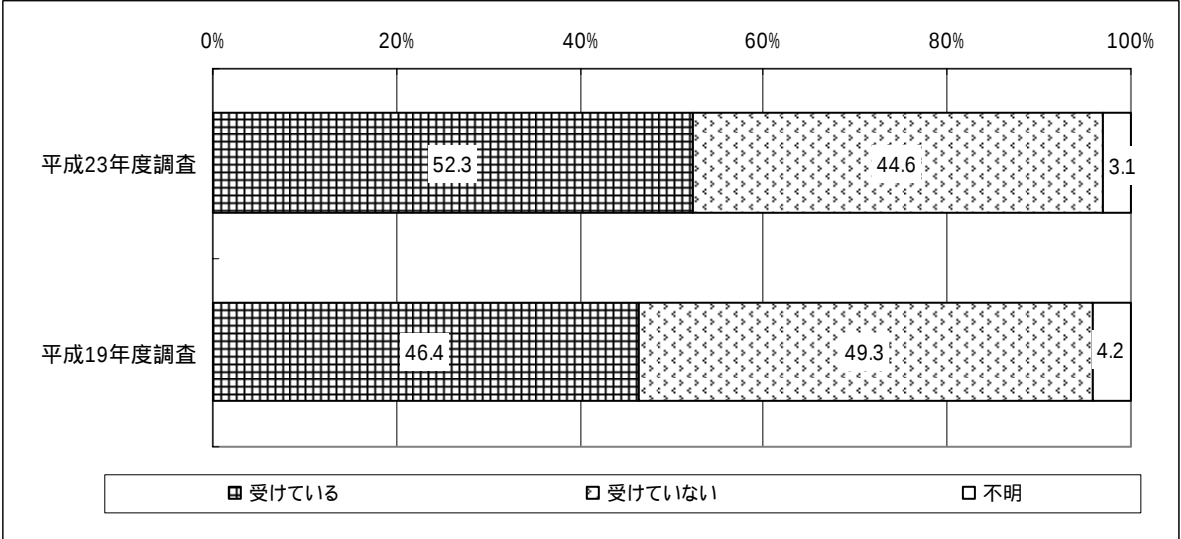
図表 511 「8020 運動」という言葉を知っているか



(2 9) 歯科健診

歯科健診については、今回調査では前回調査に比べて「受けている」人が約 6 ポイント増加しています。

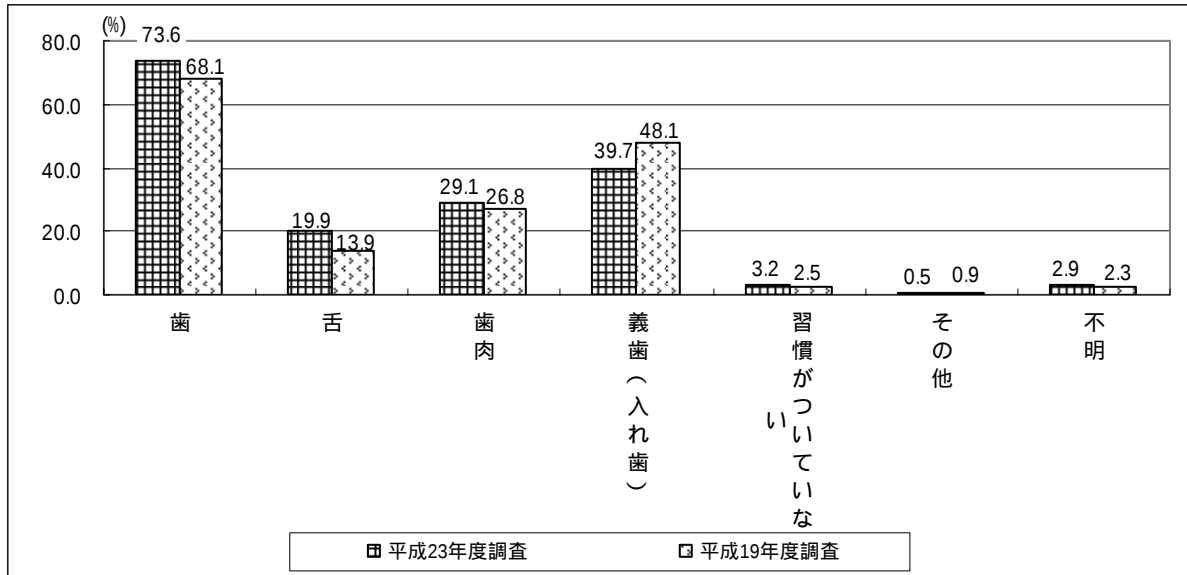
図表 512 定期的な歯科健診の受診状況



(30) お口の手入れ

お口の手入れについては、上位にあがっているものに大きな違いはみられません
が、「歯」、「舌」をあげている人は前回調査に比べて約6ポイント増加している
一方で、「義歯（入れ歯）」は約8ポイント減少しています。

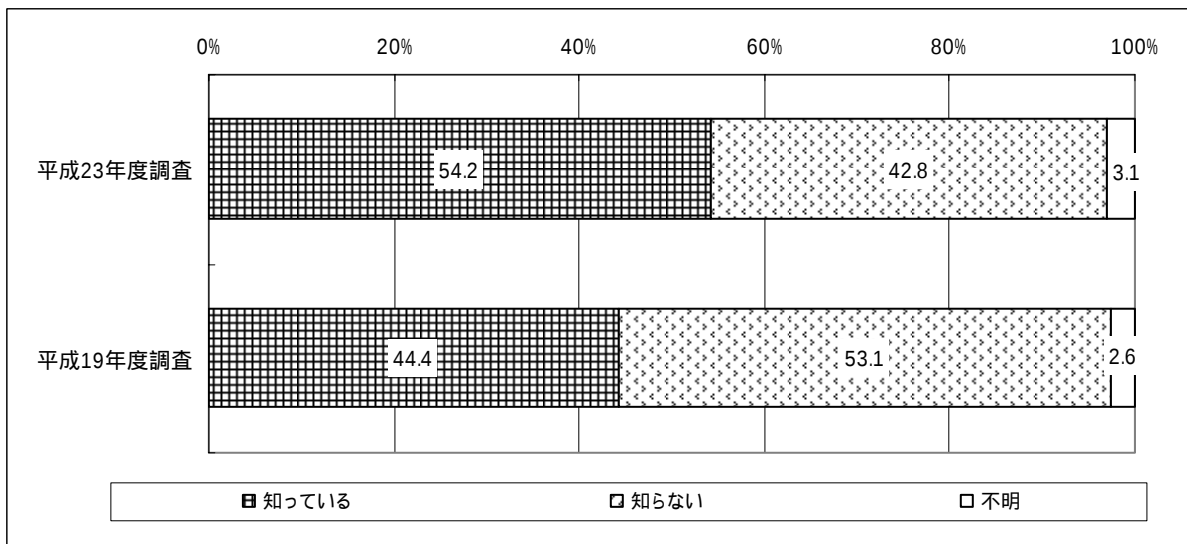
図表 513 お口の手入れとして習慣がついているもの



(31) 「誤嚥性肺炎」の認知度

「誤嚥性肺炎」の認知度については、今回調査では前回調査に比べて「知っている」人が約10ポイント増加しています。

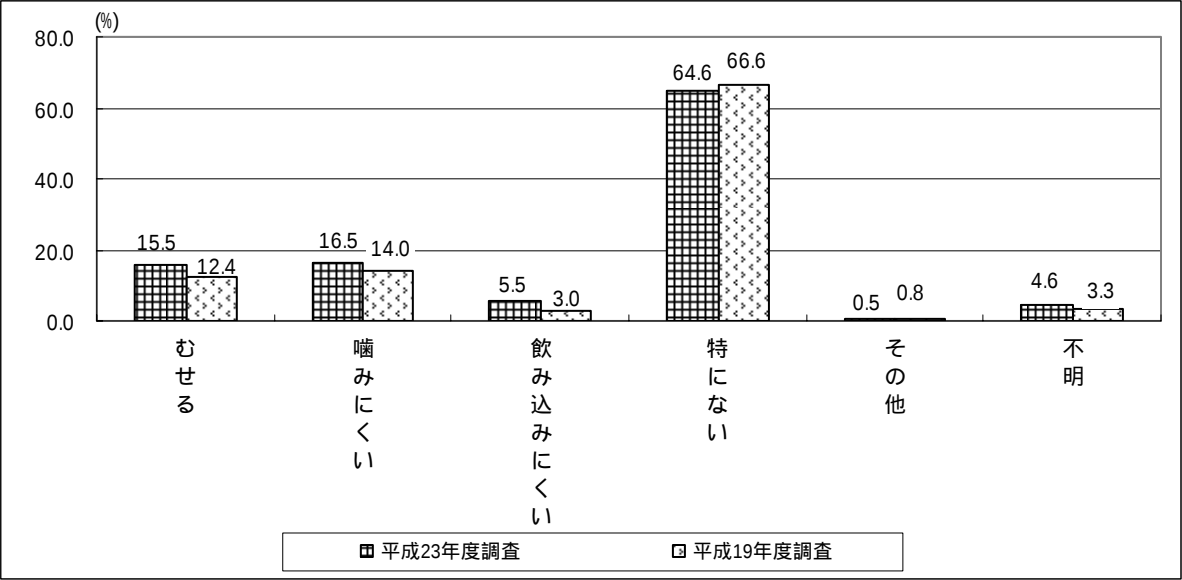
図表 514 「誤嚥性肺炎」という言葉を知っているか



(3 2) 飲食時の不調

飲食時に感じる不調については、前回調査と同様「特にない」人が約 65%います。

図表 515 飲食時の不調の有無



(3 3) 口の渇き

口の渇きについては、今回調査では前回調査に比べて「気になる」人が約 9 ポイント減少しています。

図表 516 口の渇きが気になるか

